



# サイジャーナル

月刊  
2-5-6  
第451号

日本サイ科学会 令和2年5月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	--	--	---	---

六月通常総会・本部例会の  
お知らせ

※会員は午後1時30分から通常総  
会、一般の方は午後2時からの  
本部例会からご参加願います。

日時 令和2年6月14日(日)

午後1時30分～2時 通常総会

午後2時10分～4時40分 講演

会場 北とぴあ9階902会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)

一般三千円 学生一千円

## 講演

多能性幹意識の誘導による  
超能力の覚醒とシーター波  
の脳波(iPPT意識)

講師 山崎 正男氏

超能力の真意を問う不毛の論争  
は、古今東西続いています。い  
まだに結論は出されておりませ  
ん。その背景にあるのは科学的根拠に

◎事務局からのお知らせ

5月3日(日)に開催予定でし  
たスピリチュアル研究分科会  
は中止となりますが、新型コ  
ロナウイルスの感染拡大が今  
後も縮小しない場合は、6月  
以降の本部例会、分科会等  
は中止になる可能性があります。  
遅くとも開催一週間前には  
公式サイト、会員メーリング  
リスト(登録のみ)で、開催  
の可否をお知らせ致します  
が、一応開催日前日も公式  
サイトでご確認願います。

基づくエビデンスの欠如であり、  
そのコンセンサスが得られな  
いからです。しかしながら、  
30年間にわたり超能力の解  
明という命題に取り組んできた  
結果、超能力は六番目の知覚  
機能であることを発見し、「  
iPPT意識」のタイトルで学  
術論文を執筆しました。

釈迦牟尼ブッタは、2500年  
前に瞑想により不可思議なビ  
ジョンを体験し、そのビジョ  
ンを「悟り」として仏教の開  
祖になった。ブッタは超能力  
の第一人者だったのです。

透視、予知、過去知、体外  
離脱、

今月号の記事

◎六月通常総会・本部例会  
予告

◎事務局からのお知らせ

◎御寄付御礼

◎七月本部例会のお知らせ

◎事務局からのお願

◎事務局からのお知らせ

◎十月第29回全国大会発表  
者募集

◎関西日本サイ科学会五月、  
六月  
研究会のお知らせ

◎第40回宇宙生命研究分科  
会予告

◎平成31年2月本部例会の  
報告Ⅱ

◎第5回占星学と運命創造学  
の研究分科会の報告Ⅱ

◎第四四五回関西サイ科学  
会報告

◎第四四六回関西サイ科学  
会報告

◎念力(透視)現象生起時の  
意識(ASC、無意識)

◎地震の動物予知

臨死体験、テレパシー、テレ  
ポーション、遠隔気功、念力、  
霊能力、霊視、心霊手術、特  
異効能、透聴、直観、物質化  
現象、アブダクション、知的  
生命との交信、オーブ現象、  
仏教の悟り、このような超常  
現象、超能力は、変性意識  
状態で覚醒するのです。そし  
て、多くの人が超能力を覚  
醒すれば、

政治、経済、教育、文化、芸術、科学、医学、スポーツ、音楽、農林水産などさまざまな分野で、人類は計り知れない恩恵を受益できます。講演では超能力のメカニズムと覚醒のメソッドを分かりやすく解説します。

※山崎正男氏は長年、「サイ」を多方面から科学的研究を続け、その成果により一般人でも超能力を発揮できるシステムを開発されました。会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

◎山崎正男氏プロフィール

MSU Mindanao State University  
Dr. Masao Yamazaki, Ph.D. 医学博士、名誉教授。

欧米、欧州、東南アジアを歴訪し東西医学の研鑽を積む傍ら、脳生理学と脳波の観点から、「気の医学」の有効性を実証し、代替・補完医療のEBMを確立する。30年間の研究、臨床試験から、『超感覚外知覚』(ESP)という六番目の知覚機能を発見し、そのメカニズムを解明して学術論文を執筆する。

日本iPT意識研究所所長、上海国際医学気功学会組織委員、日

本プロスポーツリハビリセンター院長、国際気功科学アカデミー学院長等歴任、国内外に多くの門下生を輩出している。新聞、週刊誌、書籍、テレビ、ラジオ、出演多数、著書、人類革命、気功の鉄人他、アピナ出版。

※五月の本部例会はお休みとなります。

「心を科学する博物館」と  
一般の御寄付御礼  
(4/10受領分まで)

金十万円也	匿名	様
金四万一千円也	浪平	博人 様
金二万円也	鴨川	裕司 様
金一万円也	千葉ゆかり	様
金一万円也	山崎	正男 様
金五千円也	宮前	昭子 様
金五千円也	武井	豊 様
金一千円也	飛田	洋子 様
金一千円也	占部	浩一 様
金一千円也	友寄	光子 様
金一千円也	濱田	敏博 様
金一千円也	山田	真理 様

金一千円也	赤松	洋一 様
金一千円也	奥村	八郎 様
金一千円也	村上	一夫 様
金一千円也	八幡	みわ 様

七月本部例会のお知らせ

不思議体験談、写真映像発表・  
討論会(発表者募集中)

日時 令和2年7月19日(日)  
午後1時30分～4時30分  
会場 北とびあ9階901会議室  
J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル  
会費 一千円(会員・一般とも)

皆様がこれまでに体験した不思議な現象や不思議な写真・映像を参加者の皆様に紹介しながら、参加者全員で解釈や討論をして、共有する会です。  
UFOと宇宙人、オーブや心霊写真、地震雲など地震前兆現象、それらに関わる動画等、是非日本

サイ科学会事務局に事前に「プリント写真」あるいはUSBメモリの郵送、あるいはメール添付ファイルで送信いただければ、有り難いです。(送られたものは返却できませんので、コピーをお願い致します。)

スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

◎事務局からのお願い

「サイジャーナル3・4月号」に年会費の通知と郵便振替用紙が同封されました。既にお振り込みいただいた会員の皆様には御礼申し上げます。もしお振り込みが未

了の方は、いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

※また、日本サイ科学会は近年、会計が厳しくなっておりますので、少しでも御寄付が戴けましたら、助かります。恐縮ですが御寄付をしていただける方は、同封の郵便振替用紙の該当欄にその金額を記入し、年会費に追加して、お振り込みをお願い致します。



◎事務局からのお知らせ

今回通常総会出欠用(正会員・維持会員)も兼ねた会員全員にハガキを同封致しましたが、そこに会員メーリングリストへの登録希望の可否を記入して返送願います。登録希望の方は左記の事務局アドレスに会員メーリングリスト受信用の個人アドレスをお知らせ願います。

office21@psij.mail-box.ne.jp

ML(メーリングリスト)とは?  
日本サイ科学会の事務局も含めた会員同士の情報交換の仕組みです。

本人の希望により、メールアドレス(パソコン用、携帯用どちらでも)がメーリングリストに登録されますと(手続きは事務局が行います)、ML用のメールアドレスをお知らせします。

自分が会員の皆さんにお知らせしたい「サイ」関係の情報、自分の著書の出版、学会発表、テレビ出演、あるいは他のサイ関係の学会・研究会の予告、「サイ」に関する旬な情報等がありましたら、その内容をML用のメールアドレスに送信しますと、瞬時にMLに登録されている会員全員にそのメールが届きます。

その情報に対しての、返信も同メールアドレスに送信しますと全員に読まれます。

マナーとしましては、個人や団体の批判や攻撃、特定の商品やサービス、会社の宣伝にあたるものはお控え願います。また、添付ファイルはウイルスが潜む可能性がありますので、禁止となります。

※メーリングリストでの事務局からのお知らせに対して、個人的に質問したいときは、ML用のメールアドレスではなく、日本サイ科学会のメールアドレスに返信願います。

office21@psij.mail-box.ne.jp



### 2020年日本サイ科学会 第29回全国大会発表募集

毎年重要な行事である全国大会が、今年も10月24日(土)に開催されます。会員の研究発表+シンポジウムが予定されており、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

今年のシンポジウムのテーマはこのたびの新型コロナウィルスのパンデミックがありましたので、シンポジウムテーマを変更させていただきます。

変更後のテーマは「サイと免疫カクガン・ウイルスとの闘いも含めて」となります。

会員の研究発表では、シンポジウムのテーマに関してでも、そう

でなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたいこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論など「サイ」に関連することなら何でも結構です)ので、ご自分の考えや研究成果をまとめ、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます、通りましたら8月31日までに原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。論文集「サイ科学2019」末頁の「サイ科学の投稿審査規定」をよく読んで、応募願います。



関西日本サイ科学会  
五月研究集会のお知らせ

「癒しのチャイム」  
「音」の身体的影響と治療  
の可能性

講師 牧野 まきの 持侑氏 じゅん

日時 令和2年5月23日(土)

午後1時10分～4時45分

会場 まつむし音楽堂(大阪市阿倍野区阿倍野元町1・2)

※大阪市立阿倍野市民学習センターは工事のため休館

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南大阪線「阿部野橋」で阪堺電車上町線に乘換え「松虫」下車すぐ。

会費 会員及び同伴の家族二千元

一般三千元(初回参加者二千元)

学生一千元

問合せ06・6624・0559

関西日本サイ科学会  
六月研究集会のお知らせ

病める地球の処方箋  
2020年は大転換期

講師 小澤 頼仁氏

日時 令和2年6月20日(土)

午後1時10分～4時45分

会場 まつむし音楽堂(大阪市阿倍野区阿倍野元町1・2)

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南大阪線「阿部野橋」で阪堺電車上町線に乘換え「松虫」下車すぐ。

会費 会員及び同伴の家族二千元

一般三千元(初回参加者二千元)

学生一千元

問合せ06・6624・0559

第40回宇宙生命研究分科会

第14回UFOオーブシンポジウム  
テーマ「宇宙人(ホモ・コスミクス)」

日時 令和2年7月23日(木・祝)

午前10時～午後4時

会場 北沢タウンホール

スカイサロン

(世田谷区北沢2・8・18)

交通 小田急線下北沢駅東口徒歩5分・京王井の頭線下北沢駅京王中央口徒歩5分

小田急バス北沢タウンホール系統 下61(駒沢陸橋)

北沢タウンホール)終点

会費 会員一千元(日本サイ学会・サトルエネルギー学会・60歳以上・学生)、一般二千元、宇宙人0円

※事前参加申し込みは不要です。※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

(世話役 阿久津淳)

平成31年2月本部例会報告II

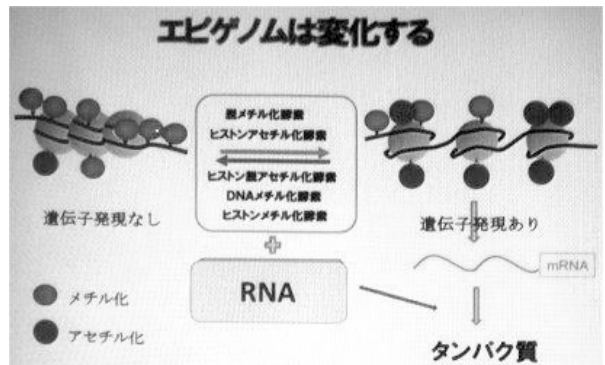
栄養とエピゲノム、EMの研究

講師 東中川 徹氏

(前回からの続き)

エピゲノムは変化する

エピゲノムは、メチル化された

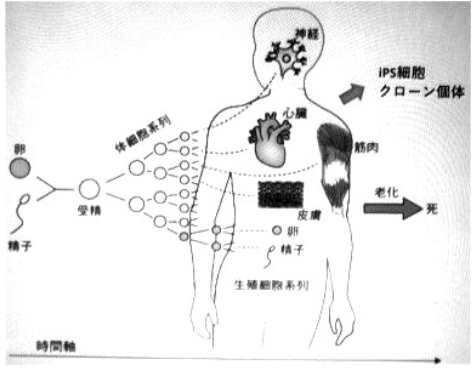


「遺伝子発現状態なし」の状態から、脱メチル化酵素、ヒストンアセチル化酵素+RNAにより、アセチル化して「遺伝子発現あり」から「タンパク質」を形成したり、ヒストン脱アセチル化酵素、DNAメチル化酵素、ヒストンメチル化酵素により、またメチル化して「遺伝子発現状態なし」の状態に戻ったりします。

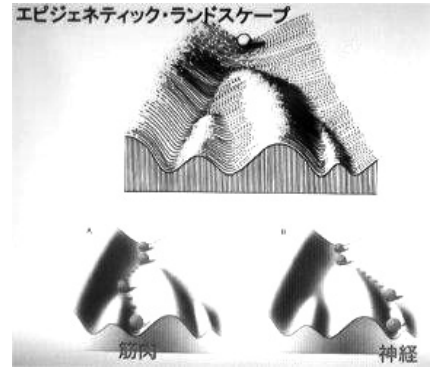
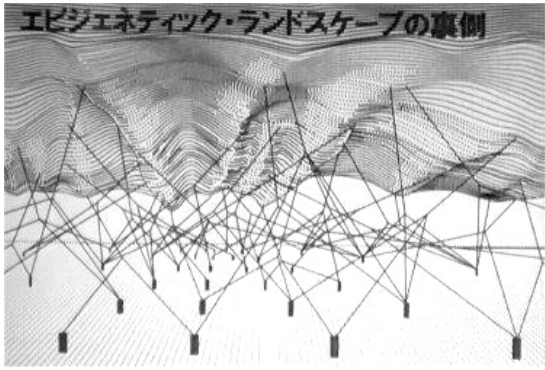
1個の受精卵からどのようにして生体ができるか？

卵子と精子が受精して、体細胞系列では神経とか心臓(内臓)とか筋肉とか皮膚を造りますし、生殖細胞系列では精子あるいは卵子を造って、受精すれば次の世代に繋がっていきます。全体としては老化して死ぬわけですが、ここで最近のこととしては、iPS細胞やクローン個体を造れば元の細胞は死ななくて、次に繋がるわけですね。

1個の受精卵からどうやって神経、心臓、筋肉、皮膚を造るのか、これはまさにエピジェネティクスの問題で、この過程を立体モデルに表したものが、ワディントンの「エピジェネティック・ランドス



「テープ」となります。



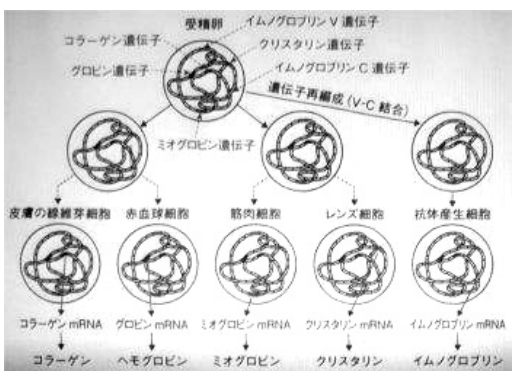
これは最近の考え方ですが、受精卵には種々の遺伝子があって、例えばコラーゲン遺伝子が発現すれば、皮膚の線維芽細胞ができませんし、グロビン遺伝子が発現すれば赤血球細胞ができません。



坂の上に玉があって、これがころがってあるものは筋肉になり、あるものは神経になるというもので、ランドスケープの裏側には仕掛けがあって、坂の構造をコントロールしているものがある。ワディントンが「エピジェネティック・ランドスケープ」を提唱したのは1957年なので、遺伝子の実体はまだ分かっていませんでしたが、彼は細胞の分化を制御するものを意識していたと思います。

つまり、遺伝子はDNA全体の2%しかないのですが、それらの情報から選ばれて発現することによって、いろいろな細胞ができる、すなわち、非常に細かいレギュレーション(調節)が入って各細胞ができてくるというのが今の細胞分化の考え方です。

こうなってきましたと、現代のエピジェネティクスは、右図の詳細な各系列ごとに多数の研究者が制御構造を研究しております。

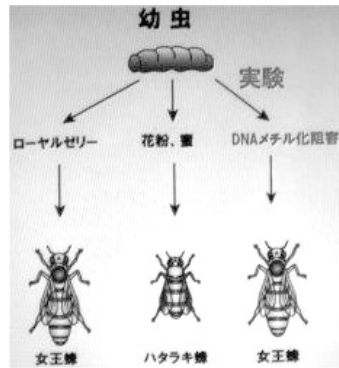


### 栄養とエピジェネティクス

先ほど申しましたようにエピジェネティクスは細胞の分化、すなわち筋肉を造るとか、神経を造るとか、そういう基本的な生命活動においての調節に関わっている、一つ一つの段階を明らかにしようとする研究分野ですが、実は栄養という、我々が毎日取り入れているようなものにおいても、エピジェネティクスは関係があります。

それについてミツバチを例に致しますと、ミツバチは社会性昆虫と言われて、分業が成り立っています。1つの集団は1匹の女王蜂と数千オーダーの雄蜂と数万オーダーの働き蜂で成り立っています。卵子が受精しないと雄蜂となり、受精した幼虫の段階では、雌である働き蜂と女王蜂は同じです。そして最初の3日間は両方ともローヤルゼリーを食すのですが、その後は花粉と蜜だけ食すと働き蜂になり、4日目以降もローヤルゼリーを食すと女王蜂となります。女王蜂の候補は数匹がいて、担当の働き蜂がローヤルゼリーを与えるると女王蜂となるのですが、その中の一匹がその巣の女王蜂として残ります。

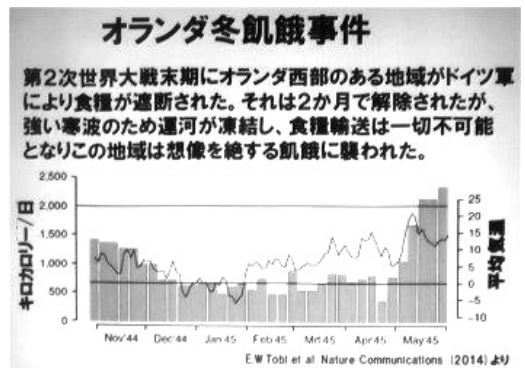
2006年にミツバチのゲノムが解読されたのですが、DNAにメチル基を結合させる酵素の遺伝子配列が見つかりました。シヨウジョウバエはメチル基を結合させる酵素をもっていないので、ちょっと驚いたのですが、ミツバチはエピジェネティックな酵素があるということが分かりました。



ただし女王蜂と働き蜂を比べますと、女王蜂の方がDNAにメチル基が付いている度合いが大きく、働き蜂の方がメチル基が付いている度合いが少ない。そこで一つの実験として、DNAメチル化阻害しますと、女王蜂に成長します。

ヒトではどうであろうか？

ヒトに関しては「オランダ冬飢餓事件」の研究があります。その

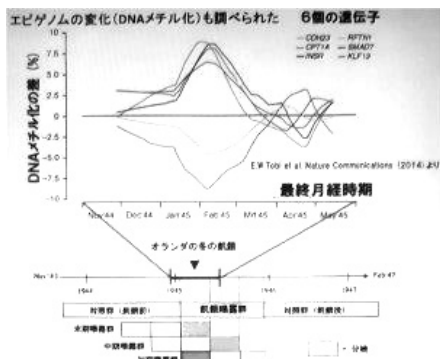


事件は右図に説明されており、例えば1日の食料は少量のパンとジャガイモと砂糖大根の切れっ端だったということです。これに関して、「オランダ飢餓事件パースコホート研究」では、低栄養条件にさらされて生まれた子供たちの追跡調査ですが、妊娠初期・中期・後期に分けて、低栄養状態におかれた母体から生まれた子供のエピジェネティックな影響を調べたものです。

妊娠初期では、心疾患、耐糖能異常、高血圧、肥満、脂質異常症、

情動障害があり、妊娠中期では、耐糖能異常、肺疾患、腎疾患があり、妊娠後期では耐糖能異常があったということです。

妊娠初期に胎児が低栄養状態におかれると、左図のようにDNAメチル化が通常よりもアップしたり、ダウンしたりする差が大きくなり、これがやがてはいろいろな疾患につながる事が分かっています。

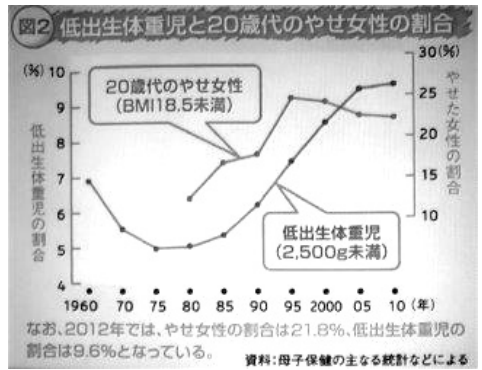


また「オランダ冬飢餓事件」とは別の角度からの研究で、「DOHAD説」というのがあります。イギリスの疫学調査から出てきたことですが、出生体重が低いほど、心疾患死亡率が高いということが

分り、「成人病胎児発症起源説」から「DOHAD (Developmental Origins of Health and Diseases) 説」となり、これは「健康と病気の原因は発生初期にある」すなわち、「受精時、胎生期および新生児期において形成されたエピゲノムが、出生後の環境と一致すれば健康に生活でき、マツチしなければ疾患のリスクが高くなる」ということです。

私がなぜこれを取り上げるかといいますが、1980年代から日本における2500グラム未満の低体重新生児が増え続けているのです。これは1980年代から20歳代のやせ女性(BMI18・5未満)が増えていることと非常に相関しております。

私の知っている婦人科の先生はこれを非常に気にしております、若い女性が皆やせ志向になっており、そうして生まれてくる子は皆体重が低くて、低栄養状態に入っているから。将来の糖尿病や心疾患に非常に罹りやすいという深刻な問題があります。一方厚生労働省は健康増進のため体重を増やすな、ということを行っています。



また、2018年8月の外国の雑誌ですが、「妊娠中の痩せすぎはそれなりの代価を伴う、日本人の低体重新生児が増えるとともに、どんどん小さくなっている。同時にその健康状態も危機に瀕している」という「DOHAD説」からの警告が載っています。

ニュートリエピジェノミクス・食物(栄養素)がエピゲノムにどのように影響するか？

これにしましては、下図のように多くの報告があります。ただし、これらの論文の一つはマウス実験であったり、一つはバイオ細

### 多くの報告がある (山ほど)

- \* コーヒーに含まれるポリフェノールがDNAメチル化酵素を阻害する
- \* ポリフェノールはDNAメチル化を介して肥満を抑える
- \* 葉酸、リボフラビン、コリンなどがS-アデシルメチオニンやS-アデシルホモシステインのレベルを介してDNAメチル化を制御する
- \* スルフォラファン(sulforaphane)や3,3'-ジインドリルメタン(3,3'-diindolyl-methane)などの植物化学物質がDNAメチル化の調節を介して前立腺がんの治療に有効
- \* クルクミン(curcumin)はNr12遺伝子プロモーターのDNAメチル化を介して前立腺がんを抑制する
- \* クルクミン(curcumin)はヒストンアセチル化酵素を阻害する
- \* 腸菌はヒストンアセチル化酵素を阻害する
- \* カロリー制限はヒストンアセチル化酵素を活性化することを介してがんを防ぐ
- \* メチル基ドナー欠乏食はDNAメチル化、ヒストンのメチル化、アセチル化を阻害し、肝がんを誘発する
- \* ビタミンDやレスベラトロールはncRNAのレベルを制御する
- \* ザクロのポリフェノールがmiR-126の発現の促進を介して大腸がんの治療に効果あり

胞であったりで、個人差が多いので必ずしもそれを全部に当てはめて行くわけにはいきません。従って、今後の方向としましては、「Personalized Nutrition・個人レベルの栄養問題」、すなわち個人ごとに腸内細菌、代謝等統合的にやっていこうというのがあって、「テールメイド個人対応栄養学」という本も出ております。

エピゲノムが世代を超えて伝わるゲノムが世代を超えて伝わるのは今までの定説であり、エピゲノムについたマーク(メチル基など)

は卵形成や精子形成の段階で消去されると考えられてきました。ところが、エピゲノムが世代を超えて伝わる例が報告されております。「異端の学説を思わせる研究」として、その世代中に獲得していた経験や形質が子孫に遺伝する例が報告されています。例えばマウスの精子の2300以上の発生関連遺伝子において、ヒストンからメチル基を実験的に消去した(エピゲノムを変換)のですが、その異常エピゲノム状態が世代を超えて遺伝した報告があります。しかし、ヒトについてはまだ証拠はありません。

しかし、もしヒトで「世代を超えたエピゲノム遺伝」が起きるとしたら父親や祖父の経験がエピゲノムを介して子や孫に伝わる。他の例では母親を介している。

ということは  
自分も父親/母親、さらに祖父/祖母のエピゲノムを受け継いで現在がある。さらに、そのエピゲノムに変化を加えて子や孫に引き継ぐことを意味する。

つまり

エピゲノムの一部は卵形成・精子形成におけるリプログラミングをすり抜ける。

何世代前から？ 何世代先まで？

しかし、もしヒトで「世代を超えたエピゲノム遺伝」が起きるとしたら右図のようになります。「何世代前から？ 何世代先まで」は今のところ全く分かりません。

「あなたはあなたの食べたもの、また、あなたの両親およびあなたの祖父母が食べたもので決まる」といえるようになるでしょう。

### エピジェネティクスと病気

発がんにおけるエピジェネティクス異常、精神疾患とDNAメチル化、神経変性疾患とエピジェネティクス、自己免疫疾患とエピジェネティクス、再生医療とエピジェネティクスの接点、エピジェネティクス創薬等、この分野も今後大きな発展があるでしょう。

## 第5回 占星学と運命創造学の研究分科会報告Ⅱ

### 2020年の個人の運勢診断と日本と世界の情勢予測

講師 瀬尾 泰範氏

大宇宙（太陽系）と小宇宙（人間）が呼応する確かな証拠

2019年度の論文集「サイク学」に載せていただいた私のレポートにおいて、これまでの日本人のノーベル賞自然科学部門受賞者24名について、どの星座に星々の配置が多いかを統計学で解析しました。一人につき太陽系の10個の星々（太陽、月、水星、金星、火星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星）×24名＝合計240個の星々の配置個数は20個となりますが、乙女座に入る星の個数が圧倒的に多く40個ありました。この星座への偏り検定では、危険率0.1%（偶然で起こる確率は千分の一）で、有意に乙女座に星々が偏って存在することが分かりました。伝統的な占星学において、乙女座は潔癖で細かい神経が使えて忍耐力もあり、数理能力、分析能力、批評能力に優れているので研究者に向いている星座と言われていますが、この極端な偏りは私にとっても、予測できないほどの驚きの結果でした。占星学による診断は単なる経験値ではなく、統計学でも大宇宙と小宇宙が呼応することが明確

に証明されました。

※この後、参加者個人別に配布した「月運チャート（先天運）」に關しての見方の説明＋「水星、金星、火星、木星、土星」の2020年1月～2021年半ばまでの星座運行表による、個人の月運診断（環境運）の見方の説明が行われた。

結果的に質疑応答も含めて個人の診断にかなり時間を取り、この後の「2020年の日本と世界情勢」の予測が短くなってしまうので、今回詳細な分析を追加して、解説致します。

### 西洋占星学の先端理論「ハーモニクス」

1970年代に英国の占星学者John Adey氏が提唱した「ハーモニクス理論」は、例えて言えば、脳波の周波数解析（ $\alpha$ 波、 $\beta$ 波、 $\theta$ 波等）で脳の機能状態が分かるように、ホロスコープが表すパーソナリティ波動（基本はHN1、9、それ以上も有る）を周波数解析して、才能も含めた詳細な分析が出来るようにしたものです。

別の例えでは、脳細胞の個数は天才も凡才もそれほど違いはあり

ませんが、天才はその細胞同士のシナプスネットワークが膨大であるのと同じように、1人のホロスコープ上で使う星々や感受点の個数はすべての人で同一ですが、それらの星同士が地球中心に形成するアスペクト（特定の角度）が多数ある方は、才能豊かな方が多いのです。私が制作したソフトで描かれる「アストロハーモニクスチャート $\beta$ 」（10頁参照）は、これらの星同士のネットワークを周波数解析の技術で表示致します。

### 2020年の日本と世界情勢

西洋占星学は個人のパーソナリティや才能の診断だけでなく、個人の運勢診断にも使えますし、会社等の組織の運勢診断や、国家や世界情勢の診断も可能です。今回、私が開発した「アストロハーモニクスチャート $\beta$ 」を使って、2020年の春分図（太陽が春分点に来た瞬間のチャート）の世界情勢の解析を行いました。西洋占星学においては、太陽が春分点に来たときが正月で、その瞬間におけるホロスコープを春分図といって、春分から次の年の春分まで1年間の世界情勢を占います。



10頁アストロハーモニックチャートβの春分図で上段9個の「ハーモニック・チャート」は「HN1」(周波数1)・「HN2」(周波数2)・「HN3」(周波数3)・「HN4」(周波数4)・「HN5」(周波数5)・「HN6」(周波数6)・「HN7」(周波数7)・「HN8」(周波数8)・「HN9」(周波数9)までのアスペクトラインが表示されます。下段の9個の棒グラフはそれぞれの周波数における各アスペクトの強さを表します。

国家や世界を診断する際の、「HN1」から「HN9」までの各周波数のもつ意味を、象徴星と一緒にご紹介します。

「HN1」(太陽)・・・ホロスコープ(この場合は大元の春分図)と同じのもので、全体運を表す

「HN2」(月)・・・外交関係、対応力

「HN3」(木星)・・・経済発展、保護

育成能力

「HN4」(天王星)・・・紛争、独歩路

線

「HN5」(水星)・・・文化的交流、発想力

発想力

「HN6」(金星)・・・美的芸術能力、調整力

調整力

「HN7」(海王星)・・・芸術的感性、状況適応力

状況適応力

「HN8」(土星)・・・管理と抑制、努力

努力

「HN9」(火星)・・・戦闘性、行動力

チャートのパワーが高いとみなすのは以下のどれか1つでも当てはまる場合です。

- ① 左から一番目の棒グラフ(0度のアスペクト)だけで30以上
- ② 左から一番目と二番目の棒グラフ(0度、90度、180度のアスペクト)の和が60以上
- ③ 4本すべての棒グラフ(0度、90度、180度、60度、120度、51・43度の整数倍、72度の整数倍のアスペクト)の和が120以上

以上の基準で各チャートの棒グラフ4本の高さを見てみますと、源チャートの「HN1」を除くと、「HN4」、「HN8」と「HN9」のパワーが高くなっております。

「HN4」にあたるアスペクトが強い時期は、個人の年運チャートでは「一人に厳しく、また何事も戦闘的になる時期なので、対人関係で対立が起こりやすいでしょう。また、仕事や生活上で変化が起こりやすいようです。トラブルが起こったり、比較的不注意やイライラによる事故や病気に遭いやすい修行の時期」となり、世界情勢に当てはめれば、国家間での国益フ

アストによる対立・紛争や民族間での宗教等による対立・紛争が増えるでしょう、となります。

また、「HN8」にあたるアスペクトが強い時期は、個人の年運チャートでは「自己管理と抑制が必要な時期で、この時期にどれだけ学習、努力するかで将来の発展につながるか否かが決まる時期」なので、世界情勢に当てはめれば、国家間や民族間でのいろいろな交流が抑制されて、各国の国内における発展を促す努力が必要になる、ということでしょう。

さらに、「HN9」にあたるアスペクトが強い時期は、個人の年運チャートでは「行動力と戦闘力がパワーアップし、スポーツ・勝負事にも行きたくなる時期」なので、世界情勢に当てはめれば、やはり国家間や民族間での競い合いが高まる時期、ということになります。

経済発展と保護育成を象徴する「HN3」と美的芸術能力と調整力を象徴する「HN6」のチャートの棒グラフは全体として低めなので、前記のどちらかというところとネガティブな診断をポジティブな方向に補うパワーが弱いので、やはり経済

面にも問題が起こるでしょう。

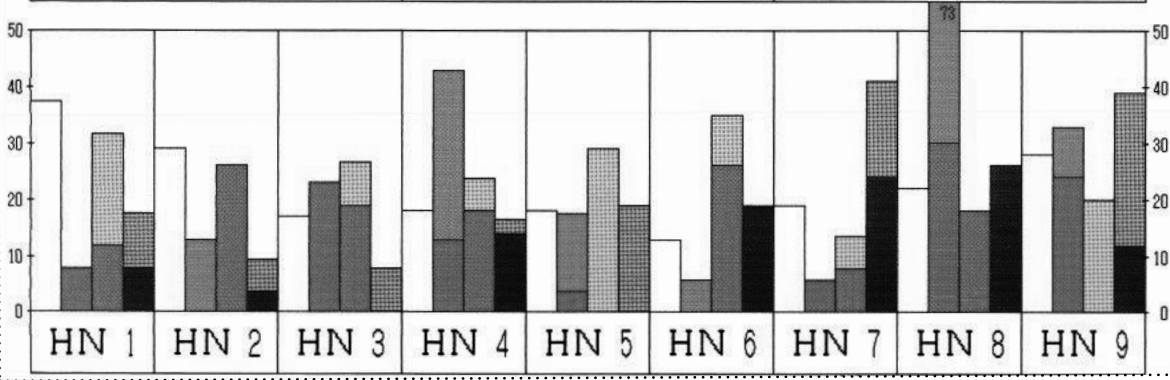
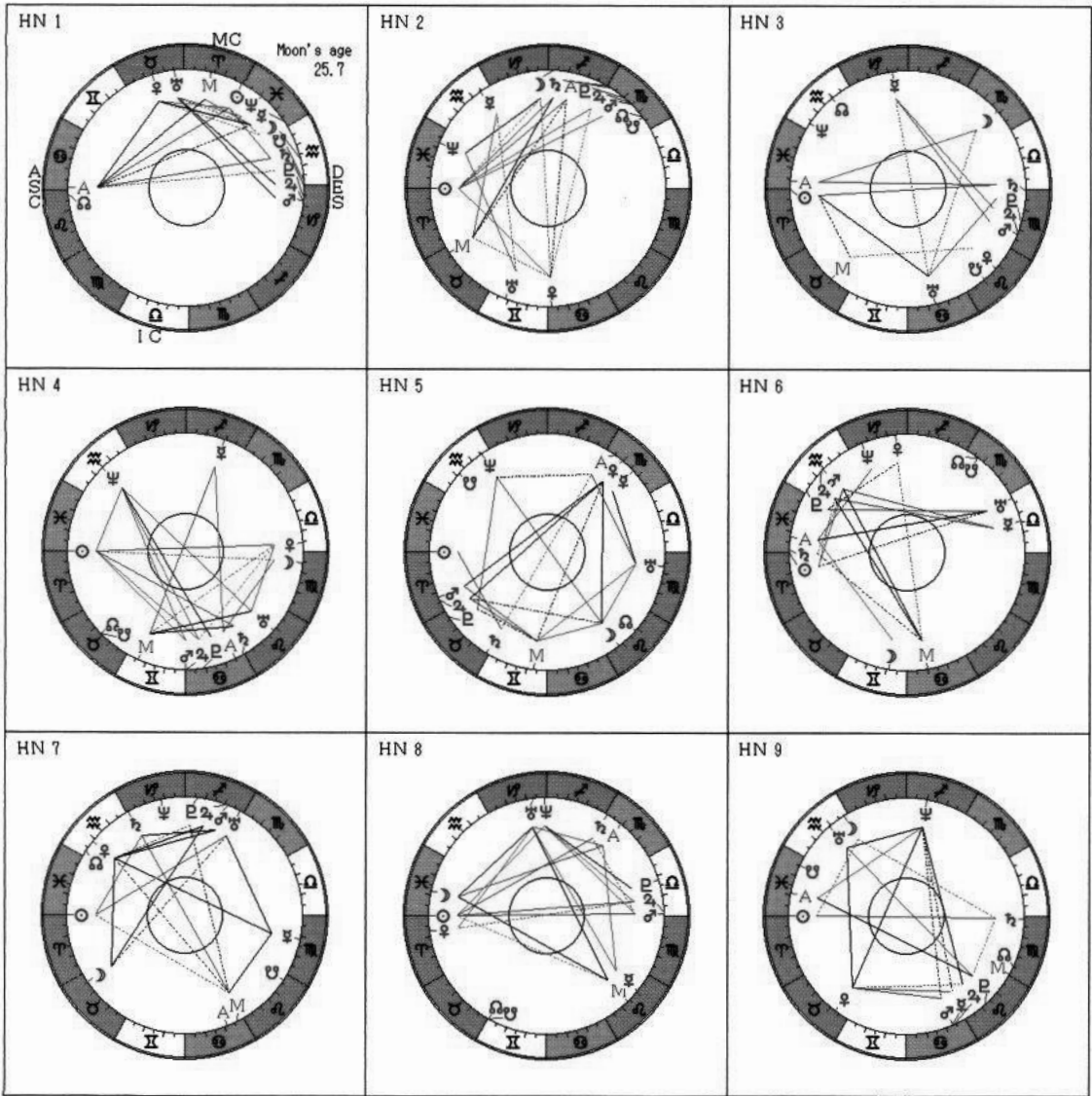
1月13日(月・祝)の分科会のときは、新型コロナウイルスの報道はされていませんでしたので、パンデミックの予測はしておりませんが、やはり今年の「アストロハーモニックチャートβ」による春分図からも、2020年度の世界情勢は経済面も含めて、国家間の対立や国内での抑制も絡んで厳しいものになります。

ところで7年間〜十数年の期間の世の中の大きな流れは、外惑星(天王星、海王星、冥王星)の動きに象徴されます。天王星はそれが通過中の星座が象徴する分野に、大きな変革や軋轢を生じさせます。

2019年1月の第4回占星学と運命創造学の研究分科会でも予測しましたが、2019年3月から天王星は経済と金融の星座、牡牛座に入りまして、世界は2国間あるいは多国間における経済面での対立が深まる傾向が見取れます。前記「HN1」における源チャートの春分図では、牡牛座にその支配星(大家さん)の金星が、水瓶座の月とハードなアスペクト

# 《Astroharmonic Chart β I》

2020-3-20 12:50 (資料) 35° 41' N  
 2020-03-20 12:50 139° 46' E  
 ID. 110200216001D



である90度を形成しているの、これも経済的対立を深めます。

米中貿易戦争、日韓対立、英国のEU離脱、ドイツ銀行の経営危機等今後懸念される問題が山積みで、(ここから分科会後追加)今年初めに中国で未知の感染症として報道され、現在は世界に拡がりパンデミックになった新型コロナウィルスはさらに世界経済全体を下降させるでしょう。

2026年に天王星が牡牛座から双子座に抜けますが、今年からそれまでの期間に世界恐慌が起こる懸念があります。(図らずも新型コロナウィルスのパンデミックがその引き金を引きそうです。)

覇権を象徴する冥王星は2008年12月から山羊座に入り、春分図は山羊座の24度あたりで、火星、木星、土星とも合(同じ位置)を形成しています。山羊座は政治や社会秩序に関わり、冥王星に絡む星々も強力なパワーをもっており、火星と木星はほぼ完璧な合なので、争いや戦いが促進される年になりそうです。

さらに問題なのは、地象の星座の山羊座に火星、木星、冥王星、

土星が近接しているのは、地震も招きやすい配置なので、日本では関東、東海、東南海、南海等の大地震にも警戒が必要です。

海王星は2012年2月から2025年3月まで、自分が支配星(その星座の大家さんの立場)である魚座を通過しています。支配星が支配星座を移動中はそのパワーを1番発揮すると言われ、海王星が魚座に入ってから既に8年が経過しておりますので、社会や世界に対していろいろな影響が出ております。悪い面では水害が増えたり、「フエイクニュース」が多発することがありますが、海王星は「サイ」や「スピリチュアル」を象徴する星なので、人間の霊性や本質についての関心や探求が深まってまいります。

日本では2011年3月11日の東日本大震災をきっかけにして、「人間にとって本当の幸せとは何だろう?」というテーマや、人々の「絆を深めたい」という想いが強くなっております。

世界的にスピリチュアルな研究やセミナーや催事、組織も盛り上がっており、欧米では「マインドフ

ルネス」として改めて「瞑想」の心身に与える良い効果が伝えられたり、日本でもヨーガや仏教、神道や他の宗教に対する関心も高まっております。

日本サイ科学会も人間の霊性や本質と潜在能力について、自然科学を土台にして探求している学会であり、見えないものを探求・測定し、理論づけるといふ、ある意味では二律背反の困難さがあるのですが、自然科学の迫る方向性としては必然の道であり、これから十分時間をかけて探求することで真理が見えてくるでしょう。

2015年9月に国連本部にて採択されたSDGs(Social Development Goals: 持続可能な開発目標17項目)は、人類のより良い未来を創ろうという意志ですし、日本における「働き方改革」も真に意義あるものに向かえば、方向性は同じだと思います。

「禍福は糾える縄の如し」という言葉のように、令和2年度は厳しい時期だとは思いますが、海王星の示す、より精神的、霊的に高い生き方を目指す流れもあり、今後人類はいろいろな経験を積みな

がら、科学と同時にスピリチュアルな面でも発展していくことは間違いないでしょう。

#### 第四四五回関西日本サイ科学会研究集会報告

「目に見えない『場』の法則  
〜未来を動かす『場』という妖怪〜

講師 水口 清一氏  
(Aーマンダラ研究所長)

とき…令和2年2月15日(土)  
ところ…阿倍野市民学習センター  
講演内容

今は米中戦争のまったただ中ですが、この米中戦争が世界を変えていきます。2020年は新時代のターニングポイントとなるでしょう。時代はものすごい勢いで未来に進んでいます。

ところで、「場(ば)」とは何か?一言でいえば、なんらかの力によって満たされた空間のことです。

といっても何のことかわかりませぬね。存在の哲学である科学が、「場」という概念を切り捨ててしまったからです。「場」に注目すれば、未来に対処する方法が見つかるかもしれません。

時代は「場」で動いています。しかし、「場」が何であるかを理解できなければ対処のしようがありませんね。たとえ「場」が何たるかを知らなくても、すでに多くの人は「場」という見えないエネルギーに飲み込まれているのが現実です。「場」には型があり、その型が共鳴しながら未来に進みます。「場」、それは目に見えない妖怪のような存在ですが、「場」には階層があります。

宇宙の「場」、人類社会の「場」、国家の「場」、会社の「場」、地域社会の「場」、家庭の「場」が混沌と融合して、それが「意識場」のエネルギーとなり社会は渦巻いています。陰陽師、忍者、孫子、みんな「場のマネジメント」の達人です。華僑商法も同じ、まさに「場」を読みながら「場」に乗っているのです。彼らの共通点は姿を見せない陰の主です。

「今」の延長線上では未来は見

えてきません。しかし「場」を知ること未来が見えてきます。社会システムは、人工的(機械的)な組織から有機システム(生物系)に移行して行きつつあります。

情報化社会とは「場で動く社会」です。意識は「コミュニケーション」で成り立っています。お互いの意識は共振、共鳴しながら、たえず変化しています。その場所(物理的な場所と心理的な場所)を「意識場」と私は呼んでいます。「意識場」の情報交換は「コミュニケーション」です。この「コミュニケーション」のあり方が、組織を活性化したり不活性化にしたりします。

生体の情報を統合しているのは「脳」ですが、同じようにどんな組織にも必ずリーダーが存在します。今までの機械的(縦型組織)な組織から、生物的(横型組織)に移行したときのリーダーシップの執り方は全く違ってくる。その研究モデルが生物系ですが、生命は臓器の寄せ集めでなく「生命場」で動いているのです。

これからの組織は、生物(有機システム)のような神経系(情報系)のダイナミックな動きの中で、たえず変化に対応できるように進

化していくでしょう。

◎水口清一(みずぐちきよかず)氏のプロフィール

1960年代より人間の無限の可能性を引き出すため、右脳開発や速読などの加速学習法、夢の実現法、超能力やシンクロを起こす方法などの潜在能力開発、未来予知法、「意識場」による次世代の会社経営・管理法など、先駆的なセミナーやプログラムを開発してきた。大学時代は探検部に所属、全国を山々を探索。熊野で言霊と禅の行を修め、東洋の神秘に触れる。東洋思想にもとづく独自の視点にもとづく未来予知には定評があり、テレビ、新聞、週刊誌、ラジオなどマスコミでも取り上げられた。

「夢のプラットホーム」を主宰。AIマングラ研究所・所長。潜在能力の開発 催眠法、イメージコントロール、超意識、言霊、数霊場のマネジメント、創造性開発、瞑想、東洋思想、コミュニケーションづくり、未来予知、夢の実現法などを専門分野として先駆的なプログラムを開発。セミナーや企業研修など幅広く活動している。

著書に「潜在意識の大活用」、「バ

1チャル社会と意識進化」、「未来予知能力の開発」、「人はみんな魔法使い」、「人生は魔法の世界だ」、「90日で願いが叶う魔法の本」、「これから日本の時代になる理由(わけ)」など多数。

#### 第四四六回関西日本サイ 科学会研究集会報告

前世療法の現場から宇宙人、  
霊界、天界、未来世、胎内記憶：  
見えない世界のリアル

講師 根本 恵理子氏  
(前世療法家、催眠療法家)

#### 講演内容

前世療法とは、催眠誘導という言葉の技術で、脳波を深いリラックス状態に導き、普段記憶に上ることはないけれど残り続けている「記憶」にクライアント自身がアクセスしてイメージ化し、意識の解放や気づきを導く手法です。

見えてくるのは肉体を超えた記憶である「過去生」だけではありません

ある「内部刺激の場合(イメージ)」は先(前)に意識することになる、と考えている。この仮定を証明する為の実験には、有名な山本幹男、小久保秀之、河野貴美子らの遠当ての実験結果(2002, ISLIS, 20-2, pp.331-336)がある。遠当てとは、送信者の意念で、数メートル以上離れている受信者(後ろ向き)に対し、非接触で、急に激しく後退させる(倒す)現象で、サイ現象の一種(マクロPK)である。2重盲検法試験を用いており、40年にわたって訓練を続けてきた師範同士の場合について、受信者と送信者の間の反応の時間差を調べたところ、出現頻度の3つの大きなピークがあった。差が0秒のピークの両側に、-42秒と+37秒の3つの山(ピーク)が生じている。またそれぞれは統計的に1%有意であった。これは、本報の提案として、…意識が「壁」を通る時に、時間がかかる…を用いれば、「行為」が先で「意識」が後(通常現象の場合)と、「意識」が先で「行為」が後(イメージによるサイ現象の場合)を意味している(表している)と判断する事にした。その他として、超常現象(念写、念球など)の場合について、被

験者の意識とターゲットとの間の時間差を調べたところ、筆者らの透視・念写実検並びにメタルPK実験の場合にも、時間差の値の大きさは異なるが、同一傾向の結果が現われている。

### (3) 生体から放出される陰・陽のspin対

不安定性を持つ原子核内の中性子に、直接に働きかけることが出来るのは、生体の皮膚(チャクラ、経穴)から放出されるスカラー波(雲状SPI-spin対群)であろう。臨床を伴う伝統的な東洋医学、ならびに近年の本山博・博士らの測定・実験(経穴)によると、体内の経絡を流れる気(サイ)には、陰経(陰の気)と陽経(陽の気)がある。気(サイ)放射時にはこの両者が拮抗対峙して相殺ゼロが形成され、横波が縦波に変化して、スカラー波(テスラ波)になって放射されるのであろう、と判断する。体外に出た雲状SPI-spin対(光子)群は、陰と陽とが巴型になった中性の状態なので、原子核の内外にある電子等に影響される事が無く、直接原子核内の中性子に達してエネルギーを得て、念力(PK)を遂行させているのであろう、と判断している。

ません。私達は多次元の存在であり、人間というあり方は、そのほんの一部の現れであることが、数多くのセッションを通してわかってきました。前世療法の現場で遭遇した、過去生「以外の」レアケースをご紹介します。チャネリング、ヒーリング、テレパシー、リモートビューイングなども共通する、「見えない世界」と関わるテクニクについてもお話ししました。意識の扉を開けることは特殊なことでも難しいことではありません。重く暗いイメージがつきまといっていた「前世」を、明るく楽しく分かりやすくお伝えできるような心掛けています。

なお講演会の前後に大阪に滞在し、前世療法の個人セッションを受け付け、実際に催眠、前世を体験する貴重な機会となりました。ヒーラーやチャネラーの方にとっては能力を使いこなすためのヒントにもなったのではないのでしょうか。

◎根本恵理子(ねもとえりこ)氏のプロフィール

前世療法家、催眠療法家(ヒプノセラピスト)。東京大学文学部

心理学科卒。心理学者を目指すも挫折。地方公務員として勤務のかわら国際中医師A級取得。東洋医学サロンを準備中に前世療法と出会い人生が変わる。2011年より横浜市鶴見区で前世療法サロンPADOMAをオープン。自分自身の見た前世を報告したブログ『私の前世療法』が人気に。2012年より体験型の前世療法講座も開始、日本全国各地で講演活動。2015年に『月刊ムー』上で辛酸なめ子さんの漫画取材を受け、『魂活道場』に掲載、後に単行本化。2016年LAで初の海外セミナー開催。同年NYで前世療法の第一人者ブライアン・ワイズ博士の前世療法セミナー受講。アベマTVで催眠誘導の実演生放送。2019年4月、初の著書『自分で自宅で見るセルフ前世療法(ダウンロード誘導音声付き)』を発売。11月東京タワーと港区三田へサロン移転、東京と神戸の2拠点生活を予定している。著書に『セルフ前世療法』(クラブハウス社・1500円税別)、『魂活道場』(学研プラス・1200円税別)など。



# 念力(透視)現象生起時の意識(ASC、無意識)

栗田 慶祐

## (1) はしがき

マクロ念力(PK)は、心(意識、無意識)と物質が、直接に情報・エネルギーを交換する現象であり、仲介する物質をサイ(気)と言う。古くから、広く知られているが、心が不明なので、現在でもその機構を説明する事はできない。本稿では、PK現象(透視)に及ぼす意識の役割について、定性的な立場から、初歩的な検討を試みる。

## (2) 意識と無意識の役割

意識は大脳皮質が司る理性・知性である。意識{1}は移動型の陽(+)で魂(コン)、意識{2}は固定型の陰(-)で粕(ハク)、一般には前者は意識、後者は無意識という。心は意識と無意識から構成されている。サイ現象は、多くの場合、イメージ(意念)の指示に従って生起してくる場合が多い、この時、意識と無意識の果たす役割が問題になる。

山下裕人師(少年時)の透視を視る。透視は肉眼を用いないで物を視る行為である。遮蔽物を用いて肉眼が機能しない様にしておいてから、「視よう」と努力しないと透視現象は起きてこない。具体的には動機付け、意欲、感受性、興味(好奇心)、リラックス集中、自然な雰囲気、ゲーム感覚、等についての準備が必要であり、これを意識が担当している。呼吸法や瞑想法などを用いて、脳活動の自由度を制限して(脳波を7~8Hz程度に)、イメージを続けると、無意識が機能してくる。「視たい」ということで、ゆっくりした呼吸に合わせて、意念を集中する。暫くすると(約5秒程度)、サイ(気)の光が向側から「パーン」、「パーン」と断続的にやってきて、額の前(前頭葉)付近に映画のスクリーン状のメンタルスクリーン(幻覚)を「スー」と形成させる(出てくる)。あとで、総合判断すると(推定)、この光は陰・陽の生体内を流れる微細身素粒子(サイ)と同種であるらしい。この上に透視対称物を写し出して、心で、視ることになる。

対称物の判断が容易な「画像、文字」の場合

には(簡単な文字、数字等)、肉眼と同じように見える(多分、右脳の新皮質利用)。複雑であり、判断が難しいと思われる「難しい画像や文字」(左脳の判断が必要)の場合は、鏡像(左右が逆)にみえる場合が多い。しかし、まれにはレンズ状(倒立像、鏡が上にある)になる事もある。この時、意識してみる肉眼視の場合を「此方から視る」とする。非肉眼視の透視の場合は「向こう側から視る(つまり鏡像)」であり、両者を隔てる「壁」の存在が判断される、意識の向こう側にある「壁」を介して、無意識の世界の在ることが推定できる。このメンタルな「壁」を、通常は、抗暗示障壁と呼んでいる。

一般の場合の一例として、カリフォルニア大学脳神経学者のベンジャミン・リベット(1990代~現在)の場合をみる。品物を動かそうとする意識と筋肉や運動野の神経活動との間の時間差(タイミング)を測定したところ、「動かそうとする意識」よりも「実際には、0.35秒先に活動し始めている」、という結果を得た。慶応大学のロボティクス学者の前野隆司は、手のひらの触覚の研究において、タッチとしての接触(意識に昇らない)と把握力(意識している)の関係の実験・解析から、結論として「無意識の触覚が先にある。意識とは、無意識が処理した事柄を結果として把握する為の装置である。つまり意識とは脳中の幻想(illusion)である」と言う意味の「受動性意識仮説」を提案している。さらに認知科学者の茂木健一郎は「意識は行動を後追いつける幻想ではあるが、クオリア(質感)をもっている」と主張している。

これらの現代科学(通常現象)の研究によると「意識は行動を0.35秒後追いつけている」という。これは行動の情報が「壁」を通るのに0.35秒かかったのであろう。これに反し、まず、イメージ(内部情報)した後で、「壁」を介して行動に移る場合は、逆に約0.35秒先になると考える。つまり、意識{1}が「壁」より上の脳内新皮質にある通常の「外部刺激の場合は」後で、意識{1}が「壁」より下の無意識域(旧皮質、古皮質)に

れる。ネズミにおいても、「工事前、船の沈没、火事発生があると、逃げたり大移動する」という話が古来からあり、これは地震だけでなく、色々な災害をも予知する高い能力があるのではないかと思われる。

カラスも、地震前には異常に騒ぐ、攻撃する等の異常行動をとると言われているが、鳥類の中では一番脳が発達しており、地震への感応も鋭いのではないかと思われる。また、脳細胞内には磁石があるが、これにより磁気の異常を呈する地震等の感応度も高いのではないかと考えられる。

ゾウの津波を察知する能力については、スリランカ地震時に既知のとおり津波発生前に高台等に逃れ、被害に遭っていないと証明されているがその理由は解明されていない。

これら動物の、一つ一つの地震事例をみると、「地震発生前に、動物達は異常行動をしている」という結果を出さざるを得ないのではないか。検証をするうえで、動物予知の難しさはあるが、動物と常に接している飼い主、動物の飼育員等は日常の動作、挙動から異常に気がつき、後講釈ではあるが「やはり、予知していた」と評価しているようである。ただし、動物の異常に気付くべき人間も動物であることから判断に幅があり、例えば地震に敏感であり注意を払い動物の行動にも意識を払っているタイプと、何も感じない、このことに無関心なタイプでは、結果が大きく変わって来ると思われる。

また、動物界の頂点に位置する人間は、地震予知が出来るかということになるが、昔から世界各国の霊能者、占星術師の一部の人達により予知・予言されているが、結果についてはまちまちで判断は分かれる。この様に、人、動物共に地震予知についての事例等が多いが、評価については難しい。従来、伝えられている「動物が、鳥が騒いだ、逃げた」等では、他の事例でも考えられ、地震予知と結びつけることは難しいことから、今後の動物による予知についての検証方法としては、地震計と同様に同一地区(施設)に、同一動物を24時間体制で、長期間計測することと、動物体の心拍、血圧、血液成分を適時検診し、異常時前後における動物体の生理と、日常生活の観測結果を、地震計等によ

り観測しているデーターと比較検討をしていくことにより、いわゆる科学的な裏付けのある「動物が予知をする。」となっていくのではないか。

#### まとめ

ネズミ、ゾウ、犬等の動物及びナマズ等を含む魚類や、過去の事例の検証では、確かに地震発生前に異常な行動をとっている。しかし、動物である人間が各予知現象を見ても、その現象を判断できないケースから、全ての「動物は予知する」と言い切ることは難しい。だが、地震発生前には多くの動物、魚類が異常行動をとり、また雲等にも異変が見られ観測もされていることから、検証の仕方によっては地震予知は可能といえる。ただし、人間だけの予知についてみると、昔から世界中の霊能者、占星術師が地震について予知、予言しているが、結果についてはやはり判断が分かれるところである。

また、霊能者某氏の話で昆虫、鳥等に「高い所に巣を作りなさい。」と教え、水没しないですんだということと、低いところの巣作りは地震等が多いとの話についてみると、これは我々人間が認識できない摩訶不思議なことと判断せざるを得ないが、巣作り等の現状を確認すれば有り得ることであり否定は出来ない。

今後、「動物の地震予知」を予知学として位置付けするには、例えば、動物達が電磁波を察知して異常行動を起こしても、これが地震によるものなのか、他の電気製品等の原因等によるものなのか、また察知しても発生年月日の特定ができるのか、判断が難しい。そこで、多くの科学的データーを宏観異常現象観測として長期に亘り、積み重ねて因果関係の説明が明らかにできることと、前兆現象があっても、類似の現象との比較検証が可能でなければならないことは、地震予知の条件となるであろう。

また、動物等の行動では、平時の特異行動と異常時での行動パターンについて、規則性があるか、特異の行動を呈する共通現象等があるのかを明確な形で説明、提示することが必要であり、これ等の検証が無くては非科学的なものとして扱われ、「そういえば」的な伝承に止まざるを得ない。そのため、多岐にわたる現象を科学的見地から解析し「地震予知学」までに位置付けして行くことが必要と思われる。

安定等の症状が目立った等の動物診断がされた。このことは、地震は人間の精神面に影響を与えるが、同じく動物にも大きな影響を与えているということが分かる。

2004年12月29日に、スマトラ島沖にM9の地震が発生し、これに伴う津波では、インド洋沿岸諸国で30万人以上、スリランカでは2万人以上の犠牲者が出たが、ヤラ国立公園内に生息している野生動物(ゾウ、ヒョウ等)は、津波が発生することを事前に分かっていた高台に逃げたためか、これらの死骸は発見されていないと報告されている。2007年3月25日発生 of 能登半島地震では、輪島市門前町地区で本震前に「バリバリ、ドン」という異常音を住民が確認していたことがあった。

さらに、「ここ2~3ヶ月能登半島西側で魚が釣れなかったので、地震が起きるのではないかと思っていた」との話もあった。これらは、事例報告であるが、国内の民間に言い伝えられている、主なものを述べると、①井戸から、音が聞こえたり、水位が著しく変動する。②龍のような雲が、立ち上がる時は地震が近い。③朝焼けの、太陽の光柱現象は前触れ。④夜間、昼間のように明るい時(発光現象)。⑤日中、カラスの大群が移動、異常に騒ぐ時は地震の可能性がある。⑥大地震前には、磁石に付いていた鉄片が離落する。⑦地震の前には、ネズミが居なくなる。⑧雉が騒ぐ時。⑨海、川等で魚類を見なくなり、又、地震の前は大漁あり。⑩ナマズが多く獲れる、多く跳ねる時。等の地震を予知していると思われる多くの伝承がある。

2011年3月11日に発生した、東日本大震災後に調査を岩手県、宮城県、福島県の動物関係者に聞き取りを行ったが、この震災が余りに大きかったためか、記憶として残っていないようであった。また、多くの動物達が飼い主とともに流されてしまい、聴取することが困難であった。この地震については、従来の地震と異なり、地震計にも示されているように、前触れがなく突然大震災が起きたため、人はもちろん動物たちも予知できなかったのかとも考えられた。

日本だけでなく、世界での地震前の動物達の異常行動についての報告は、殆どが似通っているが、これらから「動物達が予知行動をしている」という解釈をすることが出来ることと、各国

での諸現象の申し合わせは有り得ないため、そこには作為的意思が入り難いと考えられることから予知現象を肯定的に考えたい。宏観異常現象を否定論的に見れば、例えば、1975年中国海城では、前震である微震が続いていたから、地震を事前に察知していたとの解釈がされている。しかし、宏観異常現象観測による地震予知を否定するだけでは、震度計測定等を含む総合的な地震の予知学としては進歩していかないことから、諸現象を課題として取り入れ、科学的に解析していくことにより、地震予知としての位置付けが出来るのではないかと思慮される。

異常な雲が見え、地震が発生しそうだとの視覚的現象判断により予想された時、結果として数多くの地震発生を的中させている。だが、アカデミズムでは飛行機雲を含めた他の雲との鑑別が困難であると、地震雲を否定評価している。絶対的な肯定、否定から入るのではなく、なぜ地震雲の発生が起るのかを、科学者としては検証しなければならず、それがなければ地震予知の究明には程遠くなっていくと考える。

犬・ネコが、他の動物より地震に強く感応するというデータがあるが、これらは常に人間の側にいて、観測しやすいために、データとして高い数値になったとも考えられるが、各地の報告をみれば、確かに予知していると思われる結果が出されている。

なぜ、人以外の動物に感応する能力が強いのかは推定の域を出ないが、犬と人を生理的能力で比較してみると、犬は人の3~4才位の知能を持っており、ある程度の認識が可能である。聴覚は、人(16~20,000Hz)、犬(65~50,000Hz)であり、犬は高い音に敏感で、人の何倍もの高い能力を示している。嗅覚では、嗅球細胞が、人(500万個)、犬(1~2億個)から、臭いに対して犬は桁外れの能力を持っていることになる。そこで、これら以外の能力を含めて、犬は地震に対して、人には感じない特別な能力を持っているのではないかと推定される。

ナマズでは、他の魚類と比較し生理的にも鋭い感覚を保持し、地震への感応は鋭いと思われるが、「古来から、ナマズは地震を感じる」という伝承としての位置付けからも、ナマズについては今後研究の必要性が十分にあると思慮さ



利用して観測し予測する。④ナマズ等の魚が地電流を、ハト、カラス等の鳥は磁力を感じるにより予知する：地下岩盤に電圧が発生すると、地表に電流が流れ地電流となるため、これを感じて「ナマズが暴れる」「ヘビ、動物園のワニが騒ぐ」「ミミズが地表に出てくる」等の特異現象が起こると考えられている。また、ナマズが、電気感覚に特に敏感な能力があるとされるのは、餌である小魚の捕食と、縄張りに対抗するため同類のナマズの電位を感じる感覚が(浅野はナマズの電気感覚が、10～20Hzの電場に強く反応するとしている)、他の魚類より鋭くなっているためではないかとされている。この時、地下岩盤に電圧が発生すると異常に磁場が発生することから、ハト、カラス等の感磁能力の強い鳥は、逃げる、騒ぐという状態になるとされている。この鳥、魚の状態を見る、または観測することにより地震発生を予測する。⑤動物による予知：地盤構成岩石の花崗岩等が、圧電効果により電気エネルギーを発生させ、地中の岩石層から電磁波が発生する。そして、動物達はその電磁波を察知し地震を予知するのではないかと考えられている。

1988年12月マグニチュード6.8、死者2万5,000人を出した、ソ連アルメニア地震の地震予知調査では、犬36%、ネコ17%、鳥15%、ネズミ9%、魚5%が地震を予知していたとされている。

麻布大学太田教授は、地震前に異常行動を起こすのは動物が微弱電磁波を敏感に感じるためとした実験を実施しており、感じる度合いは犬20%、ネコ30%の割合であるとするデータを出しているが、さらに情報を集計する必要があるとしている。

発生例からみると、1855年の安政大地震直前では、ナマズを獲ろうとしたが、騒ぐため獲ることができなかったことから、「地震がある」と記録されている。中国では宏観異常現象の調査を、30年前から続けているといわれており、その中でハト観測では、ハトが夜間でも騒げば異常ありとしている。また、ネズミが群れで移動、時期はずれのカエルが出現、魚が浮き上がるなどのケースがあるのは、地震が発生する予兆であると観測がされている。

1923年9月の関東大震災では、大砲のような大音響があり、大島の噴火が夜中にことさら

目立っていたと記録されている。1975年中国の海城で、マグニチュード7.3の地震が発生したが、中国国家地震局が宏観異常現象として、動物の異常行動のデータを集め、予知に成功し被害を最小限に止めることができています。しかし、翌年の唐山地震では理由は不明だが予知は失敗し、24万人以上の犠牲者を出している。

1944年のカリフォルニアでは、犬が突然意味も無く吠え、猫は異常に臆病になり、鳥はカゴの中でこれも異常に飛び回っていたのが観測されている。また、1999年のギリシャ、トルコの地震時にも、同現象が起きていたとの報告があった。

1993年5月静岡県伊東市の群発地震では、Aバナナ・ワニ園のワニが騒ぐ、源泉温度が上昇したと観測されている。同年7月の北海道奥尻島地震では、多くのネズミ、ヘビが出現する等の異常が見られた。

1995年1月17日6,000人以上の犠牲者を出した、M7.2の阪神大震災では、①神戸市西区にある家の周辺から、カラスが2週間ほど前から居なくなった。②S水族館のイルカが、水中から逃げようとする等の異常行動があった。③明石海峡大橋付近海域では、小魚の死骸が多く浮き上がった。④1ヶ月前の徳島県南部では、イカの記録的大漁があった。⑤神戸市立O動物園では、2～3日前にアシカが異常行動(地電流を、人は20V/m程度で反応するが、アシカは、0.5V/mでも敏感に反応するためと思われる)を、起こしていたのを館長が確認している等、多くの異常現象が報告されている。そして、地震後にK市獣医師会に、「動物の地震予知について、何か感じることはあったか」のアンケート調査を実施した結果、①鳥が一晩中鳴いていた。②犬が吠えたり、鳴いていたりしていた。③犬が、地震前夜は寝ていなかったり、暴れたりして行動が普通ではなかった。④猫は怯えて、押入れから出なかった。⑤普段おとなしい猫が、地震発生の数時間前に暴れだした等の回答があった。そのなかで、地震の2日前から犬の動きがおかしいので、地震が来ると思い地震に備えた人がいた、との報告がされている。

また、「地震の後」のアンケートでは、①余震に怯える犬が多かった。②犬猫のストレスが原因と思われる、食欲不振、下痢、嘔吐、精神不

ル街の巢へ帰れるのか。そして、渡り鳥では、他のグループと連絡もしないのに、時季、月日を同じく、しかも、遠い距離の道を間違えず同一種族と一緒に移動していることについて、気温、風、太陽を見て、果ては星を見て移動する等と説明がされているが、渡り鳥達にそれだけの天文学の知力が本当にあるのかと考えてしまう。これらについて、本能だと一言でくくってしまえば簡単だが、今の科学は一応、答えを出しているように考えられるけれど、十分に説明出来ないことが多くあり、先ほどの「大霊の声で、高いところに巢を作りなさい。一緒にこうしなさいと言われ、動物達が素直にそれに従い行動する」と解釈する方が、適切な回答になるのではないと思われる。

幾つかの事例を挙げてみたが、動物達は生活の中で生死が日常にあるため、火事、地震、また敵の攻撃を未然に防ぐためのある種の能力を必要とし、そして家族、種族の下へ帰り、子孫、種を増やしていく行為に必要とする、人間から見たならば超能力と言われるものを普通に持っているが、その能力は人間が進化過程で遠い昔に忘れてしまっているものなのであろう。

次に、地震についての動物予知を含めた宏観異常現象についてみると、地震国である我が国は、地震の研究及び観測を実施しているが、冒頭に述べたように未だ地震の予知はされていない。

だが昔から、「地震の発生する前に、ネズミが居なくなった」「不思議なほど、魚が大量に獲れた」「井戸の水が枯れた」「天空に、異変が見られた」等の地震予知と思える伝承があり、これらは枚挙に遑が無い。

そこで、宏観異常現象といえるものは地震の予知としてはたして可能か、どうかについて、予知現象とされている現象をいくつか挙げてみてみたが、特に動物の予知についていくつか調査したものを報告する。

地震について過去に発生した世界の地震発生情報から、動物がどのように地震を感じたかについてみてみると、その中で動物が地震を事前に予知していたと思われる事例が多いが、なぜ、地震が発生する前に探知できたのか（動物が、感じていたと思われる反応）、各地震例をあげ

て述べたい。地震は、一般的に地殻の上部マントルのプレートにひずみが生じ地震波となり、大地に振動を起こすと考えられているが、世界的に地震の予知は不可能とされ、メカニズムはまだ十分に解明されていない。

歴史的な地震発生の記録を見ると、416年7月に奈良で発生したと日本書紀に書かれており、これが史記に記載されている最初の記録となる。また、976年に京都中心に発生した地震は、御所、寺社等の倒壊等被害甚大であったためか、天禄から貞元に年号が改元されている。規模では、1596年近畿地方で発生した地震が、4万5千人以上の死者、伏見城天守閣、方広寺大仏殿の倒壊をおこしている。この様に、地震は大地が揺れる、損壊があるのはさることながら、多くの死者も伴うため、昔から恐れられている災害のため、地震予知について、日本だけでなく、外国においても、いろいろな角度から研究されているところである。次に、地震予知を証明するといわれるものについて、各々研究されているところであるが、岡山理科大学弘原海（わだつみ）教授は、地震前の犬が鳴く、猫が騒ぐ、月の色、又、雲が異常等の宏観異常現象の調査研究を進めていき、地震前の動物の異常行動等を地震予知として活用すべきであると提言している。

### 主な宏観異常現象からの予知

①地震雲観測による予知：地下岩盤の圧電現象により、大気に高電圧がかかり、地磁気の中を帯電した水蒸気が風により、収縮する方向に集まり、上下に発散収縮の力が加わり、これが大気層の水蒸気を特異な形の雲にして、地震雲になるといわれている。そして、この地震雲を観測することにより、地震の発生日と地域を予測できるとされる。②ラドン検出による予知：岐阜大学では、観測システムによりラドンの検出調査をしている。放射線医学総合研究所石川徹夫博士は、1995年の兵庫県南部地震前（以下、「阪神大震災」という）に、大気中のラドン濃度に大きな変化が見られたことから、今後、ラドンを測定することにより地震予知へ活用することが可能として研究をしている。③FM電波の異常により予測する：上空の電離層に異常が起こり、FM電波の到達距離が異なることを

ンの色調として見え、しかし、その見える視力等はかなり幅があるのではないと思われる。

例えば、猫、トラ等の視力は0.2程度であるが動物視力には優れていると言われており、また夜行性だけに夜間の物体を見分ける能力は人間よりは優れていることから、可視光線の見える範囲は分かっている(波長380~750nm)以上に見ることのできる能力が広く、そのため人間には見えない靈魂等(靈魂の波長は不明)が見えるため、カラス、犬、猫等の動物が異常な鳴き声を挙げたり、行動をしたりするとき人間が死ぬと言われるのではないかと推定する。

ただ、この見えるという能力も人を含めた動物が狩をし、生きていく上に必用とする能力であり、動物からすれば通常的能力であって、人間だけが太古には持っていた能力が退化したため分からない、見えないというだけと思われるのではないかと考える。

心霊家の某氏が以前話されたことだが、アリ、蜂、鳥等、巣作りの時には例年より高いところに巣作りをすることがあるが、その年は必ず大雨などが降ることが多いのだが、それは人間の我々には分からないが昆虫、鳥などには「どこからともなく、大霊の声で、高いところに巣を作りなさい」と教えられるため、巣が水没することなく、又、低いところの巣作りの年では地震などが多くと話されていた。

猫は、古来より人の心を読むためか(テレパシーによるとと思われる)主人が何kmも離れていても、その場所が分かっていると言われていた。また、夜行性なので独自の世界を持つような印象を与えていて、江戸中期の「和漢三才図絵」では、10歳以上の長寿の猫の尾が2股に裂けた猫股の怪猫となって、化けて災いをなし、暗がりでは火花を飛ばしたり、油をなめるなどの妖をなすと説明されている。さらに、葬式で死体を奪ったり、死体を躍らせたり、犬、人を食ったりすると、林羅山の「つれづれ草野槌」に書かれている。

「甲子夜話」では、高木伯仙という医師がいて、ある夜、枕元で音がするので目を覚ますと、飼っている猫が首に手ぬぐいを下げ、立ち上がり、踊っているのを刀で斬ろうとすると逃げたと言う。

これらの話が芝居にもなったりして、有名になったので、以来、猫の飼い主は猫股にならな

いように尾を切ったり、子猫が生まれ尾が長いのが居たら、それを捨て、短い尾の猫だけを育てたので、和猫といわれる短い尾の猫が種類として位置づけられるようになったようだ。他に、三毛猫の雄は、船乗りが船の守り神として特に大切にしているが、これは、三毛猫に、ある種の船災害の予知能力があり船を守るためかもしれない。

ネズミでは、予知能力があるからか家が火事になる前には、ネズミが居なくなり、後で「そうだったのか」と言われている。以前ある霊能者の方から、「夜中に、鴨居を走るネズミを見ていたら、途中、ふっと居なくなり、別の鴨居の場所を走っていた」と聞いたことがあった。これはテレポーションかと思われるが、いずれにしても人間からみれば動物達は皆不思議な能力を持っていると思われる。

飼犬、猫が飼い主の所へ戻ることについてだが、何キロも離れた飼い主のもとへ、何日も、何年もかかって、帰ってくる例が数多く報告されている。これについての話は、国内、外国を問わず多くあり、心情的にはいとおしく、うれしい事例だが、帰ってくる理由は、飼い主とのテレパシー、臭い、体内磁石でなどと、こじつけて科学的っぽく説明されているが答的には不明である。犬、猫の帰巣本能では、飼い主とのテレパシーと考えられ、ニューサイエンティストでは、動物が一種のマイクロ波により、交信するとしたテレパシーを使うとの説が掲載されている。

テレパシーについて、「人の思考を犬が受け行動するのは、犬と(猫も同様だが)人間との共有の感受性のようなものが働いている。」とアメリカのギルバート博士は述べている。また、ソ連のドワーロフ博士は、テレパシーは脳から出る電磁波であると述べている。鮭が、誕生した川へ回帰すると言うことについてだが、現在の説明として生まれた川に帰るのは「川の臭いで」と言われているが、多くの川の水が流入して混ぜられた海水の中から、どうしてその川の水だけを選別できるのか。そして、鳩は磁気を感じる細胞の能力が高く磁気を感じて、又、紫外線を見て、地形を認識して巣に帰る等と言われるが、なぜ磁気をも狂わせる電磁波の多いビ



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 地震の動物予知

三好 一郎

### はじめに

2011年3月11日の東日本大震災から、早いもので9年が過ぎている。震災の記憶は、人々から表面的には薄らいできているが、その痛み、恐れは深く心に刻み込まれ、忘れることはできない。地震の恐怖は、昔から怖れられており、地震・雷・火事・親父と伝えられるように消えることはないと言える。

その恐怖感からか、また大震災が近いうちに発生するのを知っているためなのか分からないのか、NHKでは何回にもわたり地震災害の特番を打っていた。なお、注目されている東海・東南海・南海地震は、想定東海地震と東南海地震、南海地震が同時発生するという南海トラフにおける連動型巨大地震のことをいう。南海トラフでは、過去に100～150年程度の間隔で巨大地震が繰り返されているから、時間的にみればいつ発生してもおかしくない状態と言える。

地震国である日本は、地震は常に発生しているだけでなく、いつ大きな地震が発生するかもしれないことから、東京大学を中心に地震予知研究に力を注いでいるが、いまだ何十年先には発生する可能性があるとかの、現実とは乖離した報告しかない。

地震予知と言えば、人々が避難する必要から1週間、3日位前までには通知されるのが予知とも思えるが、海洋プレートの状況にこだわるためか、多くの予算、年数をかけて調査はしている、今後も予知はできないのではないかと思われる。

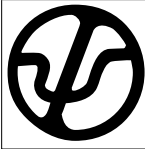
### 宏観異常現象

まず、動物のその特異な能力についてみると、数多く挙げる事が出来るが、その幾つかを述べてみると、宏観異常現象からの地震予知として、古来より地震の前になぎが暴れる、犬猫が異常行動をしたあと地震が起こったとする現象についてだが、その地震予知については多くの説が有る。その説の一つは、地下岩盤を構成する花崗岩等に圧力がかかり地震が起き、その時の圧電効果により電気エネルギーを発生させ、地表であれば地表に電流が流れ、他の魚類より電位を感じる能力の高いうなぎ、ワニ等が反応し、地上においては電磁波を生じることで、カラス、ハトなどの感磁能力の高い鳥類、犬猫等がその異常を感じ取るにより地震を予知していると考えられている。

ただ、これは人間から見た場合、予知していると解釈をすることになるが、動物達からは、ただ普通に持っている能力で感じているだけで、感じなければ生存していけないという当然の能力であると解釈できる。

その能力について、科学的に研究している組織もあるが、今日においても国内の地震学者は国内外を問わず動物の地震予知については懐疑的であり、この分野における研究は進んでいないのが現状である。

次に、カラスが屋根で鳴くとその家の人が亡くなるなど、人の死を予知すると言われている、人間の死の事前感知についての検証であるが、本来動物は夜行性であるから、我々人間が太陽下で見えるカラーの世界(400～800nmの範囲の可視光線)は必要なく、夜間の色のモノトー



# サイジヤナル

月刊  
2-7-8  
第452号

日本サイ科学会 令和2年7月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
--	--	--	---	---

## 七月本部例会のお知らせ

不思議体験談、写真映像発表・  
討論会(発表者募集中)

日時 令和2年7月19日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とぴあ9階901会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤  
羽寄り)の階段を下り改札  
口を出て見える高層ビル

会費 一千元(会員・一般とも)

皆様がこれまでに体験した不思議な現象や不思議な写真・映像を参加者の皆様に紹介しながら、参加者全員で解釈や討論をして、共有する会です。

UFOと宇宙人、オーブや心霊写真、地震雲など地震前兆現象、それらに関わる動画等、是非日本サイ科学会事務局に事前に「プリント写真」あるいはUSBメモリの郵送、あるいはメール添付ファイルで送信いただければ、有り難いです。(送られたものは返却できませんので、コピーをお願い致します。)

## ◎事務局からのお知らせ

新型コロナウイルスが再度感染が拡大し、第2波が来た場合は、7月以降の本部例会、分科会等は中止になる可能性があります。

遅くとも開催一週間前には公式サイト、会員メーリングリスト(登録者のみ)で、開催の可否をお知らせ致しますが、必ず開催日前日も公式サイトでご確認願います。

スプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

※8月の本部例会はお休みとなります。

## 今月号の記事

- ◎ 七月本部例会のお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 九月通常総会・本部例会のお知らせ

- ◎ 十月第29回全国大会発表者募集
- ◎ 関西日本サイ科学会七月研究会のお知らせ
- ◎ 第40回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 第11回スピリチュアル研究分科会のお知らせ

- ◎ 平成31年4月本部例会の報告I
- ◎ 念写を成功させる為に(その1)
- ◎ 心霊相談に関する質疑応答

## ◎事務局からお願い

6月の通常総会がコロナ禍で中止、9月に延期となりましたので、再度お手数をお掛け致します。今回は正会員・維持会員のみ、通常総会出欠用ハガキを同封致しましたので、9月12日(土)までに必ず、ご返信願います。

また、前回のハガキで会員メーリングリストへの登録希望を確認致しました。その中で「未登録な

ので登録したい」にチェックされた方で、ご自分のアドレスを左記の日本サイ科学会のメールアドレスにお知らせいただいていない方がいらっしやいます。是非「会員メーリングリスト登録希望」と書いて、送信願います。

office21@psi.mail-box.ne.jp

さらに「会員メーリングリスト」への登録は希望されない方も、今回のコロナ禍での本部例会中止のように、緊急のお知らせを送信したいケースもありますので、できるだけ右記の日本サイ科学会のメールアドレスに、「緊急メールのみ送信希望」と書いて送信願います。

◆ ◆  
**九月通常総会・本部例会のお知らせ**

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの本部例会からご参加願います。

日時 令和2年9月19日(土)

午後1時30分～2時 通常総会

午後2時10分～4時40分 講演

会場 北とぴあ9階901会議室  
 交通 JR京浜東北線王子駅下車  
 徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 二千元(当日入会可)  
 一般 三千元 学生 一千元

講演 **多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(iPT意識)**

講師 山崎 正男氏

超能力の真意を問う不毛の論争は、古今東西続いています。まだまだ結論は出されていません。その背景にあるのは科学的根拠に基づくエビデンスの欠如であり、そのコンセンサスが得られないからです。しかしながら、30年間にわたり超能力の解明という命題に取り組んできた結果、超能力は六番目の知覚機能であることを発見し、「iPT意識」のタイトルで学術論文を執筆しました。

釈迦牟尼ブッタは、2500年前に瞑想により不可思議なビジョンを体験し、そのビジョンを「悟

り」として仏教の開祖になった、ブッタは超能力の第一人者だったのです。

透視、予知、過去知、体外離脱、臨死体験、テレパシー、テレポーテーション、遠隔気功、念力、霊能力、霊視、心霊手術、特異効能、透聴、直観、物質化現象、アブダクション、知的生命との交信、オーブ現象、仏教の悟り、このような超常現象、超能力は、変性意識状態で覚醒するのです。そして、多くの人が超能力を覚醒すれば、政治、経済、教育、文化、芸術、科学、医学、スポーツ、音楽、農林水産などさまざまな分野で、人類は計り知れない恩恵を受益できます。講演では超能力のメカニズムと覚醒のメソッドを分かりやすく解説します。

※山崎正男氏は長年、「サイ」を多方面から科学的研究を続け、その成果により一般人でも超能力を発揮できるシステムを開発されました。会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

◎山崎正男氏プロフィール  
 MSU Mindanao State University

Dr. Masao Yamazaki, Ph.D. 医学博士、名誉教授。

欧米、欧州、東南アジアを歴訪し東西医学の研鑽を積む傍ら、脳生理学と脳波の観点から、「気の医学」の有効性を実証し、代替・補完医療のEBMを確立する。30年間の研究、臨床試験から、『超感覚外知覚』(ESP)という六番目の知覚機能を発見し、そのメカニズムを解明して学術論文を執筆する。日本iPT意識研究所所長、上海国際医学気功学会組織委員、日本プロスポーツリハビリセンター院長、国際気功科学アカデミー学院長等歴任、国内外に多くの門下生を輩出している。新聞、週刊誌、書籍、テレビ、ラジオ、出演多数、著書、人類革命、気功の鉄人他、アピナ出版。

◆ ◆  
**2020年日本サイ科学会  
 第29回全国大会発表者募集**

毎年重要な行事である全国大会が、今年も10月24日(土)北とぴあ第一研修室にて開催されます。

会員の研究発表+シンポジウムが予定されておりますが、会員の皆様には積極的な発表ご参加を期待しております。

今年のシンポジウムのテーマはこのたびの新型コロナウイルスのパンデミックがありましたので、シンポジウムテーマを変更させていただきます。

変更後のテーマは「サイと免疫カクガン・ウイルスとの闘いも含めて」となります。

会員の研究発表では、シンポジウムのテーマに関してでも、そうでなくてもOKであり、これまでの研究での新しい発見、現在もしくは近いうちにデータ取りをしてまとめたいこと、偶発現象(UFO、心霊現象等)の目撃と原因の推測・解明、様々なサイ現象の仮説(理論)など「サイ」に関連することなら何でも結構ですので、ご自分の考えや研究成果をまとめ、発表して頂きたいと存じます。

7月末までにタイトルと簡単な内容(200字くらい)をメール、またはFAX、ハガキでお送りいただき、一応審査させていただきます、通りましたら8月31日までに

原稿ファイルをメール添付等で戴きたいと思えます。原稿の書式は後でお知らせ致します。

※全国大会での発表はできないが、論文集「サイ科学」の資料として、発表したい原稿も募集致します。論文集「サイ科学2019」末頁の「サイ科学の投稿審査規定」をよく読んで、応募願います。

◆ ◆

**関西日本サイ科学会  
七月研究集会のお知らせ**

**死ぬまで元気に生きられる  
場の医学健康法**

講師 生一 智之氏  
キイチ トモユキ

日時 令和2年7月18日(土)

午後1時30分～5時

(開場午後1時)

会場 まつむし音楽堂(大阪市阿倍野区阿倍野元町1・2)

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南大阪線「阿部野橋」で阪堺

電車上町線に乗換え「松虫」下車すぐ。

会費 会員及び同伴の家族二千元  
一般三千元(初回参加者二千元)  
学生一千元

問合せ06・6624・0559

◆ ◆

**第40回宇宙生命研究分科会**

第14回UFOオーブシンポジウム  
テーマ「宇宙人(ホモ\*コスミクス)」

日時 令和2年7月23日(木・祝)

午前10時～午後4時

会場 北沢タウンホール  
スカイサロン

(世田谷区北沢2・8・18)

交通 小田急線下北沢駅東口徒歩5分・京王井の頭線下北沢

駅京王中央口徒歩5分

小田急バス北沢タウンホール系統 下61(駒沢陸橋)

会費 会員一千元(日本サイ科学会・サトルエネルギー学

北沢タウンホール)終点

会・60歳以上・学生)、

一般二千元、宇宙人0円

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

(世話役 阿久津淳)

◆ ◆

**第11回スピリチュアル研究  
分科会のお知らせ**

**人生に奇跡を起こすサレンド  
アの法則**

講師 刀根 健氏

日時 令和2年10月31日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 JR京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札

会費 会員一千元(当日入会可)

一般二千元 学生一千元

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

内容

本講演では、私が肺癌ステージ4 B状態からの生還によって体験した、サレンダーの法則をお伝えします。

私は2016年9月に肺癌ステージ4の宣告を受け、様々な経緯から標準医療ではなく代替医療を選択、約9か月間にわたる必死の努力もむなしく癌は全身(脳・両目・リンパ・両肺・肝臓・左右の腎臓・脾臓・全身の骨)に転移しました。

やってやってやり尽くして、それでもダメだったという状況によって、それまでの自我(エゴ)が崩壊し、不思議な境地を経験しました。それは絶望ではなく、解放でした。

そして、その「すべてをゆだねる(サレンダー)」状態になると、不思議な出来事が次々と起こり、その約二か月後には全身に転移していた癌はほとんど消失していました。

当日は、癌になった原因も含め、サレンダー状態のときいったい何が起こり、それがどういう未来を引き寄せたのか、ゆだねることが奇跡を呼ぶ、ということを体験談

の中でお話ししたいと思います。

その中で、自我(エゴ)や思考を弛める方法など奇跡を呼ぶ「サレンダーの法則」を皆さんに体得して頂きたいと思っています。

◎刀根健氏プロフィール  
OFFICE LEELA(オフィスリーラ)代表。

東京電機大学理工学部卒業。大手商社勤務を経て、教育系企業に。心理カウンセリングの資格取得コースの開発や人事部門での教育・研修・制度開発を担当。

研修会社へ講師として転職し、防衛省や国土交通省など官公庁を始め、NNTなどの企業や病院を中心にコミュニケーションやリーダーシップ研修を通じて二万人以上の指導を行う。

また、ボクシングジムのトレーナーとしてもプロボクサーの指導・育成を行ない、3名の日本ランカーを育てる。

癌になったのを契機に2018年に独立し、OFFICE LEELAを設立、現在に至る。

著作「僕は、死なない」(ソフトバ

ンククリエティブ2019)  
「ストローク・ライフのすすめ」  
(フォーメンズ出版 2008)



### 平成31年4月本部例会報告I

## オーブ研究の最近について

講師 佐々木 茂美氏

佐藤 禎花氏

苗 鉄軍氏

## 生命の循環とニユートリノ素粒子の世界

講師 佐藤 禎花氏

ホリスティック健康科学研究所代表

最初に何故私が月を撮るようになったかを申しますと、21世紀は月読尊(つきよみのみこと)様の時代ということを伺いまして、それから見えないところが大事になるということで臓器もそうですが、今NHKスペシャルでもやっております、人体の不思議ということ

で、細胞がすべてコミュニケーションしあって、臓器を造っていくというテーマのものです。

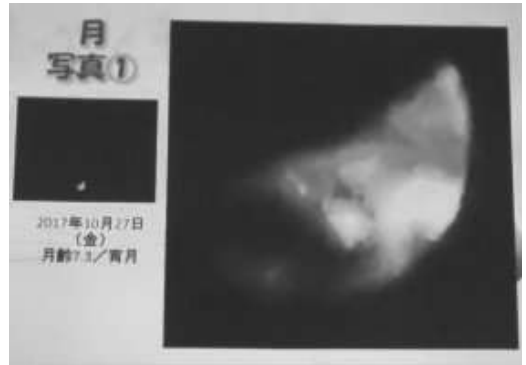
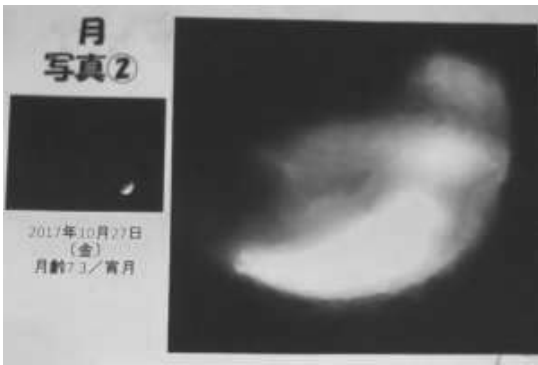


今回本に載せている写真全体に、「月 生命誕生」というタイトルをつけたのですが、月の周りに多くの小球体が飛んでいるのですけれども、私は月のオーブと思っています。

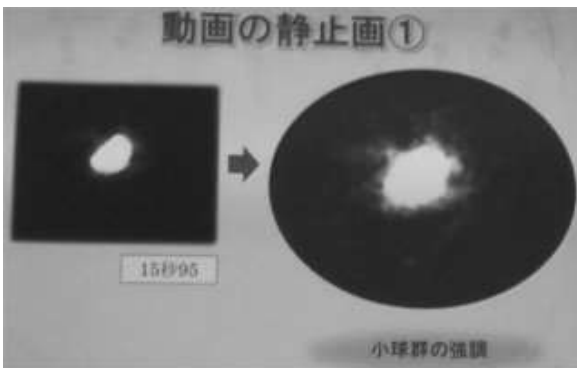
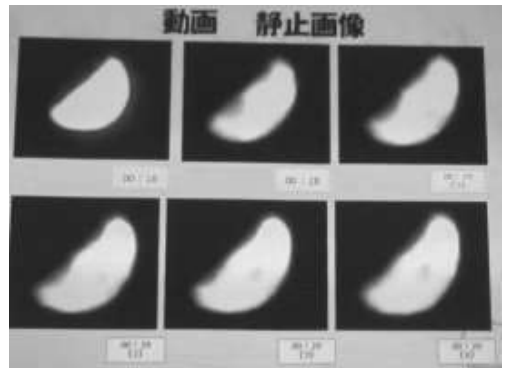
月の外側から、玉が一個入って受胎する状況が起こるんですね。その玉が中に入ってから、どんな形が変化していきます。それが人の形のようになっていくながら、最後は波になるのです。

だから「生命誕生」という名をつけたのは、誕生したものが最後は波になって、終わっていく形であるからです。





これはエッジ加工された写真ですが、月の周囲が小球体だったものがすべて波になるのですね。玉が一個入って、月の像が分裂していったって、だんだんいろいろな形に

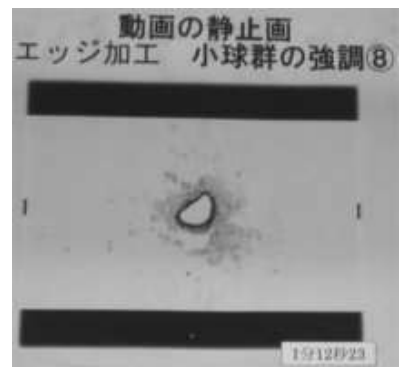


この写真が外側の小球群の中か  
なっていくのですけれど、そういう意味で「生命誕生」とつけました。

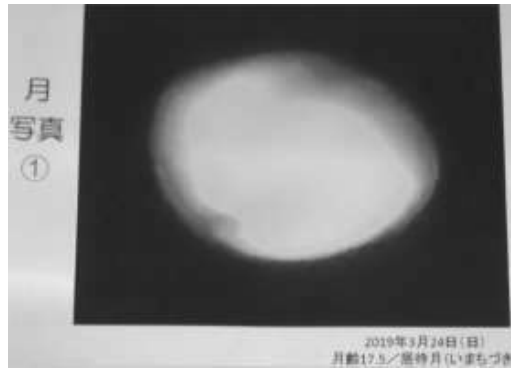


これが月の像の動画ですが、外側から小球体が入って、形がどんどん変化していきます。

ら一個選ばれて、中に入っていたものです。

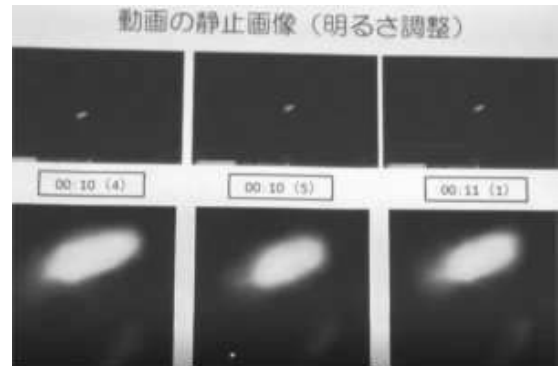
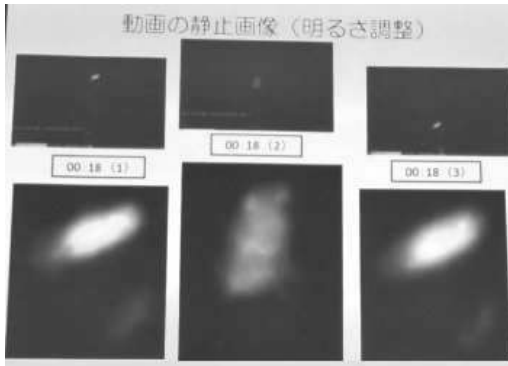


月読尊様というのは、勾玉(まがたま)といわれておりまして、勾玉は生命の誕生とか、潮の満ち引きとか、全部そういうものに関係するのではないかな、と思ったものですから、それを撮らせたいかな、と思っております。

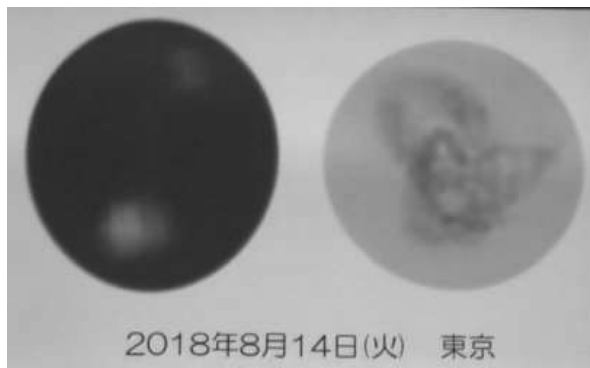


これは今年の3月24日に撮ったものですが、勾玉の陰と陽の重なりだと思ふのですね。ここに子供がいるな、というふうに見えます。

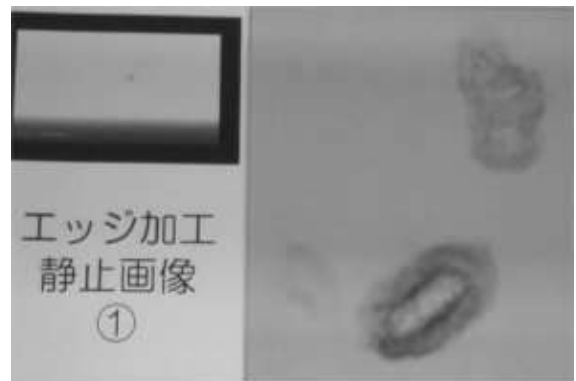
次の写真は2連の何か分からないものが撮れたので、明るくしていきながら、見ました。



写真の下の方がかなりいろいろな動きをしていますが、上の左側真ん中の写真は、螺旋でつながっていて、中がミトコンドリアみたいに見えます。



これは昨年8月14日に撮れた写真ですが、暗いところにポツと光が出てきて、それがきれいな光なんです。それをエッジ加工をしてみました。すると、中身に入っているものが入って見えます。

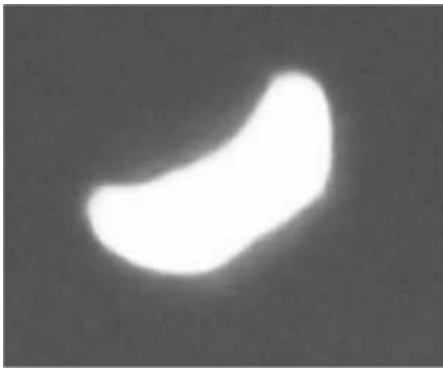


数年前に私にきたメッセージを思い出したんですが、「人間は死ぬと、色を選んで入る」と言われたんですね。「待てよ?」と。一旦亡くなって帰ってきた方の話だと、トンネルに入ったり、川を渡ったり、と言ったけれども、私へのメッセージでは色と言っていたな、と思い出して、今日発表しようと思つたことの一つです。

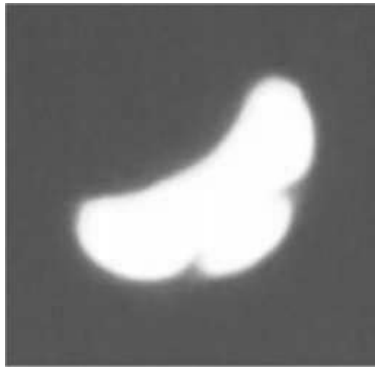
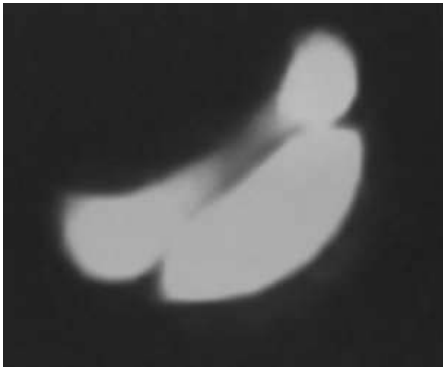
おそらくふわふわと上に浮いている、いろいろな色が、亡くなった方たちのいろいろな想いがそこにあるのかな、と思うと、きれいな

だなというのを、ご覧になっていただきたい、と思ったわけです。

次がまた不思議な動画ですが、今年の3月12日に撮られたもので、私は「月かえる」と呼んでおります。



月を撮っているのですが、月が次第に違うものになっていきます。最初は月の下が平らになり、そこから何かが生まれてきて、それが育つてくると、蛙のような形になり、その後エネルギーを増してか



ら、消えていきます。

その後4月9日に「外に出なさい」というメッセージが来て、真っ暗な中にほのかに光が見えて、これを動画に撮りました。

ここに月が何気なくいる中に、わーっと巻いてきているエネルギーが、このようなきれいな色になっております。

その後、2番目の動画はものすごくスピニングして動き回っております。

そして、3番目の動画は、先ほどと同じように、スピニングしながら形が変化していきます。やはりまた最後は光の像の下が育つてきて、落ち着いてきました。



天神社でも、きれいな玉をいただいたのですが、これはまだ編集できていないので、今日はお見せできませんが、この「オーブ・

たまゆら」というものに繋がる元かなと思ひ、そしてどのように生きていけばいいんだらう、それから終わってもまだ繋がっているよと。いろいろなテーマを私は与えてくださっているのではないかな、と思っております。



## フラクタル現象としてのORB

講師 苗 鉄軍氏



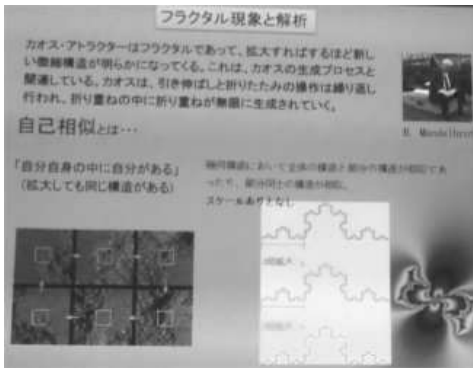
昔からサイエンスと宗教の分野があつて、宗教では何も証明はいらなくて、教祖様が「これは神様が決めました。皆さん信じて下さ

い」と言えば、信者の皆さんは従いますが、サイエンスは必ず実証とか、実験をして、皆を説得しなければなりませんし、あとで再現実験も必要になります。

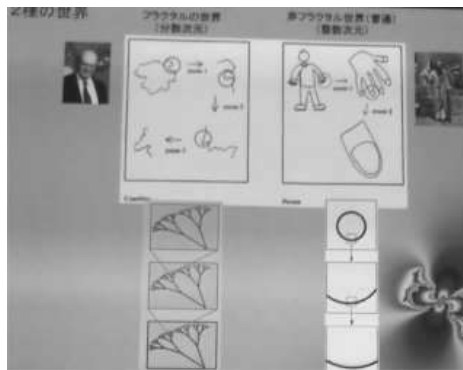
日本サイ科学会もアカデミックな学会ですので、いかに今の不思議な現象をサイエンスで何とか解明できないかというところを、今回発表させていただきます。

オーブについて何が分かっているかを考えますと、オーブにフラクタル現象の特性があるのでないか、ということとで解析してみました。

フラクタルとはどういう意味かといいますと、フランスの数学者

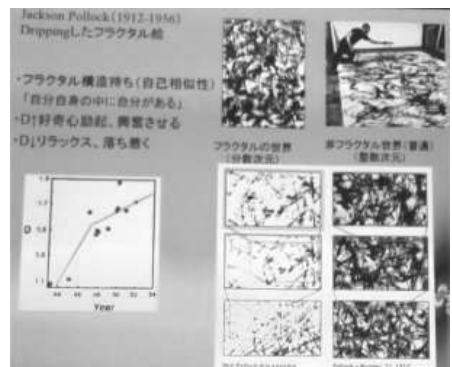


マンデルブロが導入した幾何学の概念ですが、単純な世界の中にも複雑性があつて、「自分自身の中に自分がある」、「拡大しても同じ構造がある」という、「自己相似」の構造となります。(左図左下)



非フラクタルである普通の構造では、右図の右下のように、拡大しても何も現れないということとです。

アメリカの画家 Jackson Pollock の描いた絵画は高く売れたのですが、数学者が解析したら、フラクタル構造があり、これが高く売れた理由の一つだと考えられております。



レオナルド・ダビンチの絵画もフラクタル解析をしてみましたら、やはりフラクタルな構造がありました。

その他ざっと調べてみたのですが、生命体、例えば植物、木の構造、心臓の血管の構造、肺の構造、

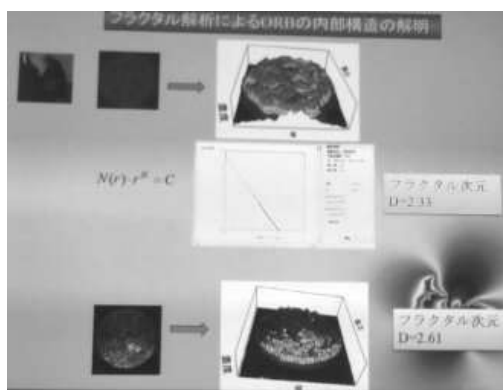
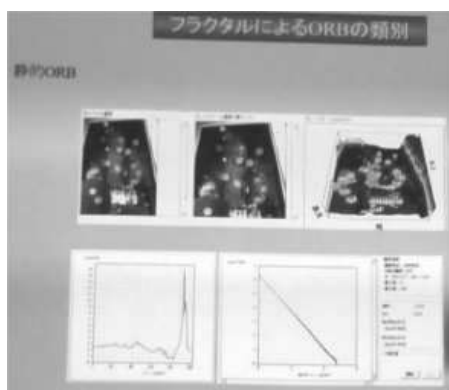


神経も間違いなくフラクタル構造をもっておりませう。



それでフラクタル構造を定量化するために、マンデルブロによるフラクタル次元という計算法が創られました。単純なもの、フラクタル次元が1、複雑になるにしたがつて、1から数値がアップします。フラクタルな図の生成メカニズムとして、カオス的な動きがあるので、考えられませう。それでませういろいろな模様について解析しますと、フラクタル次元が計算できますし、オーブの中に見られる構造も、フラクタル次元が高くなります。

(右図について佐々木茂美先生の解説)



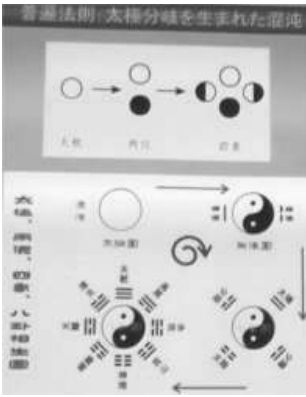
「これは江戸川区にある「立木観音(たちきかんのん)」といいまし、大木に観音様の姿を彫つたものです。それを撮つた写真にオーブが沢山写つております。」

今回佐々木先生が出された本「オーブ・たまゆら」は、先生のオーブについての長年の研究成果が書かれたものです。

本の価値というものは、当然本に書かれた内容はませう大事ですし、もう一つは読者がその本を読んでいろいろな想像できることも非常に大事です。

これらの写真とそれに写つたオーブのフラクタル次元をまとめますと、次の図のようになります。フラクタル次元は、だいたい2から3の間にあります。

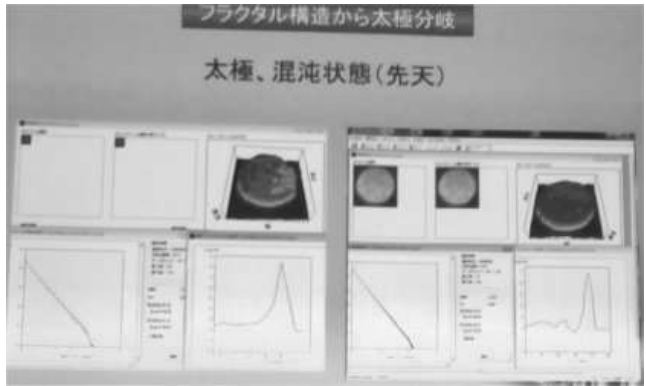
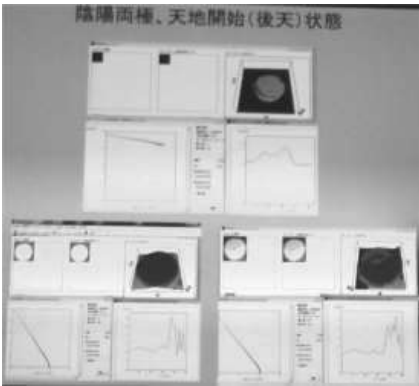
もし生命現象とした場合は、細胞分裂の法則に従うのですが、中国の哲学から述べると、ませう太極がありませう、そこから陰陽が分かれます、さらに陰陽、陰陽に分かれます、8つのものに分けられて、世界が回ります。



まとめ

画像	写真1全体	写真1の中 の飛び	写真2全体	写真2の中 の飛んでいる飛び
フラクタル次元	2.573	2.707	2.567	2.718
内部フラクタル構造	鋭い単峰・複数鋭い峰	遅めた単峰	鋭い単峰・潜在小峰	複数鋭い峰の複合

その他、地域によるORB



太極分岐の中間状態・混沌

細胞分裂

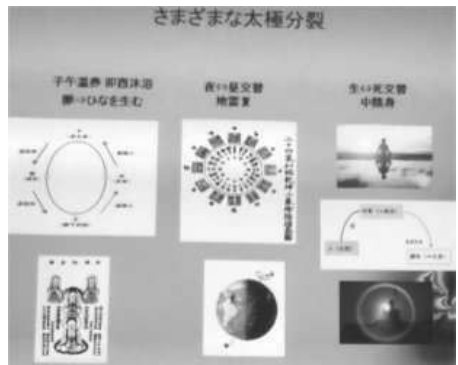
位相転移  
水の気体

混沌=カオス(荘子)

混沌の例として、七色の虹が挙げられる。混沌状態では、虹の七色は必ずしも順番に現れる必要はない。また、虹の七色は必ずしも順番に現れる必要はない。また、虹の七色は必ずしも順番に現れる必要はない。

結論から申しますと、我々が撮影し、検証していますオーブは、一種の生命体みたいなものではないか。なぜかといいますが、オーブは普遍的にフラクタル現象の法則に沿っています。もう一つは、生成するための細胞分裂のような、言い換えれば太極分岐のような法則に従っています。

そうすると、間違いなくオーブは一種の生命体ではないか。ですから、普通の無生物ではなくて、木とか肺とか血管とかに、通じるものがあるかもしれません。



太極図を説明しますと、最初に太極があつて、それが陰陽に分かれ、その後四象から八卦に分かれます。八卦は「天、沢、火、雷、風、水、山、地」の八つの要素が互いに相互作用することによって、世界が廻って、いろいろな現象が生ずるといふ哲学です。

非常に面白い発想で、五千年前の伏羲の作と言われる「易経」に書かれたものですが、この本はいい本です。それは今でも、いろいろな解釈ができ、科学や哲学や我々の生き方にも影響を与えています。(次回、佐々木茂美氏に続く)



細身素粒子(サイ、気)である。透視は、額の前方に形成されたスクリーン(メンタル)の上に透視対象物を写し出して、心(ASC)で、視ることになる。

対象物の判断が容易な「画像、文字」の場合には(簡単な文字、数字等)、肉眼と同じように見える(多分、右脳の新皮質を利用)。複雑であり、判断が難しいと思われる「難しい画像や文字」(左脳の判断が必要)の場合は、鏡像(左右が逆)に見えることが多い。しかし、まれにはレンズ状(倒立像、鏡が上にある)になる事もある。この時、意識してみる肉眼視の場合を「此方から視る」とする。非肉眼視の透視の場合は「向こう側から視る(つまり鏡像)であり、両者を隔てる「壁」の存在が判断される、意識の向こう側に、「壁」を介して、前意識(ASC)の世界の在ることが推定できる。このメンタルな「壁」を、通常は、抗暗示障壁と呼んでいる。

#### (4) ミクロ念写(念球) 実験

遮光状態の暗缶内に受光ダイオードと発光ダイオードを置き、発光ダイオードに物理光(バイアス光)を与えて、閾値付近まで既知の光を与える事により、念球(光子群)の発生を助ける。結果として、念による光(念球)とバイアス光とを加算させる事により、念球(光子群)をより容易に発生させる事が可能であった。現象(念球)が生起すると、被験者は大変に喜んだ。それから後は、バイアス光を取り除いた後でも、容易に、強い念球が発生し、継続して、実験を続行することが出来た。

清田益章師(少年時)を被験者とし、小川雄二、佐々木茂美を共同研究者として、テレビ撮影用のビジコン管(M7075)、並びに、遮光状態の直径約180mmの暗缶(ブリキ缶)内に発生したマイクロ・オーブだ。特徴は、ノイズとしての室内光と電磁気波の影響を考慮して、サイ(気、念光球)の性質を調べた事にある。昭和52年~53年、東京都、電気通信大学の実験室。磁気テープに記録されたマイクロ・オーブの変化状況をモニターTV画面に再生し、それをカメラで撮影して1/60秒間隔に分解してある。上側のノイズ(多分、室内光の漏れ)とは別に、独立した約1mm径の白球状の動きが写されている。このパルス状マイクロ・オーブの移動速度はほぼワイブル分布[最頻値、6.5Hz]であり、ノイズがある場合には次第に増加して7.8Hz

[シューマン・レゾナンス]に近づいてゆく。パルスの強さのピーク値はほぼ正規分布であり、移動速度と強さは対応していない。つまり、単一の光源ではなく、移動中に変化する光源である事が解った。

さらに苗 鐵軍が複雑性科学のカオス解析を行ったところ、この変化は、低次元決定論カオス性であること。つまり皮膚表面の2~3カ所の経絡、またはチャクラが次元因子(カオスを決める変数)になると推定、並びに室内光ノイズや電磁気波ノイズが有る場合には、次元因子がより高くなる(多様性を帯びる)事が解った。これらは、念写の機構解明のために行った実験であったが、内容から見ると、マイクロ・オーブである事並びに次記が判明した。

##### 1) サイ(気)の光の照射

\*向こう側からやってきて、向こう側に行く。

##### 2) 変化挙動

- \*意識的に、或程度は、コントロールが可能。同期性は(-0.5~+2.0sec)。
- \*出現は間欠的である(生体内のリズム程度)。
- \*局部に集中しており、強い指向性を持つ。
- \*柔らかい丸みと厚みのある白色雲球状(約1mm径)、渦巻き状である。

##### 3) 物理的性質

- \*近赤外線領域に潜んでいる(活性化エネルギー、1.388eV)。
- \*出現は非局所、ランダム的。正と負方向(虚数)変化等の素粒子類似の性質がある。

##### 4) 意識的な性質

- \*被験者の変性意識状態(ASC)が光念球(マイクロ・オーブ)を呼び込んでいる様子。
- \*変性意識状態(ASC)によってコントロールできる、と判断している。
- \*イメージの指示に従って、マクロPKとして存在し、移動する。

を積んだ人が人生の成功者なのだと思います。  
健康も幸せもお金では買えません。でも自分自身の徳を積むことは誰にでもできます。世のため人のため、心穏やかに尽くす。そうやって

積んだ徳が、先祖、子孫、周囲の人々、そして自分自身を健康に幸せにし、真の成功へと導いてくれるでしょう。

## 念写を成功させる為に(その1)

栗田 慶祐

### (1) 福来とペンローズ

念写とは、念(意念)の働きで、遮光した乾板(フィルム)上にある種の図像(文字等)を写し出すもので、催眠の実験中に超常現象が生起することから、約110年前に福来友吉博士によって発見された。検討の結果として、「念」は願いを持ったエネルギーであり、時間や空間を超えて宇宙に充滿している、と判断した。ロジャー・ペンローズ(1931年～現在)は量子脳理論を提案している。意識は素粒子よりも小さい物質で、量子脳によって形成され、死亡によって体外に放出される、と提案した。実証はないが反対する人はいない、という。

### (2) 意識の制御と透視

心は意識と無意識から構成されている。意識の基盤には前意識(ASC)、その基盤には無意識、集合的無意識がある。念写を実現させるためには、透視が必要であり、さらに前意識(ASC)の学習が必要になる、と判断している。

具体的には、呼吸のコントロールとリラクセス集中から始める。姿勢を正し、呼吸を制御して(ゆっくり吐く)、雑念を取り去り、心身を十分にリラックスさせる。前頭葉脳波を $\beta$ 波から $\alpha$ 波と次第に下げてゆく(瞑想法、催眠法、呼吸法)。例えば、簡単な暗算をするか、または両眼で脳天を見る様にイメージする。すると、脳波の周波数が下がり、リラクセス集中が進行する。またはボリュームを上げて好きな音楽の中にのめりこんで、我を忘れて、熱中した状態に入る。つまりリラクセス集中か、または興奮集中により、部分的に意識の変容を起こさせ、変性意識状態(ASC)の中の零意識に意識を変えてゆく。すると、一種の催眠状態になる。

被験者は山下裕人師(少年時)。眼隠しをして心で物を見る(非眼視覚)、暫くすると(5～6秒)向こう側からサイ(気)の光がズー、パッー、と照射してきて、額の前面のスクリーン(メンタル)に像が映る。検討によると、この光は室内の光では無く、体内を流れる微細身素粒子(サイ、気)と同種の光(後述)であり、また、生命エネルギー(脈拍)に深く関係している。この光信号(サイの光)がくると、透視と念写が開始されることになる。透視は「念写」の基礎で、無意識(ASC)の働きに関係している。

意識の伝達をみる。一般の場合には「物を掴め」と言う大脳皮質(意識)の指令よりも0.35秒速く、無意識の神経細胞から既に指令が入っている。つまり意識は無意識の後追いである。

透視の場合を検討する。マンセル記号で表示すると、この待ち時間(後追い)は、明度、色相等に關係する。白と黒は速い(約1.5秒)、茶は遅い(約9秒)、赤、オレンジ、ピンク、緑、ブルー、紫(約5秒)。透視で物を見る場合の見える範囲は「割合に狭い」。「図形の形成過程」、「図形と文字のコピー」、「逆立像、鏡像」、「レンズ、フィルター」、「色覚」、その他が検討されている。

なお、サイ(気)の光は、プラズマ化した陰・陽のイオン対、陰・陽のサイspin対(光子)等のオーブ・たまゆら等から構成されており、素粒子類似の性質がでている。出現はランダム・パルス状であり、その周波数は約7.8Hzである。なお、実験によると、サイ(気)の光はspinしている(念写像)。

### (3) 透視実験

透視の際に、向側から照射してくる光は、総合判断したところ、陰・陽の生体内を流れる微



ていることや、その相手がわかって「やめてください」とお願いしたとしても、「そんなことはしていない」と言われることが多いです。そしてさらに「根も葉もない言いがかりをつけられた」なんていうふうに恨まれることもあります。生霊とは厄介なものです。

究極的な解決法には、相手が心の平穏を取り戻すことなのですが、それは本人次第。念を送られているほうは、その手助けはできたとしても、相手の心を直接変えることはできません。

また、普段なら助言をし合うような仲間だとしても、そういった近い相手に生霊を送るというのは通常の精神状態ではありません。いつものように手助けやアドバイスをしようとしても、かえって相手を刺激してしまうことがあります。

親しい相手であれば、状態を見つつ、普段どおりに接しながら、自然な形でサポートしたり、気を紛らわすようなことができたりするといひかもしれません。そして自分自身もできるだけ相手の生霊にとらわれないよう、楽しいことを考えたりしながら、感謝と奉仕の心を忘れず、平常心で過ごすといひかと思ひます。

といひえ私自身、強い生霊を送られると辛くてどうしようもないときもあります。護身法として九字を切るなどの対抗方法がないわけではないのですが、それはできるだけ最後の手段にしたいと思ひています。

生霊を送っている人は、自分自身にも必ず悪い影響があります。相手に作用する以上のマイナスが本人にも降りかかっています。それに気づいて気持ちを切り替えられるようになるか、自分を取り戻すか。または大きな負のエネルギーを送り続けることに疲弊して、自然におさまるか。受けるほうは、できる範囲でそれを促しながら、待つといひのが一般的な最良策かもしれません。

◎ 先生はいろいろな場所に赴かれてお祈りをされています。聖地を訪れる意味はどのようなものなのでしょうか？

心の勉強を続けている仲間、見えない世界を信じる仲間を誘ひ、日本中の聖なる場所を訪れています。高千穂や屋久島など、自然の力、霊的な力に満ちた場所を訪れると、心身がシャンとして精気をいただくことができます。

長年人々に信仰されてきた場所には、目に見えない世界の力が集っているのです。だからこそ人々の気持ちを引き寄せますし、人々の祈りや信仰が集うことで、霊的な力もさらに力を得ていきます。

霊的な力をもつ人、目に見えない世界を敬う人たちとそういう場所に足を運ぶと、いろいろと不思議なことが起こります。光の玉のようなものが浮かんだり、雫が落ちてきたりしたこともありました。不思議ではありますが理解できます。不可解なことではなく、ありがたい現象です。

感謝と自分を省みる素直な気持ちをもって聖地を訪ねることで、今の自分に必要な気づきを与えられ、心身の精気や英気を補給させてもらうことができると感じます。

◎ 現代に生きる私たちにとって、大切なことはなんのでしょうか？

私は長寿で健康を保っている人たちと、たくさんのお会いをいただきました。その人たちの生き方は「自分の道をまっすぐ真心で生きる」こと。感謝の心と奉仕の精神をもつ人たちばかりです。先祖が地域や周囲に奉仕し、本人も先祖に感謝して社会に尽くすこと、逆に、今を生きる私たちが人のために尽くすことで、先祖にいい影響を与えることもあります。

亡くなった母は私の夢枕に立ち、「お前がみんなによくしてあげているから、私も、ここで楽をさせてもらっているよ」と伝えにきました。自分が世のため人のために生きていれば、いただいた徳が先祖、子孫、そして自分自身を助けるために返ってきます。

そしてもうひとつ大切なことは、いつでも笑顔でいきいきと過ごすことです。笑顔も徳と同じです。周囲の人々も先祖も、そして自分自身も幸せにします。笑うことで不調を改善しようといひセラピーもあり、その効果は科学的に証明されている部分もあります。

この世に生まれて幸せになりたくない人はいないと思ひます。成功したくない人もないと思ひます。では、人生の成功とはなんなのでしょうか？

私が考える成功とは、何を得られるかではありません。自分のあり方だと考えています。世のため人のために活動すること。そうやって徳

いスーパーだ」と喜ばれて人気があり、業績をどんどん伸ばしています。

ビジネスの世界では誰かが得をすれば誰かが損をすると思われがちです。でもそうではありません。みんなで利益を分かち合い、みんなで業績を伸ばしていくことができます。それによってお客様も喜ぶます。同業者であっても、ただ競い合うライバルではなく切磋琢磨し合う良きライバルであり、共に助け合う仲間になります。

自分だけが得をしても、本当によい生活、真の幸せは得られません。一時的には儲かった、得をしたと思っても、人はひとりでは生きていけないのです。喜びや幸せを分かち合うことで本物になります。光り輝きます。みんながそんなふう生き、活動していけば、世界のいろいろな問題は解決するのではないのでしょうか。

### ◎ 人が悩み苦しむのはなぜでしょうか？

前述した、心穏やかに暮らすために必要なことを実行できないからでしょう。「利益を分かち合うことがいい」と言われても、目先の利益を追い求めてしまう。誰かが得をすると、自分が損をしたような気持ちになってしまいます。

「自分に関心をもってほしい」という気持ちから、「わかってくれない」、「助けてくれない」など「〇〇してくれない」という不満が募っていく。

満たされること、分かち合うことを知らず、一方的に求めてしまう。それが悩みや苦しみの根源ではないのでしょうか。

また、先祖が浮かばれていない、先祖がなにか言いたがっているときも、心身の不調に悩み苦しむことになります。先祖が浮かばれないというのはどんな時でしょうか。先祖をないがしろにしていることもあります。それよりも、今生きている子孫たちが争ったり、不幸だったりすることが先祖の苦しみにつながります。特に身内の不和は先祖を苦しめます。するとその苦しみが子孫に降りかかります。身内同士の争いが難病につながるのはそのためです。まさに苦悩の連鎖です。

先祖はもちろん、子孫を苦しめたいとは思っていません。普通であれば子孫を守ろうと一生懸命です。けれど自分が苦しいあまりに、それを知らせたくて苦悩のメッセージを送るしか

ない。

自然災害は自然からのメッセージ、難病や原因不明の不調は先祖や関わる人からのメッセージ。そのメッセージを受け取り、応える努力をしていくしかないでしょう。

### ◎ 人が否応なしに受ける因縁には、どのようなものがありますか？

自分自身は満ち足りて幸せに暮らしていても、誰かからの念の影響を受けることがあります。私自身のことでいえば、志岐先生のもとで学び、ある程度は念の影響をコントロールできるようになりました。そうやってはじめて、人からの相談を受ける許可を得たわけですが、中には完全に抑えきれない強い想念を送ってくる人もいます。身近な人からの想念は、特に強い影響を及ぼします。常に感謝の気持ちで過ごし、日々、人々の相談を受けている生活の中でも、誰かからの想念などによって、どうしても避けがたい悩みが生まれることがあります。

たとえば妬みや、もっと構ってほしいという想念を受けて体に不調が表れるとき。この年齢になると、親しい人が家族を亡くすということもあります。家族を亡くした人が「寂しい」、「悲しい」、「どうして自分だけ」といった気持ちを抑えきれなくなり、身近な存在に対して恨みの念を送ってくる場合があります。

身内を亡くして辛い気持ちはよくわかります。できるだけ寄り添っていきます。けれど、最終的に受け入れるべき、解決すべきなのは本人です。私にも誰にも解消してあげることができません。その手助けしかできないのです。

本人が事実や自分の気持ちに向き合わず、誰かを妬んだり羨んだりすることで、自分の気持ちをごまかしている場合、悪い想念を受けた人の心身に影響が表れることが多いです。私自身、そういう念を受け、頭痛や肩こりに悩まされることがあります。

生きている人から送られる念は強いものです。これが一般的に生霊といわれるものです。

### ◎ 生霊やそれを送る人とどのようにつきあったらよいのでしょうか？

前述したように、生霊を送っている人の多くにはその自覚がありません。もし生霊を送られ

ている恨みや妬み、怒りのしるしです。それがわかったときは、恨みの念を送っている人と、それを受けて苦しんでいる人、お互いが相手のことを理解して、心が調和するようにお祈りをします。

私に相談する人の多くは、妬みや恨みを受けている人たちです。その人たちには、相手にとにかく詫びることを勧めます。一方的に妬まれ、恨まれているという人は、「自分は何もしていない」、「勝手に羨む相手が悪い」と言いますが、それでも「嫌な気持ちにさせてしまって申し訳ありません」と詫びること。それが不調解消のためにできることです。

相手を恨み、それによって自分も不調を起こしている人の相談もあります、その場合も「恨んではいけません。相手に詫びましょう」と伝えたと、「絶対嫌だ」と言います。けれど心から詫びれば不調は解消するのです。自分のためなのです。最初は納得できないでしょう。私も一緒に祈りながら詫びながら、心が落ち着き、心から詫びられるようお手伝いをします。すると不思議なくらいに心身が楽になっていく。それを自分で体験するから、みなさん納得して心の調和を図れるよう努めるのでしょう。

◎ 心身の不調に悩む人がますます増えている時代。それはなぜでしょうか？

原因はひとつではありません。けれど、自然とかけ離れ、自然を敬うことのない生活が日常になっていること。先祖への感謝や敬いの心を忘れていく人が多いこと。他人への心遣いよりも自分を優先する気持ちが助長していることなどが、大きな原因になっていることは間違いないでしょう。

人間はこの宇宙の中で命を与えられた生き物のひとつです。現代社会では、人間は特別といった顔で生きていますが、宇宙から見れば特別扱いではありません。そのことを、昔の人々はわかっていたのだと思います。

そして宇宙から与えられた命は、脈々と続いています。先祖の歩みが今の自分につながっている。先祖のおかげで命を与えられたのですから、先祖を大切に敬うことが自分を大切にするための基本です。

さらには、人よりも得たい。お金をもって、権力をもって、利益と考

える人が増えていることも大きいでしょう。

人の体は機械ではありません。悪い部分を修理する、壊れた部品を取り替える、というようにはいきません。心も体も、全部がつながっています。しかも自分の心と体だけでなく、先祖や関わりのある人々との関係も影響を及ぼします。命というのはそれほど偉大なものであり、生きるというのは自分だけのことではない。そういうことを頭ではなく心で感じられるようになり、本当に納得すれば、感謝や奉仕の心が自然に湧き上がってくるでしょう。その心に従って生きていけば、心は穏やかになり、心身の不調は自然に解消していくはずで

私がしているのは、そのためのお手伝いです。心身の不調は、自然や祖先、宇宙からの警告です。私はそのメッセージを伝える媒介をしているのだと思っています。私が治すのではありません。誰かが何か伝えたいことがあり、それに気づいてもらうために、相手の心身に不調をもたらす。受け取った人は「調子が悪い」と悩む。そこに込められたメッセージを解き明かし、相手の想いに応えていくことで、相手も落ち着き想念も止まります。

◎ 心穏やかに過ごすために、日々の生活の中で、どのようなことを心がければよいでしょうか。

自分だけが得をしない。取れる分をひとりで全部取ろうとしない。人間関係の中で互いに助け合いながら、敬い合いながら生きていくことが大切だと思います。家族でもビジネスでも同じことです。

たとえば最近では全国チェーンのスーパーマーケットが増えましたが、小さな商店が生き残れない現状があります。会話をしながら買い物をして、魚や野菜を買えばおいしい食べ方を教えてくれる。少し前までは当たり前だったそういう光景はめずらしいものになりました。

スーパーでも採算を追求して、1円でも安く仕入れたいということになれば、そのために無理をする卸が出ます。誰かの利益が誰かの苦しみになる。その構図はよいものではありません。

長崎と佐賀にチェーン展開する地元密着型のスーパーマーケットの中に、業者に無理をさせず、お客様に新鮮でよいものをできる限り安く販売するというお店があります。全国チェーンのお店とは比べられませんが、地元では、「い



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 心霊相談に関するの質疑応答

九州日本サイ科学会会長 森安 政仁

◎ 40年近く心の勉強を続けていらっしゃる中で、大切だと思われることはなんですか？

働き盛りの40代、原因不明の体の不調に悩む私が出会ったのが、人生の師匠となる志岐誠哉先生です。本業は大きな布団屋さんですが、思想家、霊能者として長崎では名前が知られる存在でした。パーキンソン病に悩む知人と共に先生を訪ねた私たちを、先生はその場で癒してくださいました。

それまでは目に見えない世界のことなど考えたことのなかった私にも、はっきりと分かりました。自分で体験したのですから当然です。科学では解明しきれないものがある。私たちは、見えない世界の影響を受けて生活しているのだと気づきました。

そこで先生にお願いして弟子にさせていただき、心の勉強をしながら修行しました。先生のお許しが出てからは、人々の相談を受けて今に至ります。本業は卵の卸業ですから、それ以外の時間を使って無料相談を続け、いつの間にか40年近く過ぎています。

その中で感じるのは、人の心というのは時代を超えても変わらないということです。物資が乏しかった時代には、ものももっと欲しかった。今のように豊かになっても、もっとお金が欲しい。もっと自分に関心をもってほしい。もっと幸せになりたい。もっともっと欲しいという気持ちがあります。

同時に、人のために役立ちたい。心の平穏が欲しいという欲求もあるはずですが。このふたつの気持ちは相反するものではありません。もっと欲しいという気持ちは頑張りにも通じます。

悪いばかりではありません。でも欲張りになりすぎれば満足することがなく、心の平穏がなくなります。また、一人占め、一人勝ちをしようとすれば、それを叶えて一時的に満足したとしても、誰かからの恨みや妬みを買います。そうなれば喜びは続かず、平穏はあり得ません。

もっと欲しいという気持ち、自分を主張する気持ちはあってもいい。けれど、それ以上に感謝と分かち合い、奉仕の気持ちが大切です。人の心、あるべき姿の基本だと思っています。

◎ 毎日の電話相談には、どんな内容が多く寄せられますか？

一番多いのは心身の不調です。本人だけでなく、家族のための相談もたくさんあります。子どもが荒れて困っているとか、夫婦仲、人間関係の悩みもあります。

それらは実は根っこのところでつながっています。現代の人々の体の不調のほとんどは、根っこの部分に人間関係の不和があります。直接的には感じられなくても、どこかでつながっていることが多いです。

耳鳴りや頭痛、肩こりが治らず、病院に行っても鍼灸などの東洋医学でも治らない。一時的に症状が緩和しても、少しするとまた繰り返す。顔面神経痛や体の麻痺など、おおもとの原因がわからないもの。うつ病の相談も増え続けています。根本的な治療法がない症状などに悩む人からの相談はなくなりませんね。

私の経験からいうと、左側の肩こりや頭痛などは、女性から恨みや妬み、怒りを受けていることの表れです。右側の不調は、男性から受け



# サイジャーナル

月刊  
2-9-10  
第453号

日本サイ科学会 令和2年9月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサノビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX 095 (883) 6159
---	---	--	---	---

## 九月通常総会・本部例会のお知らせ

※会員は午後1時30分から通常総会、一般の方は午後2時からの本部例会からご参加願います。

日時 令和2年9月19日(土)

午後1時30分～2時 通常総会  
午後2時10分～4時40分 講演

会場 北とぴあ9階901会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員二千円(当日入会可)  
一般三千円 学生一千円

### 講演

多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(iPT意識)

講師 山崎 正男氏

超能力の真意を問う不毛の論争は、古今東西続いています。いまだに結論は出されておられません。その背景にあるのは科学的根拠に

### ◎事務局からのお知らせ

新型コロナウイルスが再度感染が拡大し、第2波が来た場合は、9月以降の本部例会、全国大会、分科会等は中止になる可能性があります。

遅くとも開催一週間前には公式サイト、会員メーリングリスト(登録者のみ)で、開催の可否をお知らせ致しますが、必ず開催日前日も公式サイトでご確認願います。

基づくエビデンスの欠如であり、そのコンセンサスが得られないからです。しかしながら、30年間にわたり超能力の解明という命題に取り組んできた結果、超能力は六番目の知覚機能であることを発見し、「iPT意識」のタイトルで学術論文を執筆しました。

釈迦牟尼ブッタは、2500年前に瞑想により不可思議なビジョンを体験し、そのビジョンを「悟り」として仏教の開祖になった、ブッタは超能力の第一人者だったのです。

透視、予知、過去知、体外離脱、臨死体験、テレパシー、テレポーテーション、遠隔気功、念力、霊能力、霊視、心霊手術、特異効能、

### 今月号の記事

◎ 九月通常総会・本部例会のお知らせ

◎ 事務局からのお知らせ

◎ 御寄付御礼

◎ 関西日本サイ科学会九月、十月研究集会のお知らせ

◎ 十月全国大会プログラム

◎ 第11回スピリチュアル研究分科会のお知らせ

◎ 平成31年4月本部例会の報告Ⅱ

◎ 第四四九回関西サイ科学会報告

◎ 第四五〇回関西サイ科学会報告

◎ 本部例会ビデオ映像販売

◎ 関英男先生関連書籍の販売

◎ 「掛け軸・信仰対象物」にもサイ「気」が保存されている

◎ 日本サイ科学会と『UFO』。そして『ダウジング』の現在

透聴、直観、物質化現象、アブダクション、知的生命との交信、オーブ現象、仏教の悟り、このような超常現象、超能力は、変性意識状態で覚醒するのです。そして、多くの人が超能力を覚醒すれば、政治、経済、教育、文化、芸術、科学、医学、スポーツ、音楽、農林水産などさまざまな分野で、人

類は計り知れない恩恵を受益できません。講演では超能力のメカニズムと覚醒のメソッドを分かりやすく解説します。

※山崎正男氏は長年、「サイ」を多方面から科学的研究を続け、その成果により一般人でも超能力を發揮できるシステムを開発されました。会員の皆様はご友人・知人をお誘いして、是非ご参加願います。

◎山崎正男氏プロフィール

MSU Mindanao State University  
Dr. Masao Yamazaki, Ph.D. 医学博士、名誉教授。

欧米、欧州、東南アジアを歴訪し東西医学の研鑽を積む傍ら、脳生理学と脳波の観点から、「気の医学」の有効性を実証し、代替・補完医療のEBMを確立する。30年間の研究、臨床試験から、『超感覚外知覚』(ESP)という六番目の知覚機能を発見し、そのメカニズムを解明して学術論文を執筆する。

日本iPT意識研究所所長、上海国際医学気功学会組織委員、日本プロスポーツリハビリセンター院長、国際気功科学アカデミー学院長等歴任、国内外に多くの門下

生を輩出している。新聞、週刊誌、書籍、テレビ、ラジオ、出演多数、著書、人類革命、気功の鉄人他、アピナ出版。

「心を科学する博物館」と

一般の御寄付御礼

(7/31受領分まで)

- 金二十五万円也 匿名 様
- 金三万円也 大畑 善夫 様
- 金一万一千円也 原口 和恵 様
- 金六千円也 匿名 様
- 金一千円也 小林 信正 様
- 金一千円也 信太 民久 様
- 金一千円也 東條多美代 様

関西日本サイ科学会  
九月研究集会のお知らせ

知られざる童謡(わざうた)の世界  
〜童謡は「言霊」の結晶〜

講師 慈の(よしの)氏  
(ジャズシンガー・童謡の唄い手)

ピアノ 津村 和泉氏

日時 令和2年9月19日(土)  
13時30分〜17時(開場13時)

会場 まつむし音楽堂(大阪市阿倍野区阿倍野元町1・2)

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南

大阪線「阿部野橋」で阪堺

電車上町線に乗り換え「松

虫」下車すぐ。

会費 会員及び同伴の家族二千円

一般三千円(初回参加者二千円)

学生一千円

問合せ06・6624・0559

※事前予約が必要です。

関西日本サイ科学会  
十月研究集会のお知らせ

現役医師が体験した未知のサイ現象について  
〜UFOの目撃を巡る異常体験と身体的影響など〜

講師 高木 伴幸氏  
(内科医師、医学博士)

日時 令和2年10月17日(土)

13時30分〜17時(開場13時)

会場 まつむし音楽堂(大阪市阿倍野区阿倍野元町1・2)

交通 御堂筋線「天王寺」、近鉄南

大阪線「阿部野橋」で阪堺

電車上町線に乗り換え「松

虫」下車すぐ。

会費 会員及び同伴の家族二千円

一般三千円(初回参加者二千円)

学生一千円

問合せ06・6624・0559

※事前予約が必要です。

◎十月全国大会のお知らせ

新型コロナウイルスのパンデミックにより、人類は予想外の脅威にさらされることになりました。ワクチン、治療薬の開発が急務ですが、我々自身ができる自己防衛としましては、免疫力を高める事が第一だと考えます。それによりウイルスからの防御だけでなく、がん予防にも大いに効果があるでしょう。パネルディスカッションでは質疑応答も含み、皆様に役立つシンポジウムに致します。

# ★日本サイ科学会 第29回全国大会★

(特別協賛：サトルエネルギー学会)

(日時) 2020年10月24日(土) 10:00～16:40

(会場) 北とぴあ7階第1研修室

(交通) JR京浜東北線王子駅下車徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

(会費) 会員 ¥4,000(含当日入会申込者) 一般 ¥5,000 学生 ¥3,000  
上記会費は、予稿集代を含みます。

※サトルエネルギー学会会員は会員会費となります。

## <プログラム> (敬称略)

9:30 開場

10:00～10:10 開会のご挨拶 浪平 博人 会長

### ◎第1部：会員の研究発表(4名)(各20分発表、5分質疑応答／1人)

10:10～10:35 瀬尾 泰範「CD 100万枚以上セール実績のあるシンガーソングライターの出生チャートの統計的解析」

10:35～11:00 橋谷 誠一「手のひら画像を用いた外気の客観評価の可能性検討」

11:00～11:25 竹本 良「宇宙生命体スタピのスーちゃんとの遭遇」

11:25～11:50 栗田 慶祐「心と物質(透視と念写)について」

11:50～12:50 昼休み(60分)

### ◎第2部：シンポジウム テーマ「サイと免疫力～ガン・ウイルスとの闘いも含めて～」

12:50～12:55 大会委員長挨拶 三好 一郎 理事

12:55～13:00 司会進行 阿久津 淳(演者プロフィールを順次紹介)

13:00～13:20 三好 一郎「体力・免疫力だけで病に勝てるのか」

13:20～13:40 みちよ 「ウイルスと人の想念の関係性」

13:40～14:00 志賀 一雅「免疫力の促進と抑制」

14:00～14:20 佐藤 禎花「病から生還した免疫力を上げる方法」

14:20～14:40 休憩(20分)

14:40～15:00 三好 長子「遠隔治療・直接治療によるその効果」

15:00～15:20 久保田 昌治「日常生活でできる免疫力アップの方法」

15:20～15:40 伏見 真光「僧侶における健康法 胎蔵院メソッド」

15:40～16:30 パネルディスカッション

16:30～16:35 会員優秀発表表彰式 浪平 博人 会長

16:35～16:40 閉会のご挨拶 久保田 昌治 大会委員長

17:30～19:30 懇親会(希望者：当日受付)

## 第11回スピリチュアル研究 分科会のお知らせ

### 人生に奇跡を起こすサレン ダーの法則

講師 刀根 健氏

日時 令和2年10月31日(土)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ9階901会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元(当日入会可)

一般 二千元 学生 一千元

※当日会場にて直接、現金にて参加費をお支払い下さい。

#### 内容

本講演では、私が肺癌ステージ4b状態からの生還によって体験した、サレンダーの法則をお伝えします。

私は2016年9月に肺癌ステージ4の宣告を受け、様々な経緯から標準医療ではなく代替医療を選択、約9か月間にわたる必死の

努力もむなしく癌は全身(脳・両目・リンパ・両肺・肝臓・左右の腎臓・脾臓・全身の骨)に転移しました。

やってやってやり尽くして、それでもダメだったという状況によって、それまでの自我(エゴ)が崩壊し、不思議な境地を経験しました。それは絶望ではなく、解放でした。

そして、その「すべてをゆだねる(サレンダー)」状態になると、不思議な出来事が次々と起こり、その約二か月後には全身に転移していた癌はほとんど消失していました。

当日は、癌になった原因も含め、サレンダー状態のときいったい何が起こり、それがどういう未来を引き寄せたのか、ゆだねることが奇跡を呼ぶ、ということを経験談の中でお話ししたいと思います。その中で、自我(エゴ)や思考を弛める方法など奇跡を呼ぶ「サレンダーの法則」を皆さんに体得して頂きたいと思っています。

◎刀根健氏プロフィール  
OFFICE LEEELA(オフィスリーラ)代表。

東京電機大学理工学部卒業。大手商社勤務を経て、教育系企業に。心理カウンセリングの資格取得コースの開発や人事部門での教育・研修・制度開発を担当。

研修会社へ講師として転職し、防衛省や国土交通省など官公庁を始め、NTTなどの企業や病院を中心にコミュニケーションやリーダーシップ研修を通じ二万人以上の指導を行う。

また、ボクシングジムのトレーナーとしてもプロボクサーの指導・育成を行い、3名の日本ランカーを育てる。

癌になったのを契機に2018年に独立し、OFFICE LEEELAを設立、現在に至る。

著作「僕は、死なない」(ソフトバンククリエティブ2019)、「ストローク・ライフのすすめ」(フオーメンズ出版 2008)

## 平成31年4月本部例会報告Ⅱ

### オーブ研究の最近について

講師 佐々木 茂美氏

佐藤 禎花氏

苗 鉄軍氏

### オーブ(たまゆら)研究の現状

佐々木 茂美氏

現代社会は二元論、すなわち物と心からできています。

(1)形而上学・精神(心)は不安定、素粒子類似で定まらない

(2)形而下学・物は定まり、因果律、再現性、積み重ね(法則)に従う

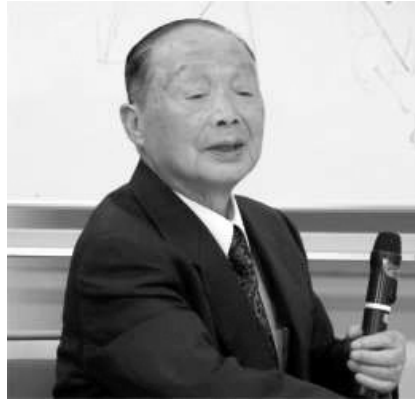
それに対して不思議なことに、(3)サイ科学・心+物が一緒になっている↓異質である

ESP(超感覚的知覚)、テレパシー、遠隔視、PK(念力)、ポルターガイスト、たまゆら

そこで、我々はサイ科学の研究をしております。



サイ(気)とはどういうものか？これは、オーブの研究を介して、だいたいサイの性質が分かっています。サイの性質を使って、形而上学、形而下学に対してどのような応用ができるかを調べていくのか、ということなのです。

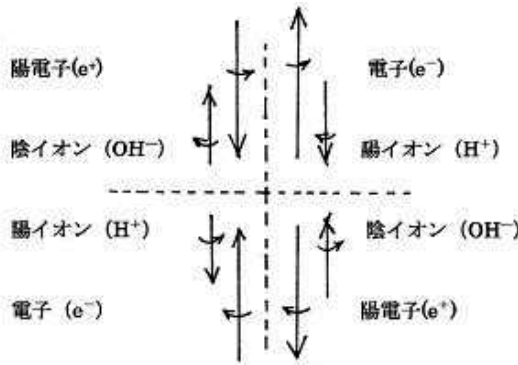


例えば、「たまゆら」について、お話し申し上げます。「たまゆら」は不思議なことに

- (1) 物と心が一緒になっている二面性があります。
- (2) 物に近づけた心(ASC・変性意識状態)に共振して、出現する
- (3) オーブは、私の「心の鏡」である

(4) オーブの構成要素は、イオン

SPIN対(陰・陽) ↓左図、サイSPIN対(陰・陽)、エアゾール、自己発光性の光(色)と考えられる



オーブの中にサイが入っているのが「たまゆら」です。オーブを実用的にどう使うかとなりますと、これはなかなか大変です。陰(マインナス)のエネルギーは生命の成長を助ける(エネルギーを与える)もので、ネガエントロピーなんです。陽(プラス)のエネルギーは相手のエネルギーを取るもので、この、性質が逆のものが対になっている

のが、サイとなります。そういうものが重なって、重なって、重なって、大きな玉になったのが、オーブ(たまゆら)になるわけです。そうすると、これに方向性を与えて実用化するということを考えたときに、どういうふうに向向性を与えるかということが、非常に重要になります。

実用化の二つの例を示します。

- (1) 人工知能(AI)に「心の働き」を導入する。そのためには脳波を $\alpha$ 波から $\theta$ 波との境目辺りにして、心の働きを止め、ASC(変性意識状態)になると、物と通ずるので、オーブ(たまゆら)を介して、AIに「心の働き」を加算します。

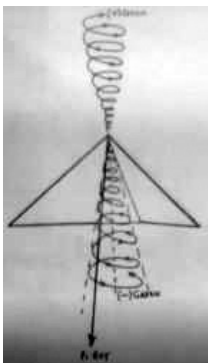
(2) サイ(気)により生命力を高める。すなわち生命促進作用を用いて、生命力を高める↓ネガエントロピー化する。

この二つの方向に応用実用化できると私は考えております。

エジプトのギザにクフ王の大ピラミッドがありますが、アメリカのクリストファー・ヒルズ氏がピラミッドの模型を作り、その元で30〜40年の瞑想を続けて、1977

5年に、ピラミッドからプラスのグリーン・エネルギーとマイナスのグリーン・エネルギーが出ていくと報告しました。その効果についてしっかり科学的な実験をしていなかったのですが、その後進展しなかったのですが、日本サイ科学会の理事をしていた、故 山田孝男氏が1989年に「クルスタル・セブン(CR7)」を創りました。

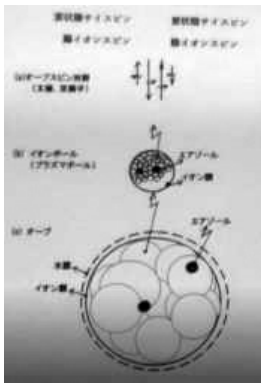
山田孝男氏は東北大学の工学、電気、教員養成所を卒業されたのですが、仙台の福来研究所で研修し、インドに渡航して瞑想修行しました。その後、日本に戻り、長年瞑想指導し、多くの門下生の中から、サイ(気)が見える弟子が数名出てきました。そういう弟子たちの意見も聞きながら、開発したのが、「クルスタル・セブン(CR7)」です。その実験は私がお手伝いしました。



この図はクリストファー・ヒルズ氏がアメリカで発表した図です

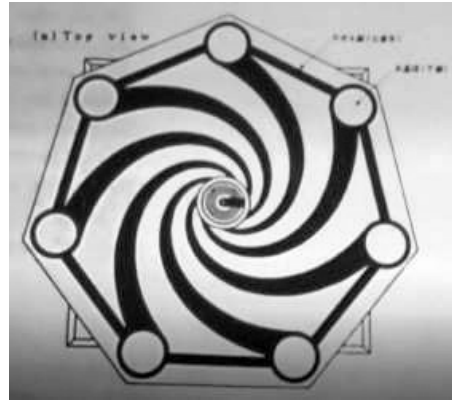
が、ピラミッド模型の上方に渦巻き状に上がるのがプラスのグリーン・エネルギー、下方に渦巻き状に下がるのがマイナスのグリーン・エネルギーです。これを元にして山田先生にお願いして装置を作っていたいただきました。それが「クルスタル・セブン(CR-7)」です。

オーブ(たまゆら)というのはどういうものか?と聞きますと、本質はフォトンで光なんです、上部の矢印がサイSPIN対で、それを大きくしたのが真ん中の図のイオンボール、それを大きくしたのが一番下のオーブとなります。実際に写真に撮れるのが、これです。(内部構造がある)



今から百年前に福来友吉博士が撮った念写の写真は、調べてみると、オーブとプラズマモイドの組

み合わせてできていることが分かったのです。

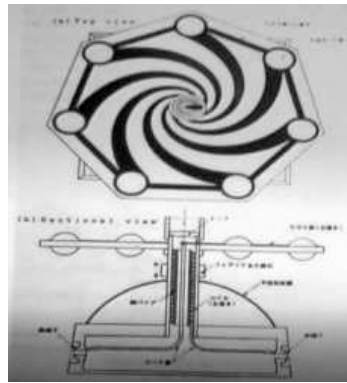


これがクルスタル・セブンを上方から見た図です。周囲の7つの水晶玉で集めたサイ(気)を右回りの螺旋状の銅板で真ん中の凸レンズに集めています。私とその効果を実験しております。

- (1) 金メッキした銅板、絶縁銅線コイル。空气中。
- (2) 螺旋状の陰(一)・陽(+)のエネルギー
- (3) 外気は、陰(一)・陽(+)のエネルギー  
空気、水、水晶、電磁場、メタ

ル内部等、横波(または縦波)として移動している。

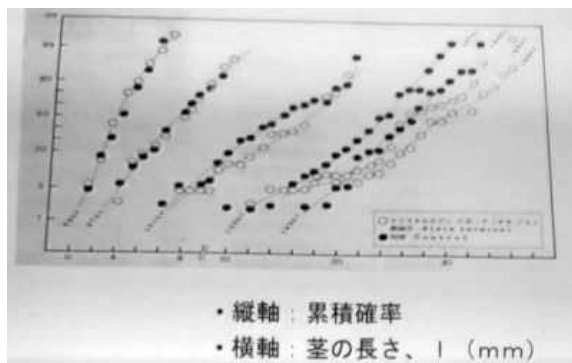
- (4) 外気は、電子(素粒子)、イオン、プラズマ、サイSPIN対群から構成されている。



右下図がクルスタル・セブンを真ん中で縦に切って、横から見た図です。上部の水晶玉で集めたサイ(気)は銅のパイプの中心を通るリード線から下部の左側の端子に、マイナスのグリーン・エネルギーとして、つながります。

真ん中の銅のパイプの内側は、左巻きのコイルになっていて、そのリード線の端が、下部の右側の端子に、プラスのグリーン・エネルギーとして、つながります。この構造は、瞑想をやっている人達から出てきたものです。

真ん中上部のレンズは凸レンズで、サイ(気)は光状なので、凸レンズで集められるのです。



これは実験結果です。縦軸は累積確率、縦軸は植物の茎の長さ(ミリメートル)です。

オーブ(たまゆら)のデジカメ(CD)による撮影方法  
・近赤外線域(非可視、見えない)  
・霧、噴霧↓偽オーブを何回も撮った後、真のオーブが撮れるようになる(見分けがつく)↓環境

設定が重要

・液晶画面で、シャッターの半押ししながら、オーブを探す↓加算効果利用

(1) オーブをお願いする↓オーブとの交流(マクロPK)

(2) 再現性は三分の一程度。慣れてくるとほぼ毎回撮れるようになる。水蒸気や霧の散布をしてみる

(3) 飽和水蒸気密度(気温、湿度)雨降りの前後に写りやすい↓湿度台風の後ではゴミが無くて写りやすい↓エアゾール

また

(1) 望遠ズーム無しするとき

・焦点距離は短い

・広角である(視野は広い)

・レンズ付近から遠方まで、ハッキリ写る

・レンズ付近の偽オーブ(埃、水滴、霧、昆虫等)が写りやすいので、要注意。

オーブは撮影者の心とカルマが反映する。撮る人が同じだとオーブは同じ模様となり、撮る人が違うと、オーブ内部の模様が人ごとに千差万別となる。

(2) 望遠ズーム有りのとき

・焦点距離は大きくなる・視野は狭くなる(拡大して見る)

・偽オーブが写り難い(ぼける)  
・真オーブが写り易い(発光体、色付き像)

・成長過程のオーブ(柔らかい)が写る(動画オーブ撮影の条件)

変性意識状態(ASC)に入った状態でない時、オーブは写りにくい。

良い気の場合、零場の発見

(1) 力を拮抗させると接点に「相殺零」が出来る。

(2) 意識と無意識を対峙させて「零意識」とする。

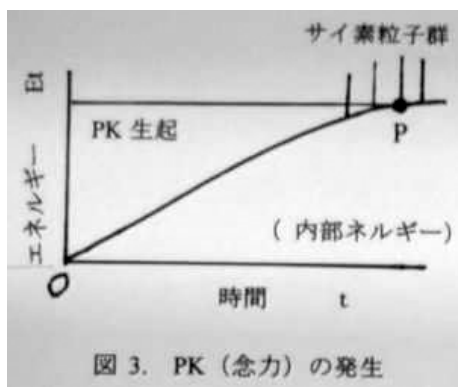
(3) 共通の「零」から、物と心の交流が可能。

(4) 零場には「量」と「質」の面がある。

(5) 物を不安定な変換点(相殺零)にまで、活性化させると、PKが発生する。同時に

(6) パルスの(零意識)に、イメージをする。

(7) すると、未知(PK)現象が発生する。



零場というのは物と心を交流させる場であって、零場でないとき交流ができません。しかも心のエネルギーが貯まっていないとだめなので、心のエネルギーをある程度貯めていって、パツパツと意欲でお願いすると、PKが生起します。

零(0)の意味

(1) マイナス1とプラス1の間の「無」を表す整数。

(2) 位取りの記数法に用いる(空位)。

(3) 古代西洋では、恐れ、拒絶した(悪魔、不気味)。

(4) 古代東洋では、歓迎した(創造神)。

現在零は、単なる数字の空位として使用される。

しかし、零は本当によく考えてみないと、サイの実験は成功しません。

オーブは

(1) 雨の降り始め(水との親和力は大)に出現しやすい

・ $H_2O \rightarrow H^+ + OH^-$  (電子)

(注) 空間電位、宇宙線のために、水蒸気はイオン化する。

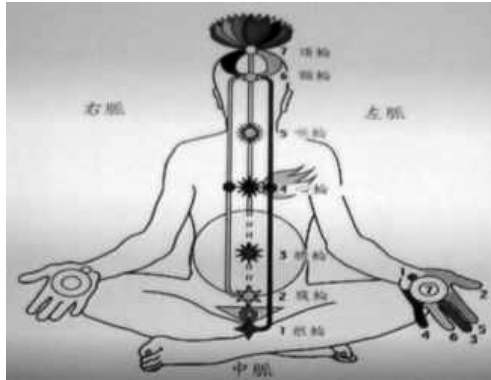
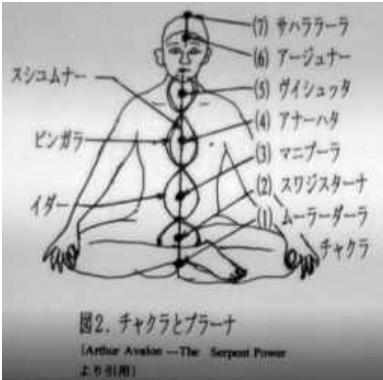
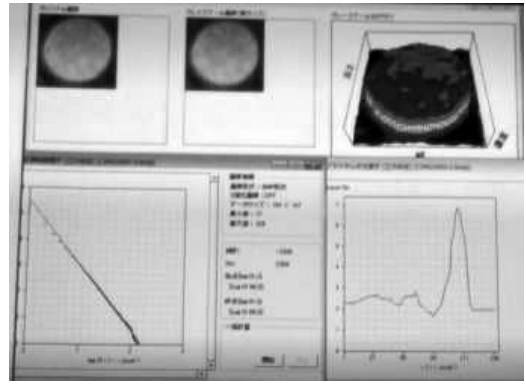
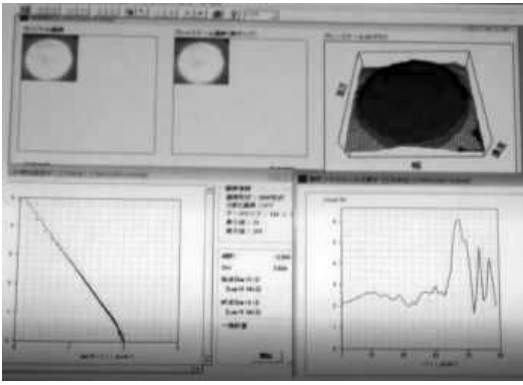
(2) 撮影者の心(変性意識状態ASC) 付近に共振して出現する。

(3) 素粒子類似の性質がある(非局所、ランダム、に拡散)

(4) 不安定な波動の重ね合わせ、意識に従い、確率的に変化して、物質的な状態になる(物、位置)

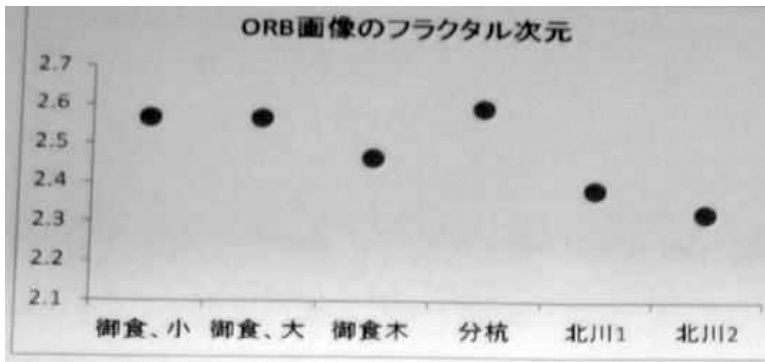
同じ場所が違う撮影者が写真撮ると、2人共オーブは撮れるが、オーブの中の模様は違う。それは撮影者それぞれの心が反映しているからである。

オーブの中の模様は、その人の先祖も反映している。



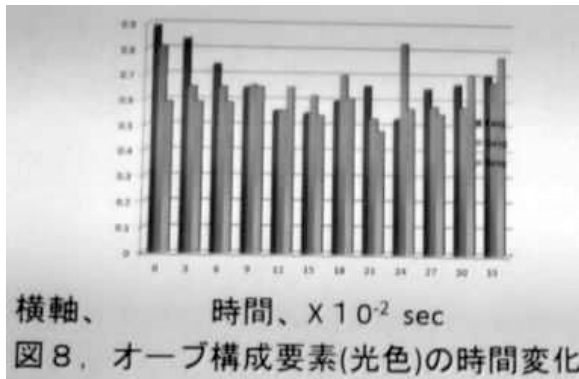
(5) 上の2枚の図はオーブの写真  
を雑音を取って、画像解析した  
もの(それぞれ右側上下)です。  
それぞれの違いが分かります。

これは苗鉄軍氏が実験、解析し  
たオーブ画像のフラクタル次元の  
図です。



上の2枚の図は、右側が古代の  
チベットのチャクラ、伝統医学の  
図です。左側がインド、ヨーロッ  
パで提唱されるチャクラの図です。

右図は、オーブをピクセルの3  
原色の時間的変化を解析したもの  
です。  
(8) オーブの多くは球面状である。  
平面状のものもある。  
(9) 周りの環境(空間)の影響が  
大きい。



(6) オーブの構成要素は、イオン  
SPIN対(陰・陽)、サイSP  
IN対(陰・陽)、エアゾール等  
である。  
(7) 自己発光性の光(色)から構  
成される。



右の写真はインドで撮った大仏様です。聖なる場所でオーブが撮れました。



右の写真は、昨年頃から東大寺の春日大社でも、堂内の写真撮影が許可になったので、撮ったものです。真ん中に大仏様があり、右にオーブが写っています。

(10) オーブは7・8 Hzに同調し、その姿勢は、地磁気のN極、S極方向に向く。

サイSPIN群は、ベクトルがN極方向で、回転方向は赤道方向となる。

(質疑応答)

◎偽物のオーブと本物のオーブがあるということですが、偽物のオーブはどういうものですか？

(お答え) フラッシュをたくとゴミ等に反射して、光が写ります。また雨が降っているときに、写真を撮ると偽物が沢山撮れます。台風の後とか、大雨の後は空気中のゴミがないので、本物のオーブが撮れやすいです。とにかく、沢山写真を撮っているうちに、偽物のオーブと本物のオーブが分かってきます。

◎本物オーブと偽物オーブを区別する基準は、写真を見て経験上で判断するのでしょうか？

(お答え) 特に基準はないですが、オーブの模様等から感覚的に判断します。ただ、望遠で撮影しますと、光の反射がないので、本物のオーブが撮れるケースが多いです。

◎ビデオでオーブを撮ったことはありますか？

(お答え) 佐藤禎花氏が撮っております。フラッシュをたかないでも、オーブが撮れています。

◎オーブは近赤外線範囲で撮れるので、安いカメラの方が、近赤外線の制限がかかっていないので、オーブは撮れるのではないのでしょうか？

(お答え) その通りで、CMOSイメージセンサーを使った高級カメラでは、オーブは撮れないですね。

◎今回出版された「オーブ・たまゆら」で最も訴えたいことは何ですか？

(お答え) 私にとって、一番重要な案件は、AI(人工知能)に心という不思議なものを、入れる道筋ができたということです。それはサイ科学の研究分野と直接つながることです。分かる人から、「これからはサイ科学が盛んになりましょう」と言われました。

第四四九回関西日本サイ  
科学会研究集会報告

病める地球の処方箋

2020年は大転換期

講師 小澤 頼仁氏

日時 2020年6月20日(土)

13時30分～17時

講演内容

2020年の今、世の中は三界の転換期となりました。三界とは、天・地・人の三つの界のこと。天界とは、天上界であり神仏の世界で、地界とは自然界であり動植物の世界です。そして人界とは、人間社会であり、政治経済宗教などの世界です。現在の世界はコロナウイルス騒動をはじめ、それを端とする世界恐慌など、さまざまな問題を迎えようとしています。それらを三つの界から見れば、全く別の意味や意義が見えてくるのではないのでしょうか。

宇宙は「11次元」構造となっていますが、これについて、自らの次元の旅という体験により、誰に

でもわかりやすく、また高次元のパワーが誰にでも操れるように解説しました。また、旗揚げしたばかりの「愛地球党」代表として、政治を通していかに世界を変えていくのかという戦略についてもお話しさせていただきました。

講師のプロフィール…

小澤頼仁 OZAWA YORIHITO

愛知県生まれ。明治大学政治学部卒業。明治大学在学中に教職課程を取得し高校教師となるも「200年後の地球を美しく」をテーマに健康・美容関連企業である「ジェンティ株式会社」を設立、人の健康に良い商品の開発&地球の環境に良い働きをする商品の開発に取り組む。地球と人の健康をテーマに「地球再生事業」「地球医学活動」を展開。

宇宙を11次元構造で紐解き、宇宙と科学、政治経済と医療など、あらゆるイデオロギーを統合する。2012年12月天啓を受け、さまざまなパワーを司ることに。「一般社団法人フローシップジャパン」では、フリーエネルギー開発をメインテーマに、自然を汚さず枯渇もしない永久電池の開発と普及に携

った。

美と健康、地球再生、宇宙と人間教育をテーマに年間200回以上の講演をこなし国内外で勢力的に活動している。2014年スピリチュアル専門誌「アネモネ」紙面にて小澤頼仁特集記事「11次元とフォトンヒーリング」が掲載される。同年、月刊「玉響」誌においても「地球そのものを良くすれば、人は健康になれる」という、いわゆる地球医学が特集された。

また2016年同紙面にて「命の定義」が連載され、世の中を切り開く先駆者として、要人との対談などが海外でも好評を得た。ジェンティ株式会社社代表取締役。一般社団法人フローシップジャパン代表理事。愛地球党代表。

#### 第四五〇回関西日本サイ 科学会研究集会報告

### 死ぬまで元気に生きられる 場の医学健康法

講師 生一 智之氏

日時 2020年7月18日(土)  
13時30分～17時

#### 講演内容

健康なときはともかく、重い病気にかかった時には誰もが健康のありがたさを認識します。人体(生体)には変動する電磁場が発生しており、これが生きている証となっています。体に異常があると電磁場に乱れが生じます。私たちはこの電磁場の乱れを感じて乱れを無くしたり小さくすることができますが、「場の医学」とは電磁場の医学であり、体内の電磁場の乱れを整える医学といえるでしょう。

私達が死ぬのは、主要臓器の少なくとも一つが不全になるからですが、劣化した臓器を自分で確認して改善していけば、不必要な早死を防ぐことができます。老化を早めるのは、腎臓、副腎、肝臓の悪化ですが、これらの臓器を改善すれば、老化を遅らせるだけでなく、若返ることも可能です。殆どの病気は、血液(体液)障害・停滞の長期化で発生する慢性炎症もしくはその結果ですが、慢性炎症の原因は慢性ストレスです。

ここでは、健康を維持する方法

として、

1. 健康を維持する呼吸の仕方
2. 心筋こうそくなど、心疾患の有無を確認して、その症状を改善する方法
3. 脳こうそくなど、脳血管の疾患の有無を確認して、それを改善する方法
4. 内臓疾患(慢性炎症)の有無を確認して、それを改善する方法

などをお話ししました。さらに、風邪やインフルエンザは予防可能で、肺炎も1〜2週間で治ります。いま世界を騒がせているコロナ禍も簡単に防げ、また治せるはずなのでこの点についても解説、さらに「10種類の性格とその見分け方」についても簡単に紹介しました。

講師のプロフィール…

生一智之(キイチ トモユキ)

1980年代後半に静岡で大学の設立に関与するも体を壊し、薬や手術に頼らない医学、体に優しい医学の模索と追究を始めた。2000年代初め故郷である大阪に戻り「場の医学」を確立、「病氣社会から健康社会へ」世界を変えることを目的に、難病快復のボ

ランティア活動を行っている。

大阪大学大学院理学研究科物理化学コース博士課程満期退学。物性理論、量子化学、エレクトロロミネッセンス(電子冷光)を専門分野とする。富士写真フイルム足柄研究所研究員、学校法人静岡理工科大学大学設立準備委員及び常勤講師、未来型発光素子の開発プロジェクト協同研究員などを経て、現在「場の医学協会」「トルレーキ(療)法研究会」代表。著書に「なぜ医者の治療を受けると早死するのか―健康社会への道―」など。



### 本部例会ビデオ映像販売のお知らせ

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリーでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることが出来ます。

価格 1本につき 二五〇〇円  
(送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで

左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「20※※年〇月〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

office21@psi.mail-box.ne.jp  
FAX 047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みただければ、結構です。  
以下のビデオ映像から、御注文願います。

◎2013年9月本部例会

講師 奥野節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーロー  
ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保秀之氏

「生体センサによるサイ研究  
―超能力研究の最前線―」

◎2014年1月本部例会

講師 小川博章氏

「魂の発見」

◎2014年4月本部例会

講師 西川真知子氏

「生命の智慧 アーユルヴェーダ  
―アーユルヴェーダから見る生命  
のすばらしさ―」

◎2014年5月本部例会

講師 岩根和郎氏

「般若心経とサイ科学」

◎2014年6月本部例会

講師 秦西平氏

「気超科学と宇宙生命哲学  
新病気学」

◎2014年7月本部例会

講師 小林信正氏

「ラップ現象の究明くオーブとの  
関連性について」

◎2014年7月本部例会

講師 小川博章氏

◎2014年9月本部例会

講師 石川允朗氏

「死後の世界と輪廻転生についての  
一考察」

◎2014年10月第24回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと天変地異」

◎2014年11月本部例会

講師 坂井洋一氏

「日本人は知らない！縄文日本の  
驚くべき真実」

◎2015年1月本部例会

講師 英国からの特別ゲスト  
THE SOURCE CODES  
ソースコードは何ですか？」

◎2015年4月本部例会

講師 根本泰行氏

「水からの伝言」と「新しい水の科  
学」

◎2015年5月本部例会

講師 水華氏

「君を見放したりはしない―宇宙  
神技点描画家―水華の世界(ヒカ  
ランド)」

◎2015年6月本部例会

講師 末武信宏氏

「先端アンチエイジング医療&超  
人を生む自律神経の開発」

◎2015年7月本部例会

講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年4月本部例会

講師 大野百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)  
から見た世界の仕組みと私たち  
―あなたは誰なのか―」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向猛氏

「千鳥学説を知るために」

- ◎2015年7月本部例会  
講師 飛沢誠一氏  
「見えない世界の情報を如何に活用するか？」
- ◎2015年9月本部例会  
講師 山田欽子氏  
「あなたの人生が楽しくなるインド占星術」
- ◎2015年10月第25回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「あの世と多次元世界」
- ◎2015年11月本部例会  
講師 坪井香讓氏  
「野性と霊性・ヒトの原点」
- ◎2016年1月本部例会  
講師 佐々木 茂美氏  
苗鉄軍氏  
佐藤 禎花氏  
「オーブ研究の現状報告」
- ◎2016年2月本部例会  
講師 正木晃氏  
「靈魂觀の現在」
- ◎2016年4月本部例会  
講師 沖田 祐美子氏  
「神々の謎」
- ◎2016年5月本部例会  
講師 河野 貴美子氏  
「意識、無意識、そして潜在能力を脳の観点からどこまで解明できるか？」
- ◎2016年6月本部例会  
講師 エスパー・小林氏  
「運」がつく人、「霊」が憑く人」
- ◎2016年9月本部例会  
講師 志賀一雅氏  
「7.8Hzのローα波の驚異」
- ◎2016年10月  
創立40周年記念大会  
シンポジウムテーマ  
「地球外知的生命・UFOと宇宙人(宇宙人サミット)」
- ◎2016年12月本部例会  
講師 藤枝伸二氏  
「藤枝流健康増進法」
- ◎2017年2月本部例会  
講師 秋山佳胤氏  
「私たちの存在の本質について、波動的、物質的視点から考える」
- ◎2017年4月本部例会  
講師 池川明氏  
「子供達の出産前の記憶が教えてくれること」
- 「子供サミット」  
生れる前の記憶を持っている子供たちと、たいわ士の南山みどりさんのたいけんトーク会
- ◎2017年6月本部例会  
講師 大高ゆうこ氏  
「自分も知らない自分と出会うー夢のチカラ」
- 講師 小林敦氏  
「人類の存亡を分けるもの」
- ◎2017年9月本部例会  
講師 石川 允朗氏  
「健康で長生きすることを科学的と心霊的、そしてSWIIについての実演」
- ◎2017年10月第26回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「AIを乗り越えるのは？ AI「人工知能」vs PSI「サイ能力」」
- ◎2018年2月本部例会  
講師 篠浦 伸禎氏  
「覚醒下手術から始まる統合医療」
- ◎2018年4月本部例会  
講師 七沢 智樹氏  
杉山 彰氏  
「ロゴストロンシステムが拓く未来」
- ◎2018年6月本部例会  
講師 由井寅子氏  
「体・心・魂を三位一体で治療に導く 未来の医学『ZENホメオパシー』」
- ◎2018年7月本部例会  
講師 清水 浦安氏  
愛宕 なみ氏  
「天界に帰還した中村天風先生が今の日本人に伝えたいこと」
- ◎2018年9月本部例会  
講師 秋山 真人氏  
「40年余の宇宙文明コンタクトから判ってきたこと、異星人と意識」
- ◎2018年10月第27回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「水と健康」
- ◎2019年2月本部例会  
講師 東中川 徹氏  
「エビジェネティクスとは何か？」
- ◎2019年4月本部例会  
講師 佐々木 茂美氏  
佐藤 禎花氏  
苗鉄軍氏  
「オーブ研究の最近について」
- ◎2019年6月本部例会  
講師 小久保 秀之氏  
「マイクロPK現象の発生メカニズムについて」
- ◎2019年9月本部例会  
講師 志賀一雅氏  
「脳波とバンアレン帯との共鳴について」
- ◎2019年10月第28回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「スピリチュアル・ヒーリング」
- ◎2020年2月本部例会  
講師 アマナ(呉清恵)氏  
「『カタカムナ潜象物理』を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド」



故 関英男先生のサイ関係 (+  $\alpha$ ) の主要な御著書 (在庫のあるもの)

	定価	送料
加速教育法 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	2,100 円	(300 円)
加速学習法 (1995: 加速学園出版部) . . . . .	2,550 円	(200 円)
サイ科学の全貌 (1991: 工作舎) . . . . .	1,995 円	(200 円)
グラビトニックス (2000: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(160 円)
念波 (1990: 加速学園出版部) . . . . .	800 円	(160 円)
CD: 生命と宇宙 [講演録 72 分] (1998: 船井メディア) . . . . .	3,000 円	(160 円)
謎のオズマ計画 - UFO との関連 - (1976: USL) . . . . .	190 円	(80 円)
FIVE DIMENSIONAL WORLD (1974: 英語版) . . . . .	1,000 円	(160 円)

※「深宇宙探訪記」は大幅に値下げ致しました。

以下オスカー・マゴッチ著、関英男先生監修

深宇宙探訪記 (上) (1991: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (中) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
深宇宙探訪記 (下) (1992: 加速学園出版部) . . . . .	1,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: オスカー・マゴッチ氏の講演 (2h40m) . . . . .	3,000 円	(200 円)
VHS ビデオ: ティモシー・ワイリー氏の講演 (2h45m) . . . . .	3,000 円	(200 円)

※ビデオは日本語逐次通訳付きです。

お問合せ、御注文は先に下記の E-mail、または FAX 宛にお願い致します。

その際、書籍名と送り先の郵便番号、住所、氏名、電話番号もご記入願います。

ご返事で送料を含めた代金やお振り込み方法等のご連絡を致します。

※正式な御注文から 2 週間以内に発送致します。

※ 1 種類で沢山の部数を御注文の場合は、事前に在庫を下記の E-mail または FAX で確認して頂いてから、お願い致します。

※以上の書籍は今後増刷がありませんので、在庫が無くなりましたら、ご容赦願います。

< お問い合わせ >

日本サイ科学会事務局 〒 271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町 41-506

E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

FAX 047-330-4091

→形成的因果作用の仮説(形態形成場・形態共鳴) = 「木の葉が揺らいでも宇宙は振動する」。つまり、森羅万象すべてがつながりがあるというわけだ。

最後になるが、超能力いわゆる EPS (Extra

Sensory Perception) は、超能力というより知覚領域を拡張する技術。ダウジングは、人間(生物)のもつ潜在的知覚能力の活用 (ESP=Extended Sensory Perception) であってだれもがもっている能力といえる。鍛えれば、だれでもダウジングができるようになるのである。

## 「掛け軸・信仰対象物」にもサイ{気}が保存されている

栗田 慶祐

福来友吉先生は、今から110年前の1910年に「念写」を発見いたしました。そして、念{心}は時間や空間を超えて宇宙に広く充満している、と述べました。心は、意識と変性意識状態(ASC)と無意識から構成されております。

脳波をさげて(7~8Hz) ASCになり、肉眼を使わないで{目隠し}、物を見ようと強くイメージ(意念)すると、透視が可能になります。実験の結果は次記です。透視時には、無意識の一部が体外に放出されて意識体になり、肉眼にかわって物を見て、意識に伝えます。

つまり、脳内スクリーンに部分的、局部的に伝え、これを受けた意識の働きによって、それらが再構築されて、全体像ができあがります。なお、意識体は、体外の空間にも存在しております。

変性意識状態(ASC)になった人の願い{祈り}の一部は、信仰対象物{掛け軸}に、意識体として保存されていると考えられます{透視と同一機構}。そこで、いま、掛け軸の「サイエネルギー」を(水に転移して)測定いたしました。結果として、エネルギーは測定されました{現在は3個所×8dayのみ}。なお、念写像の分析の結果から、意識体は陰陽サイspin対{光子}、{類電子}、であると、判断しております。以上等から、「掛け軸・信仰対象物」にも、信仰者のサイ{気}が保存されている事が分かりました。また、これらにより、福来博士の主張の正当性がほぼ確かめられた、と思っております。ご指導戴いた品川次郎先生にお礼申し上げます。



図1. 水の電気伝導度の測定装置

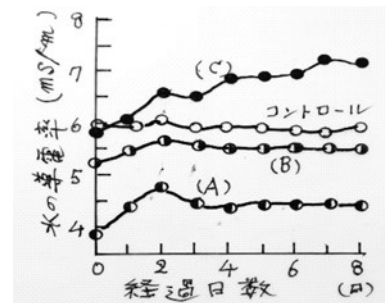


図2. 掛け軸のエネルギー測定 (1)

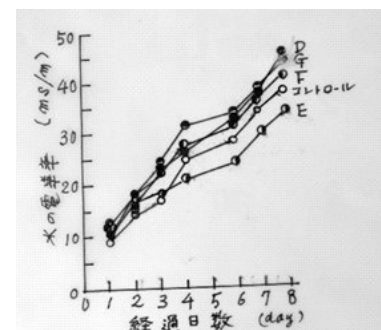


図3. 掛け軸のエネルギー測定 (2)

山のM食品工場での水脈リサーチ、深井戸掘削などを進行、その過程でわたし自身もダウジング技術を習得した可能性がある。「当てもの」でなく「サイエンス」としての「ダウジング」をコックス氏から学んだわたしは、大脳や感覚器官との関連、形体やイメージの共鳴現象などに知見を拡げることができた。その結果、マップダウジングによる各種のリサーチやフォトダウジングにより、医師や鍼灸師と連携して困難な症状を改善するといった事例をいくつか確認するに至っている。したがって、ここでは目に見えぬ霊的現象としてではなく、エネルギーの流れやその強さなどを追跡する技術としてのダウジングの有用性について、お伝えしたい。



古代からおこなわれてきた水脈探知術「ダウジング」の応用範囲は広く、都市(まち)づくり(風水)から埋蔵資源の発掘、災害時の生存者や破損水道管の発見などに役立てられている。遠隔透視(RV)やラジオニクスもダウジングからの派生技術。近年では電磁波や放射線、超音波などによる可視化が進んでいるが、「感覚」を拠り所とした「ダウジング」は最も簡便で安上がり、しかも微細なエネルギーが測定できるという点では「科学技術」に勝っているかもしれない。左右脳の使い分けによって知覚脳力をアップ、未来予知を可能にするのもダウジングの効用といえる。

「ダウジング」は、ラブドマンシー(棒占い)ともいわれ古代から井戸掘りや埋蔵物を探す技術として知られており、僧・空海が用いた錫杖(しゃくじょう)もこれにあたるかもしれない。ダウジングの語源は英語の「DOWSE(PLUNGE)」で、わが国なら、下駄を放り上げて裏が出るか表が出るかといったイメージに近い。もともとは水源や鉱脈を見つける技術として発達したダウジングだが、現在では、行方不明者の追跡、戦場での地雷回避、地震断層の発見、水質や毒物検査、水道管や電線の破損箇所探知、古代遺跡や埋蔵資源の発掘など広範囲に利用されている。もちろん競馬や宝くじなど、ギャンブルにも応用できようが、ここでは「占い」や「ゲーム」とは区別したい。

機械類の故障箇所や人体における不調箇所の特定も可能。ラジエステスア(遠隔医療)、

遠隔透視(RV)、ホメオパシー(同種療法)、オーリングテスト(キネシオロジー)、「風水」(環境テクノロジー)などはダウジングからの派生、あるいは類似の技術である。有害なガスや電磁波、放射能、さらにピラミッド・パワーや人体オーラ(エネルギー場)の検知、水や食品の品質チェックなどにもダウジングは役立つし、震災時には生存者の発見にも大きな手助けとなりそうだ。

ところで、なぜ探知できるのか、といったダウジングの原理だが、基本的にはわたしたちの大脳と感覚器官による情報探知と振り子などかんたんな器具によるフィードバックとかんがえられる。情報をもたらすのは右脳(無意識、潜在意識)で、これを解釈するのが左脳(顕在意識)。左右の脳を統合する前頭葉は、「直観」の場所といえるかもしれない。

では、未知の(顕在化されていない)情報を受容、収集するのは、どのような原理によるのだろうか。

- 脳は類似の音やパターン、事例に反応(共振、共鳴)しやすい
- 意識にのぼらない(目に見えない)未知のエネルギー放射でも脳が感知している可能性がある
- 必要とする情報を地球上のさまざまな情報源から右脳が探している

といった仮説がなりたつが、ダウジングにより、脳や知覚器官が感知したパターン(情報)が同種のパターン(波動)に共振、共鳴、さらに木の枝や振り子などに伝達されると推測される。探していた情報が、たまたま本棚から落ちてきた本に記載されていたり、思わず口からでた言葉が現実になったりする(シンクロシティ)のは、すでに右脳が探知した情報が、“偶然を装って” 私たちに伝えられているだけという見方もできよう。

「システムとシステムの間にはどんな空間的・時間的隔たりがあろうとも、そこに起きる形の共鳴の強さは必ずしも減じられない」、「過去に存在した同じような形態の存在の影響を受けて、過去と同じような形態を継承する」ことを看破したルパート・シェルドレイクの「形態形成場理論」がこの仮説を補強するだろう。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 日本サイ科学会と『UFO』。そして『ダウジング』の現在

関西日本サイ科学会会長 和田 高幸

はじめに

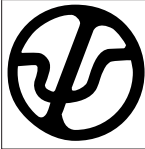
1980年9月14日の夜半、わたしは高校時代の後輩で音楽仲間のM君(故人)と共に、「空飛ぶ円盤」いわゆるUFO(未確認飛行物体)と接近遭遇し、至近距離での撮影に成功した。待ちに待った結果として実現した出来事だが、抑え難いうれしさといった感情はともかく、それまでにはなかった特別な意識の状態を初めて体験した。つまり、興奮していて夢中になっていたにもかかわらず、目前の現象を冷静に観察、撮影している、といった相反する事象を同時に、あるいはパラレルに実行、知覚しているという現象である。つまり「意識」がいくつかの行動を正確にモニターしているのである。たとえば、無音で空中をスライスするように飛行する物体に気をとられながらも、わたしは付近の住宅から漏れ聞こえるピアノの練習音を聞いていた、というようなことを記憶しているのである。哲学的に言えば「二元論」の統合、あるいは並列化された知覚の一元的共有といった意識場であるかもしれない。一種の「変性意識」(ASC)でもあろう。

このような不思議な、あるいは異常な体験の結果生じた疑問を解決したいと思っていた矢先、わたしは「日本PS学会」(現日本サイ科学会)の研究集会に参加した。東京(関英男会長)と同時に大阪(木村六郎会長・副会長)でも研究集会がスタートし、電気炊飯器やエレキギター、バイオライトや低周波治療器の発明者として、またフーチ占いなどで知られる大阪大学の政木和三先生が、毎回かならず同

席しておられたことが記憶に新しい。木村六郎氏の長女・のり子さんが事務を担当しておられたが、数年前他界され事務局は新体制となった。長男の陽一氏(KPS名誉顧問)はご健在で、傘寿を超えた現在もドラム奏者として、松下の音響研究所勤務時代の部下でピアニストの小川理子氏(パナソニック役員)とトリオを組むなどご活躍である。

「UFO」との出会いを契機として接近したPS学会(現関西日本サイ科学会)であるが、当時勤務していた産経新聞社(大阪)の仕事が忙しく、かなりの期間離れていたが、研究集会の講師で招かれたことも何度かあり、副会長を経て会長職で再登場することになった。関西日本サイ科学会の会長をお引き受けした矢先、親戚筋となる和歌山県立医大の高木先生もUFO研究家であることがわかったが、すでに10月17日の研究集会講師としてお招きしている。家内の法事を契機として拙著「未知の彼方へ」(浪速社刊)が目にとまり知遇したらしい。

さて、約40年前UFOとの接近遭遇をきっかけとして入会したサイ科学会であるが、現在は「ダウジング」のニーズが高まっているためか、昨年スタートした分科会「ダウジング講座」はすでに6回と数回の補講を終了、「ダウジング研究会」として継続中である。ダウジングについては、90年代の初めころ、「サイ・テクノロジー」(工作舎)の著者、故井村宏次先生にアメリカのトップ・ダウザー、ビル・コックス氏(故人)を紹介され「スーパーサイエンス・シンポジウム」(産経新聞社主催)を実施、またコックス氏と協同で淡路島のY学園や福知



# サイジヤナル

月刊  
2-11-12  
第454号

日本サイ科学会 令和2年11月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908-FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミス金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569-FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048-FAX (95 (883) 6159
---	--	---	---	---

## 忘年会も兼ねた会員の体験 意見発表と討論の会

日時 令和2年12月13日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とぴあ9階901会議室

交通 J R京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 一〇〇〇円

毎年恒例となっている一人の講師の講演ではなく、参加者の皆様からのUFO、超常現象、心霊現象、オーブ等サイ現象に関する目撃・体験や意見の発表、それらをテーマにした意見交換・討論等、気楽な感じで懇談会を開催致します。

皆様の中で、ご自分で撮った不思議な写真、ビデオ映像等をお持ちの方や、UFO、超常現象、心霊現象、オーブ等サイ現象で発表したいことがありますたら、是非事務局にメールでご連絡願います。  
office21@psij.mail-box.ne.jp

またスプーン曲げ等の念力、透視能力・予知能力などサイ能力に

自信のある方、または友人、知人に能力者のいる方は是非お連れしてください。

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がります。

参加費は、会員、一般とも千円です。ので、気楽にご参加願います。

※11月と1月の本部例会はお休みとなります。



### ◎年会費未納入の会員の皆様へ

「サイジヤナル3、4月号」に年会費納入用の郵便振替用紙を同封致しましたが、未了の会員の方がいらつしやいます。

日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりまして、現在会計も厳しい状況ですので、是非早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

### 今月号の記事

◎ 十二月本部例会のお知らせ  
◎ 年会費未納入の会員の皆様へ

◎ 御寄付御礼

◎ サイジヤナル復刻版第1巻と佐々木茂美名誉会長の最新著書2冊の販売開始

◎ 関西サイ科学会十一月研究集会、十二月忘年会のお知らせ

◎ 第41回宇宙生命研究分科会予告  
◎ 第6回占星学と運命創造学の研究分科会のお知らせ

◎ 令和二年度通常総会報告

◎ 令和元年6月本部例会の報告I  
◎ 第四五一回関西サイ科学会報告

◎ ゼロ場、ゼロ磁場とは何か  
◎ 新型コロナウイルスの見えないことへの不安と見えない心の向かい方

### 「心を科学する博物館」と

一般の御寄付御礼

(10/15受領分まで)

金二万一千円也	久保田昌治 様
金三千円也	石川 允朗 様
金二千円也	柴山 春美 様
金二千円也	塩島 博子 様



★サイジャーナル復刻版第1巻  
(No.1(創刊号)～No.15)販売開始  
のお知らせ

サイジャーナル(PSJ)復刻版  
第1巻「No.1(創刊号)～No.15」が  
発売になります。

1冊1000円(税別)です。  
発売予定は2020年11月15日  
ですが、都合により前後する可能性  
があります。

購入方法は、Amazonで購入す  
るか、一般書店では注文による購  
入になります。

詳細は、日本サイ学会の公式  
サイトの左メニューの「PSJ復刻  
版」ボタンをクリックして詳細ペ  
ージを参照ください。

★佐々木茂美先生の新刊本2冊の  
ご紹介

◎佐々木茂美・苗鉄軍著  
「心と物質(念写と透視)」

・電子書籍(Kindle版)  
価格 1000円(税込)

◎佐々木茂美著  
「サイ(気)の計測と実用化」

・電子書籍(Kindle版)  
価格 250円(税込)

Unlimited(読み放題)対象商品  
紙の本(デザインエッグ社発行、  
Amazon POD版)  
価格 1280円(税別予定価  
格、12月上旬発売予定)

※いずれの書籍もAmazonで「佐々  
木茂美」で検索すればヒットしま  
す。

◆ ◆  
関西日本サイ学会  
十一月研究集会のお知らせ

人生の質を高める「魂」リ  
ーディング

講師 橋本 和哉氏

(医療法人春鳳会 はしもと内科  
外科クリニック理事長、医師、  
医学博士)

日時 令和2年11月21日(土)

13時30分～17時(開場13:15)

会場 阿倍野市民学習センター  
講堂

交通 地下鉄谷町線「阿倍野駅」

7号出口よりあべのベルタ  
地下2階通路を通りエスカ  
レーターで3階へ

会費 会員及び同伴の家族二千円

一般三千円(初回参加者二千円)  
学生一千円

問合せ06・6624・0559

◆ ◆  
※関西日本サイ学会の公式サイ  
ト申し込みフォームから、事前  
予約願います。

◆ ◆  
関西日本サイ学会  
2020年放談会(懇親会)

日時 令和2年12月20日(日)

午後4時～7時

参加費 三〇〇〇円(飲食費共)

会場 まつむし音楽堂

電話 06・6624・0559

交通 阪堺電車「松虫駅」下車

すぐ、地下鉄「阿倍野駅」から

徒歩10分

※事前予約が必要です。

席数に限りがありますので、参

加ご希望の方は11月26日(木)ま  
でにkps@ladies.jp、メールで

お申込みください。  
非会員の方も大歓迎です。

※十二月の研究集会はお休みです。

◆ ◆  
第41回宇宙生命研究分科会

◆ ◆  
第8回異能科学会議  
テーマ 神秘!(MYSTICA)

宇宙\*自然\*社会\*生命等の神  
秘について語り合います!

日時 令和2年12月20日(日)

午前10時～午後4時

会場 北沢タウンホールスカイサ  
ロン(世田谷区北沢2・8・18)

交通 小田急線・京王井の頭線

下北沢駅北口徒歩5分

小田急バス北沢タウンホー

ル系統 下61(駒沢陸橋一

北沢タウンホール)終点

会費 会員1000円(日本サイ

学会・サトルエネルギー学会、

又は60歳以上)一般2000円

宇宙人 0円

※事前参加申し込みは不要です。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

(世話役 阿久津淳)

## 第6回 占星学と運命創造学の研究分科会

日時 令和3年1月17日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階第一研修室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元 (当日入会可)

一般 二千元 学生 一千元

※後述の★欄をご覧になって、ご

参加予約願います。

※当日会場にて直接、現金にて

参加費をお支払い下さい。

テーマ

## 2021年本格的な「水瓶座の時代」の促進と個人の運勢診断

講師 瀬尾 泰範氏

2020年12月17日に土星が、12月20日に木星が、相次いで水瓶座(アクエリアス)に入ります。

私は1985年、潮文社から最初の著書「来たるべきアクエリアスの時代」を出版し、潮文社では閉社した3年前まで長期にわたって販売していただきましたが、現在は古書としてアマゾン等で販売されておりま。

当時、既に欧米では取り上げられていた「アクエリアスの時代」をほぼ最初に日本で取り上げた単行本なのですが、1995年開設のアストロハーモニックのホームページ上で、天王星が自分の支配星座である水瓶座に入る1996年が「アクエリアスの時代」のスタートと告知しました。

その年から、天王星が水瓶座を通過した2003年までに、水瓶座を象徴するインターネットが、本格的に世界に普及しました。

そして今年の12月に木星と土星がほぼ同時に水瓶座に入り、20年ぶりに会合します。木星は1年間、土星は約2年半、水瓶座を通過します。その後、2023年3月に冥王星が一旦水瓶座に入り、6月に逆行して山羊座に戻りますが、

また2024年1月から2043年3月までの長期間、冥王星が水瓶座を通過します。

この期間、水瓶座の時代の促進として、コロナ禍できっかけがつけられた世の中の大きな変革と人々の精神の進歩が期待されます。さらにサイ科学(気やPK・ESPの解明と実用化、空間エネルギー機関等)の進展と世の中への貢献がなされるでしょう。その具体的な方向について、西洋占星学の観点から詳細に解説致します。

また、今年も参加者の皆様それぞれの2021年1月からの月運チャート「アストロハーモニックチャートS」18カ月分をお渡しして(1人分無料)、一カ月ごとの詳細な先天運の波を知ることにより、その対処法をアドバイス致します。また木星、土星、天王星、海王星、冥王星の2021年1月～2022年6月にかけて、それぞれの星の星座運行による、環境運の見方と対処法も解説致します。

さらに、アストロハーモニックチャートの春分図(太陽が春分点⇐牡羊座0度にあるチャート)を使

って、2021年度の日本と世界の情勢予測をします。

2020年1月の分科会で、2020年のアストロハーモニックチャートの春分図で、「周波数4」と「周波数8」のパワーが強いことから、国家間での国益ファーストによる対立・紛争と、国家間や民族間でのいろいろな交流が抑制されて、各国の国内における発展を促す努力が必要になることを予測しました。

今回も複数のチャートをより深く診断して、コロナ禍や経済面も含めて2021年の日本と世界の情勢を診断致します。

※12月21日からは毎週月曜日に、メールマガジン「アストロハーモニック通信」を配信致します。

内容は

- ・ 運命創造学に基づく金言
- ・ アストロハーモニックチャートによる翌週の社会全体運診断 (占星学的六曜)

- ・ 瀬尾泰範の社会情勢批評
- ・ 西洋占星学、ハーモニクス理論の基礎からのレッスン

等です。過去の分科会参加者にはすべて配信致しますが(配信停止

はいつでもOK)、参加してない方も配信希望を歓迎致します。  
office21@psj.mail-box.ne.jp  
宛てに「占星学のメールマガジン希望」と書いて送信願います。

### ◎瀬尾泰範氏のプロフィール

静岡県清水市(現静岡市)生まれ。西洋占星学を40年以上研究、かつプロとして診断もし、70年代に英国の Jogn M. Adeley 氏が提唱したハーモニクス理論を発展させて、独自の「アストロハーモニクスチャート」を使い、パーソナリティや才能、運勢等の新しい診断法を確立した。

一般人レベルの念動力も測定できる「サイポテンシャルメーター」を開発し、PK・ESP能力の養成も指導している。  
「才能開発研究所」、「アストロハーモニクス」を主宰、日本サイクソロジー理事。

★既に分科会に参加されて、当会のホロスコープ(出生天宮図)をお持ちの皆様へ

分科会では参加者ご本人(あるいはご子息等)の月運診断チャートを当日診断に利用致します。

配付資料準備のため1月12日(火)までに

office21@psj.mail-box.ne.jp に参加メールを送信いただくか、  
FAX047・330・4091  
に参加FAX願います。

### ★初めてご参加の皆様

ご本人のオリジナル・ホロスコープ(出生天宮図)と月運診断チャートを当日配布して、診断に利用致しますので、以下の出生データは office21@psj.mail-box.ne.jp または公式サイトの「問い合わせ」フォームから1月12日(火)までに送信いただくか、FAXで送信願います。

### ☆出生データ☆

◎氏名 ◎氏名の読み方

◎メールアドレス ◎電話番号

◎西暦での生年月日

◎出生時刻(午前・午後○時○分まで分かれれば、より診断が正確になります)が、分からない場合は不明と記してください

◎出生地(都道府県・郡市区町村・町名と番地まで分かれればベストです)こちらで緯度と経度を出します。

## 六月通常総会報告

日本サイクソロジー

会長 浪平 博人

◎令和元年度(2019)本部事業報告

1. 会員の現状(令和2年5月末現在)

名誉会員	1名
維持会員	3名
正会員	151名
学生会員	19名
準会員	46名
合計	220名

2. 講演会、研究集会

本部は10月の「第28回全国大会」を含み、計13回の例会・分科会を開催した。

◎本部例会・大会(敬称略)

平成31年  
4月21日(日) 佐々木 茂美、佐藤 禎花、苗鉄軍「オーブ研究の最近について」

令和元年

6月9日(日) 小久保 秀之「マイク  
ロPK現象の検出メカニズムに

ついて」

7月21日(日) 「不思議体験談、写真映像発表・討論会」

9月14日(土) 志賀 一雅「脳波とバ

ンアレン帯との共振について」

10月14日(月・祝) 第28回全国大会

「シンポジウムテーマ…スピリ

チュアル・ヒーリング」

12月14日(土) 「忘年会も兼ねた会

員の体験意見発表と討論の会」

令和2年

2月2日(日) アマナ(呉 清恵)氏

「『カタカムナ潜在物理』を基に

した生命創造の基礎構造(仮説)

による意識体ゼロ化を可能にする

ヒーリングメソッド」

◎分科会

☆宇宙生命研究分科会

(世話役 阿久津 淳)

令和元年

7月14日(日) 第37回「第13回UF

O・オーブシンポジウム」

12月21日(土) 第38回「第7回異能

科学会議」

令和2年

3月28日(土) 第39回「第2回ソク

ラテスシンポジウム」

☆スピリチュアル研究分科会



(世話役 小林信正)

令和元年

5月12日(日)第9回スピリチュアル研究分科会

11月4日(月・祝)第10回スピリチュアル研究分科会

☆占星学と運命創造学の研究分科会 (世話役 瀬尾泰範)

令和2年

1月13日(月・祝)第5回占星学と運命創造学の研究分科会

3. 通常総会

令和元年6月9日(日)北とぴあ701会議室で開催

4. 全国理事会・評議員会

令和元年6月9日(日)北とぴあ701会議室で開催

5. 本部理事会(第216回)第220回)を4月、7月、9月、12月、2月と5回開催した。

6. 出版物

「サイ科学」第41巻第1号を発行した。

「サイジャーナル」第445号から第450号までを発行した。

◎令和2年度本部事業計画

・10月24日(土)に第29回全国大会(シンポジウムテーマ「サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘いも含めて)を開催する。

・本部例会を4回(7、9、12、2月)開催する。

・宇宙生命研究分科会を3回(7、12、3月)開催する。

・スピリチュアル研究分科会を2回(5、10月)開催する。

・占星学と運命創造学の研究分科会を1回(1月)開催する。

・本部理事会を4回(7、9、12、2月)開催する。

・全国理事会評議員会、通常総会を1回(9月)開催する。

・サイジャーナルを6回発行する。

・論文集「サイ科学」を発行する。

・公式サイトを運営する。

・「心を科学する博物館 サイ科学遺産」の資料を整備する。

・その他

◎活動方針として

・刊行物に種々の分野の解説・応用や新鮮な情報を増やす。  
・会の活性化を図るため、例会等でアンケートを実施、活用する。  
・謎、不可思議と思えるミステリ

・写真や映像などを募集し、展示発表する。

・体験型やセミナー(ワークショップ型)の例会を開催する。

・インターネットの公式サイトやメーリングリストを活用する。

・雑誌等の告知欄やメルマガジンに行事の予告を載せていく。

・地方日本サイ学会との連携を深める。

・地方からも講師を招く。

・理事や若手の幹事(理事候補)、評議員を増やす。

・その他

◎地方日本サイ科学会

東北日本サイ科学会

会長 佐佐木 康二

◎2019年度事業報告(敬称略) 2019年

4月13日 第224回研究会総会

\*2018年度事業報告、2019年度事業計画

\*「我々にはなぜ感情や欲望があるのか 優良宇宙人的視点」 佐佐木康二

6月8日 第225回研究会

\*「楽しみ過ぎは老化を早める！ フロー体験への道」 佐佐木康二

8月10日 第226回研究会

\*「電磁波は金運も下げている！」 佐佐木康二

10月12日 第227回研究会

\*「人類の運 5Gにより天変地異10倍増！」 佐佐木康二

12月14日 第228回研究会

\*「悟りへの道は運氣アップと同じことだった」 佐佐木康二

2020年 2月8日 第229回研究会

\*「肥満と霊能と量子テレポーテーションとの関係」 佐佐木康二

◎2020年度事業計画

東北日本サイ科学会は、創始者岡田幸千生が掲げた目的、「聖人及び超能力者の先人たちが出来るだけ深く探求して、誰でも本能的に持っているはずの超能力を万人に成長させて人類の活動能力を本質的に高めること」を今後も目指し、次の事業を行う。

1. 定例研究会の開催

定例研究会を偶数月第2土曜日に開催する。先人や研究者の成果を学び、また各人の知恵と知識を

持ち寄る。サイ科学関係の著名人の講演会等は計画としては準備せず、機会がある折りに考慮する。

2. 「東北日本サイ科学会研究抄録」の編集

### 3. 長期研究テーマの推進

サイ現象の観測量化、気・意識の種類の見分け方、「念写」写真・「オーブ」画像等の分析・検証、意識純化・宇宙意識への目覚め、地震予知、数秘術・秘数の科学性の研究、フリー・エネルギー装置の研究、過去世・霊性・霊能の研究、食とサイ能力の関係の研究

4. 講演会等の開催

「念写実験」等のテーマで8月に実験会を開催する

5. 会推進スタッフの充実、本部会員・会員の勧誘

6. 「岡田文庫」(福来心理学研究所との共同事業)及びビデオ資料等の閲覧サービス・管理

### 中部日本サイ科学会

会長 眞野 博英

### ◎2019年度事業報告

研究会Ⅰ

日程 令和元年9月7日(土)

会員数名の研究・体験発表

会場 博愛癒院

研究会Ⅱ

日程 令和2年3月21日(土)

※コロナ禍のため中止

### ◎2020年度事業計画

研究会Ⅰ

日程 令和2年9月5日(土)

※コロナ禍のため中止

研究会Ⅱ

日程 令和3年3月20日(土)

会員数名の研究・体験発表

会場 博愛癒院

### 北陸日本サイ科学会

会長 佐藤 禎花

### ◎令和元年度(2019)事業報告

令和元年5月5日(日)

テーマ『生命の循環とニュートリノ』素粒子の世界』

講師 佐藤 禎花

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

令和元年8月18日(日)

テーマ『月のマンダラ』たまゆらの癒し』

講師 佐藤 禎花

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

令和元年10月13日(日)

テーマ『月のマンダラ』たまゆらの癒し』

講師 佐藤 禎花

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

### ◎令和2年度(2020)事業計画

令和2年6月28日(日)

テーマ『マインドフルネス・セルフケア』

講師 佐藤 禎花

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

令和2年7月26日(日)

テーマ『神道の呼吸法と神道の靈魂観』人体の生理作用と心理作用と心霊作用

講師 佐藤 禎花

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

令和2年9月6日(日)

テーマ『食べる投資』うつ病などの心の病を発症する大きな原因の一つ

「現代型栄養失調」と言われている。

心の不調、ストレスに負けない精神力は食事から。

講師 佐藤 禎花

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

(日本サイ科学会理事、北陸)

日本サイ科学会会長

### 関西日本サイ科学会

会長 和田 高幸

### ◎令和元年度事業報告(敬称略)

2019年(会場 大阪市立阿倍野学習センター)

4月20日「目に見えて変化するこの一年を具体的に予測する」

講師 マドモアゼル・愛

5月18日「御代替わり以降の日本、世界」〜どうなる これからの社会」

講師 水口清一

6月15日「カイロプラクティックの現代(いま)」〜PPK背骨健康法」

講師 中垣光市

7月20日「孝明天皇は切紙神事で太平洋戦争を予言した」〜誰も知らない幕末維新の真実と出口

王仁三郎」

講師 出口恒

9月21日「実体験をふまえたUFO現象」〜UFO―飛翔体、遭遇とその軌跡」

講師 加藤純一

10月19日「ストレス解消のテクニッ

講師 加藤純一

10月19日「ストレス解消のテクニッ

講師 加藤純一

ク」お笑いの効用」

講師 若井 ぼん

11月16日「海的神さま住吉大社」

～物語と神異にみる神秘～

講師 小出 英詞

1月18日「令和2年、2020年」

～どうなる日本、世界

講師 マドモアゼル・愛

2月15日「目に見えない『場』の

法則」～未来を動かす「場」と

いう妖怪

講師 水口 清一

3月21日「前世療法の現場から」

～宇宙人、霊界、天界、未来世、

胎内記憶・・・見えない世界の

リアル」

講師 根本 恵理子

◎令和2年度事業計画

(会場 10月までまつむし音楽堂)

※2020年4月、5月は非常事

態宣言により休会。8月、12月は

恒例の「放談会」を実施する予定。

6月20日「病める地球の処方箋」

～2020年は大転換期～

講師 小澤 頼仁

7月18日「死ぬまで元気に生きら

れる『場の医学』健康法」

講師 生一 智之

9月19日「知られざる童謡(わざ

うた)の世界」～童謡は「言霊」

の結晶」

講師 慈の(よしの)

(ピアノは津村和泉氏)

10月17日「現役医師が体験した未

知のサイ現象について」～UF

Oの目撃を巡る異常体験と身体

的影響など」

講師 高木 伴幸

11月21日「人生の質を高める『魂』

リーディング」

講師 橋本 和哉 (会場・大阪

市立阿倍野学習センター講堂)

※これ以降、会場は阿倍王子神社

参集殿

2021年

1月16日・タイトル未定

講師 水口 清一

2月20日・タイトル未定

講師 上森 三郎

3月20日「癒しのチャイム」～「音

の身体的影響と治療の可能性」

講師 牧野 持信

九州日本サイ科学会

会長 森安 政仁

◎令和元年度事業報告(敬称略)

令和元年

5月19日(日)研究集会

小林 信正「天運に導かれる！ひ

らめきを受けるには」

寺山 心一翁「意識の受容と健康

の関係」

7月14日(日)研究集会

講師 森安 政仁

11月10日(日)研究集会

講師 森安 政仁

令和2年

1月25日(土)新年会

(会場 割烹 大判)

◎令和2年度事業計画

今後の予定は、現時点において

は未定です。

「令和元年度決算報告」

収入		収入	
項目	予算	項目	決算
会費	1,700,000	会費(正)	1,195,000
例会	400,000	会費(学生)	114,000
寄付	400,000	会費(準)	185,000
本・他	100,000	会費(維持)	60,000
繰越金	1,044,287	会費(賛助)	0
合計	3,644,287	入会費	34,000
		例会収入	489,000
		本会寄付	937,000
		本・他	196,390
		広告料	0
		前年度繰越金	1,044,287
		合計	4,254,677

「令和2年度予算」

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
会費	1,600,000	ジャーナル発行	600,000
例会	400,000	会誌発行	300,000
寄付	400,000	人件費	920,000
本・他	100,000	例会会場費	150,000
繰越金	1,377,527	講師謝礼	120,000
合計	3,877,527	事務用品	120,000
		郵送・配送料	50,000
		通信費	40,000
		会議・打合せ	60,000
		交通費	10,000
		事務所維持費	150,000
		郵便・銀行振込料	2,000
		予備	100,000
		来期繰越金	1,255,527
		合計	3,877,527

支出		
項目	予算	決算
ジャーナル発行	600,000	600,600
会誌発行	300,000	308,000
人件費	920,000	1,125,000
例会会場費	150,000	146,215
講師謝礼	120,000	107,000
事務用品	120,000	174,691
郵送・配送料	50,000	50,921
通信費	40,000	35,653
会議・打合せ	60,000	73,821
交通費	10,000	0
事務所維持費	150,000	148,749
郵便・銀行振込料	2,000	400
予備(予稿集印刷代)	100,000	106,100
来期繰越金	1,022,287	1,377,527
合計	3,644,287	4,254,677

◎令和2年度日本サイ科学会役員  
構成(\*印は新任または改選)

名誉会員 品川次郎

特別会員 トレイシー・アッシュ

(Tracey Ash)

名誉会長 佐々木茂美

会長 浪平博人

理事長 久保田昌治\*

副理事長 小林信正\*

顧問 品川次郎\*

地方会長兼理事

関西日本サイ科学会名誉会長

河野明夫

東北日本サイ科学会会長

佐佐木康二\*

中部日本サイ科学会会長

眞野博英\*

北陸日本サイ科学会会長

佐藤禎花\*

関西日本サイ科学会会長

和田高幸\*

九州日本サイ科学会会長

森安政仁\*

理事(常任理事を含む)

阿久津淳\*、石川允朗\*、

大木高伸\*、小林泰樹、

小牧昭一郎\*、志賀一雅、

徳永康夫、中島敏樹、

鯨江勇、橋本和哉\*、

前田知則\*、苗鉄軍、

渡辺宙明

幹事 小澤佳彦\*

評議員

占部浩一\*、瓜生昌代司、

鴨川裕司、川村隆夫、

小林隆文、佐藤ひろ子、

谷口五月、飛田洋子\*、

三浦良江

監事 今年度より交代します

◎基幹論文賞表彰

基幹論文賞

福島県 佐々木茂美殿

本会は定款細則第十八条により総会の議を経て 貴下の研究活動に対し基幹論文賞を贈り 感謝の意を表します

令和2年9月19日

日本サイ科学会会長 浪平博人

題目「陰・陽サイspin対(光子)の発見」

三日月型の動念写像の画像解析の結果からサイ(気)の実体を推定した



### 令和元年6月本部例会報告I

マイクロPK現象の発生  
メカニズムについて

講師 小久保 秀之氏

◎小久保秀之氏のプロフィール  
1958年生。名古屋大学理学部物理学科卒。三省堂編集部、放射線医学総合研究所客員協力研究員、国際総合研究機構研究部長を経て、現在は明治大学兼任講師。専門は超心理学と気功研究。人体科学会、国際生命情報科学会、NeuroQuantologyなどの理事・編集委員も務めている。  
<http://kokubo.coolcoocan.jp/>

講演内容

本日は「マイクロPK現象の検出メカニズムについて」ということでお話をさせていただきます。

マイクロPK現象といいますと、乱数発生器、電子的なサイコロですね。それを使って、念力の研究をするということです。実際にそういうものは、市販されているので、自分で購入して、自分のコンピュータにつないで、実験はできます。今回は、その電子的なサイコロに対して、どういうふうにな念力が作用するのだろうか、ということを考えてみようということです。ただサイコロを振って、念力で自由に目が出せるようになるというのを、電氣的に置き換えただけだというイメージで、だいたい皆さんは考えられていると思います。しかし、よくよく検出メカニズムについて、その電子回路の中を考えてみると、そうとう変なことが起こってないと、念力は検出できないということになります。それについては特殊な仮説が提案されておりです。

でもその一方で、スプーン曲げとかヒーリングとか心霊治療のような、我々の目に見えるサイズで起こるマイクロPK、巨視的なサイズの念力現象、あるいは生体に対する念力現象・バイオPK、こういったものからいろいろなことが

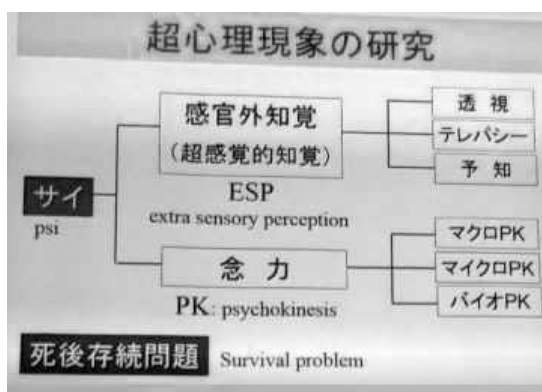
言われております。

全部が全部つじつまが合うというわけではありませんが、「遠隔でもできる」とか「広がりをもって」とか、いろいろなことが言われております。それと乱数発生器に対する念力の作用とはつじつまが合わないような説もあります。そこをなんとか整合性をもたせるような解釈ができないかというのが、そもそもこういった研究を始めるきっかけになりました。



まず最初に超能力の研究、超心理現象の研究はどんなふうに対象を絞っているのか。ありとあらゆる不思議現象を全部研究したいところではあります、ある程度学術的にやろうとすると、対象をあ

る程度絞っていかなければなりません。



いわゆる超能力といわれているもの…サイ (psi) ですが、これは大きく2つに分けられます。1つは、ESP (超感覚的知覚) と呼ばれているもので、ESP は透視、テレパシー、予知の3つに分けられます。

もう一つサイの中で重要なのが、PK (念力) ですが、PK もマクロPK、マイクロPK、バイオPK の3つに分けられます。マクロPK はスプーン曲げとか、目に見える巨視的なサイズで念力が働く

現象、マイクロPK は電子回路の中などで働く、小さなスケールでの念力現象、バイオPK はヒーリングなどこれも目に見える現象ですが、生体に対するPK現象です。

さらにもう一つ、超心理現象の研究で重要なのが、死後存続問題 (Survival problem) です。簡単に言いますと、生まれ変わりの問題、幽霊の問題ということになります。

実験室で簡単に実験ができるのは、ESP現象とPK現象でして、死後存続問題は、じゃあ実験するからちょっと試しに死んでみて、というわけにはいかないのです、どちらかという調査ということになります。フィールドワークが非常に重要で、文化人類学、宗教学等いろいろな方面の研究者が興味をもってやっております。

今日のメインのお話のマイクロPKは、念力実験の1つですが、電子回路を使った乱数発生器 (RNG: Random Number Generator) を使います。

下の写真の左上の装置は初期の頃の乱数発生器です。現代の乱数発生器はもっと小さくなり (写真右上の装置)、乱数発生器で0か1



をランダムに発生させることにより、テーブル上をランダムに動くおもちゃ (写真左下) の動きを、自分の思う方向にコントロールしたり、モニター上で赤と緑の2台の車のレーシング競争 (写真右下) をさせたりします。

乱数発生器を使った実験には2種類のタイプがあります。1つは先ほどのような乱数発生器につながったおもちゃやゲームなどに、念力をおもちゃやゲームです

もう一つは、「フィールド RNG 実験」といわれるものです。これ



はどういうものかといいますと、私はカバンの中に乱数発生器を持ち歩いていますが、たとえばイベント(野球場や音楽コンサート会場、宗教的儀式会場等)など、人々の意識が1点に集中する場所に持ち込むと、その無意識的な念力により、乱数発生器に異常な出力が発生することがあります。

前者の実験は、「はい、実験に来てください」、「今から念力を出してください」、「はい、終了です」というような、古典的な念力実験のタイプです。

後者は実験をされているという意識はほとんどなくて、普通に日常生活をしていても大丈夫です。例えば映画館等で映画を見ている人々は映画に集中していますが、映画館の中に乱数発生器を持ち込むと、映画のシーンに応じて、観客が一齐に泣いたり、笑ったりとか感情の変動があると、乱数発生器が異常な出力を出したりします。また瞑想のパーティやパワースポットに人々が行ったときに、乱数発生器がどういう反応を示すかを測定したりします。

ワールドRNG実験で最も有名なものは、プリンストン大学にいたロジャー・ネルソンさんが主催した、世界意識計画(GCP: Global Conscious Project)です。

これは、世界中のいろいろな場所に乱数発生器を置き、常時インターネットにつないで、それぞれの乱数発生器の出力を観察しています。そうすると世界規模、地球規模で何か大きなイベントがあったら、人々の意識がそこに集中すると、世界中の乱数発生器が変動したり、非常信号を出すのではないかと、という仮説のもとに行われている研究です。



この研究が動き始めてすぐに、大きな出来事がありました。

2011年9月11日のアメリカ同時多発テロ事件です。あのとき皆さんは、飛行機がビルに突っ込むところとか、2つのビルが崩れるところをテレビ等で見たと思いますが、確かにあの前後は世界中で非常に多くの人々の意識の状態が一齐に変わりました。

9・11事件前後1週間の乱数発生器の出力グラフを見ますと、9・11前は特に異常な動きはなかったのですが、9・11後から70台位ある世界中の乱数発生器が同期的に異常な出力を出しました。

地球上の10億人規模の人々が、驚いたり、悲しんだり、あるいは喜んだりして、皆が同じように興奮したという点では非常に大きな出来事だったと思います。このように乱数発生器が人間の無意識的な念力を測定することは、他にもいろいろ研究がされていて、まあ間違いないと言われております。

マイクロPK検出の仮説

物理乱数発生器(RNG)は、どのようにして、PK(念力)を検出しているのか? 主に3つの仮説があります。

1. 直接RNGにPKが働いて、出力が変わる(特に呼び名がないので、ここでは直接作用説とする)。
2. 最終的に出力された乱数に直接PKが作用する(Gal-oriented仮説、観測理論)。
3. 偏りが生じるタイミングを予知して、そのタイミングでRNGを作動させる(決定増大理論)。

いずれの説も、RNG出力乱数のZや換算Zが、どのように変化するかを定量的に予測する具体的なモデルは提唱されていません。

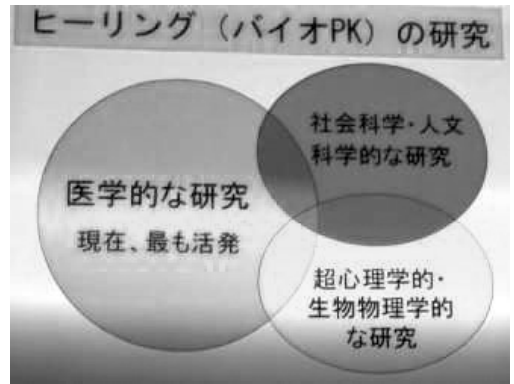
また、バイオPKやマクロPKの研究から得られた知見と整合させる必要があります。

バイオPK（生体念力）は手かざし、折りによる治癒、エネルギー療法、気功外気療法、ヒーリングと呼ばれるものです。

- ・ 18世紀ヨーロッパ→メスメリズム（動物磁気）
- ・ 19世紀日本→霊術（手かざし）
- ・ 20世紀中国→外気療法
- ・ 20世紀後半の世界→色々な技法流派が登場

現代の学術的なバイオPK研究は、カナダのグラッドによる、マウスにケガをさせ、ヒーラーにヒーリングさせて治りがどれだけ早かったかを実験したり、植物に同じように処置して、植物の成長速度が早まったことを発表しました。以降、補完代替医療・統合医療の分野を中心に研究されてきました。1992年に米国に代替医療局が設立され、研究予算がついたことにより、バイオPK研究が加速されました。

したがって、バイオPK研究は社会科学・人文科学的な研究、そ

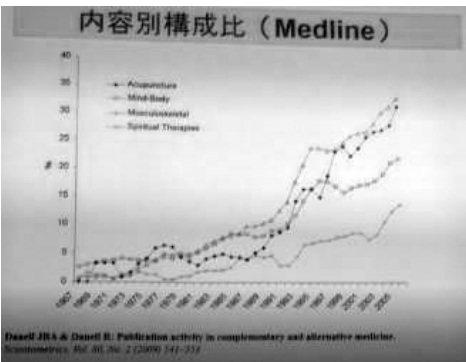
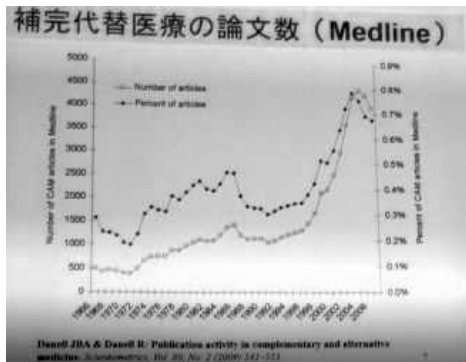


れから超能力としてみる超心理学的・生物物理学的な研究がありますが、医学的な研究が現在是最も盛んになっています。

ちよつと興味があるお医者さんや看護師さん達が、実際に手かざしヒーリングによって、患者さんの健康状態にどれだけのいい効果があったか、を報告しているのので、医学系の文献データベースで検索をかけるといっぱい出てきます。念力で探すと出てきませんが、ヒーリングとかマグネティックセラピーで探すと出てきます。

これは補完代替医療の論文数のグラフですが、1970年代から

増えてきて、1990年代からは、ネットがオンライン化されたこともありですが、急激に増えていきます。



補完代替医療論文の内容別構成比のグラフを見ますと、Acupuncture（鍼灸治療）、Mind-Body（心身相関）、Musculoskeletal（筋骨格系治療）が大きく伸びて、Spiritual Therapies（心霊治療）は少し伸びております。

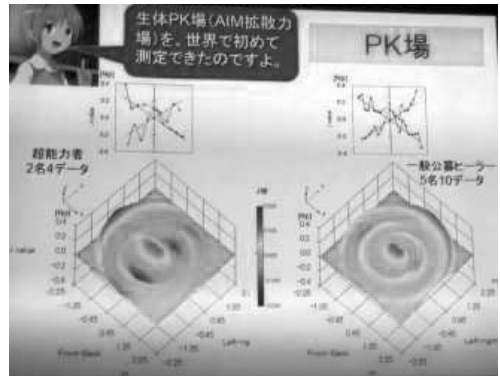


これは前にもご紹介致しました私のヒーリング（手かざし）の研究ですが、切ったキュウリに手かざしヒーリングをしたものと、ヒーリングしなかったもののバイオフォトンの発光強度を比較するという研究方法です。ヒーラーのパワーを数値化して計る、さらにヒーリングをしているときに、その

周囲に沢山の切ったキュウリを等間隔に置いて、その周囲に及ぼすパワーも測定しました。

4・5メートル四方の場で、超能力者2名4データと、一般公募ヒーラー5名10データの解析をしました。「生体PK場」は距離に反比例するわけではなく、プラスマイナスの波形を形成しながら、減衰しているのが分かりました。

下図は「生体PK場」のパワーを横から見たものですが、真ん中で痛みを取るヒーリングパワーを強く出していると、その1歩横にいる人はマイナスの効果でかえって痛くなる、もう一歩横にいると

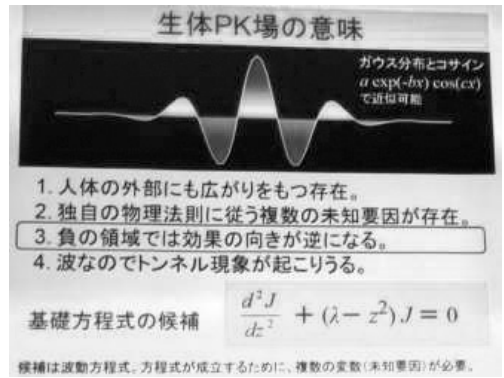


ちよつと痛みが和らぐ、という効果です。

この波の形は、ガウス分布とコサインで近似することができました。「生体PK場」の基礎方程式は波動方程式が候補となります(右図下段)。波動の波長、振幅等を決めるパラメータは複数(少なくとも3個)必要となります。

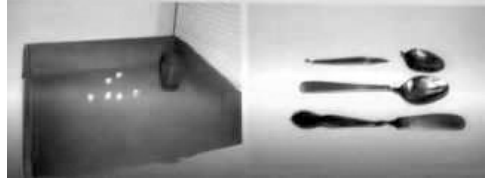
波動現象ということとはトンネル現象(障壁があってもそれを乗り越える現象)が起こるのは当たり前です。

次にマクロPK現象について、ご紹介いたします。



## マクロPK現象

物体の異常な移動。  
体表面への物体の異常吸着。  
物体の変形。  
念写。  
異常な電磁信号の検出。



- ・物体の異常な移動↓念力で物が動く、ポルターガイスト現象
- ・体表面への物体の異常吸着↓ロシアや東欧に多い
- ・物体の変形↓スプーン曲げ、スプーン折り
- ・念写↓隔離された空間に光が発生する
- ・マクロPK現象に伴って、異常な電磁信号が検出される

下図の写真は、物体移動能力で有名な超能力者ニナ・クラギナ氏がコンパス(磁針)の針を念力でコントロールしている動画の写真です。最初は磁針を動かしていま

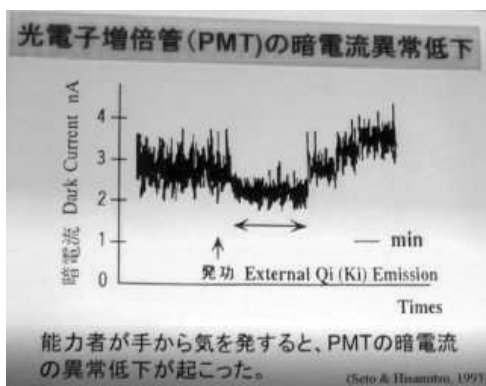
したが、途中から、コンパス本体も動かしました。また、ピンと張られた糸も軽く触るだけで切れてしまいます。



次の写真は、スプーン曲げ(山下氏)と念写(清田氏)をしているときに、2人の左前頭部から異常な電波が検出されたときの写真です。

テレビ局で超能力のパフォーマンスをしているときに、ガリガリとノイズ音が入るので、頭部に特別製の何本かのアンテナが付いたものをかぶせ、パフォーマンスタの電波を測定したところ、山下氏は21〜28メガヘルツ、清田氏は30〜40メガヘルツの異常電波が検出されました。





上の左の写真は、気功師が手から気を発すると、非常に微弱な光を捉える光電子増倍管(PMT)の暗電流の異常低下が計測された図です。PMT管自体の暗電流の異常というより、電気回路に何か異常現象が起こったのかもしれない。(続く)

#### 第四五一回関西日本サイ 科学会研究集会報告

知られざる童謡(わざうた)の世界

『童謡は「言霊」の結晶』

講師 慈の(よしの)氏

(ジャズシンガー・童謡の唄い手)

ピアノ・津村和泉氏

日時 9月19日(土)

会場 まつむし音楽堂

講師のプロフィール・

慈の YOSHINO

ジャズシンガー・童謡の唄い手。

東京都出身。1989年より東京のジャズクラブを中心に活動を開

始。その後渡米してバリー・ハリ  
スに師事、ニューヨークで研鑽を  
積む。帰国後はしばらく活動を休  
止するも東日本大震災の慰問演奏  
を機に活動を再開。近年は『童謡  
』わざうた、秘め唄』に込められ  
た日本人の心と美しい音霊に魅了  
され「童謡 JAZZ」という異色  
のジャンルを展開、日本各地のコ  
ンサートホールやライブハウスで  
活躍している。その歌声は、聴く  
ものを深く慈愛に満ちた豊かな世  
界へいざない、そして包み込んで  
いく・と評され、2016年に  
は国歌「君が代」、明治天皇御製  
(本居長世作曲)を滋賀県日吉大社  
の荘重なる儀式の中で献歌するな  
ど新たな境地を目指し、さらなる  
音楽表現に研鑽を重ねている。



#### 講演要旨

あまり知られていませんが、わたしたちが幼少の頃に親しんだ

「童謡」の旋律や歌詞には深い意味が隠されているようです。国内外で活動するジャズシンガー、慈の(よしの)さんは、童謡の歌詞に秘められた「言霊」「音霊」に魅了され、また子供たちが歌うことで発現する日本人特有のエネルギーに気づきました。それは「祈り」の波動ともいえるのでしょうか。ありふれた歌として見過ごしている「童謡」について、演奏を交え音楽と「言霊」の視点から考察します。

#### 【童謡は祈りの言霊】

童謡は、西洋の7音音階と異なり、五音音階(いわゆるヨナ抜き音階)でできています。奈良時代、古代日本の音楽と中国の音楽が融合し「雅楽」となりましたが、平安時代、これが大改革され100年もの年月を掛けて、律音階(ドレファソラ)という日本独自の五音音階が誕生しました。

五音音階はさらに、都節音階(ミファラシド)の陰音階と田舎節音階(レミソラド)の陽音階に分類されますが、いづれにしても、奈良時代からずっと日本人に染みついてきた伝統的な音階といえるでしょう。

国家権力が介入していない童謡（唱歌は文部省が介入した）は、悲しい事を悲しい、あるいは辛い事を辛い、と言わない一見なんの変哲もない牧歌的で平和的な歌詞が見られますが、子供達が大人になって何か重大な場面に直面したり、また行き詰まった時には自然とその人の心を癒し、支えてくれるといった特徴をもっています。

野口雨情は、「物質文明の行き詰まりには、必ず童謡教育が必要になる」とも言っています。

おなじみの「夕焼け小焼け」（中村雨紅作詞）は、完成後まもなく関東大震災で譜面が焼失しましたが、歌を覚えていた雨紅の妹が震災孤児を集めて教えたと伝えられています。今日では、この歌を知らない人はいないでしょう。もともとは震災の鎮魂歌として人々に歌い継がれていったものです。

夕焼け小焼けで 日が暮れて  
山のお寺の 鐘がなる  
お手々つないで 皆かえろ  
鳥と一緒に 帰りましょう

「震災の火事も下火になったが一面焼け野原。山では吊いの鐘が鳴

っている。手を繋いで遊んでいた友達はどうもない。カラスがその魂を黄泉（よみ）の国へ連れて行った：」

震災の鎮魂歌として歌い継がれたこの童謡は、悲しい歌だが「安心」を与えてくれる。つまり「祈り」が込められた「祝詞」ともいえるでしょう。

古来、日本には「国褒め」といって、万世に祝福を送って世を鎮めてきた習いがありますが、「言葉」の霊的なチカラは、特に子供たちによって歌われることで、その霊力が増し現象化するといわれています。それを恐れたのか、たとえば「蝶々」の元歌は1〜4番まであったのですが、1番（野村秋足作詞）は改作され、2番以降は廃止になっています。

#### 【童謡（わぎょうた）】

日本書紀が書かれた時代、童謡は「わぎょうた」と読まれました。「わぎょうた」とはすなわち暗号であり、つまり細工された言葉であったわけです。

戦乱やクーデターなど、その内

容を歌に仕組み、人々に記憶させて巧妙に伝達したのでしょうか。「隠喩」という方式が用いられ、当事者やその関係者にだけは、わかるようになっていたのです。

「ずいずいずつころばし」には、隋の国が没落していく様子が、あなたがあたごさには戊辰戦争の様子が暗号化されているという説があります。

#### 【秘め唄、予言唄として】

終末の世においては、色々なヒントを世に流し、国民が歌う事で世を鎮め、祈り、としたようです。

童謡「さくらさくら」の作者は、弘法大師（空海）の可能性が高いといわれています。「神隠し」の唄とも伝えられるこの歌は、歌詞をアルファベットにして母音を抜くと「ヘアライ語」でも読めるそうです。空海の次元を超越した霊歌、ともいわれています。

Sa Ku Ra → SKR (シヤケラ) :  
隠れた

Ya Yo Hi → YH (ヤハエ) : 唯一の神

So Ra Ha → SRH : 耐えて

「神が隠れてしまった。唯一の神が迫害を受け耐え忍び、犠牲となり取り上げられてしまった。しかしその後素晴らしい神の計画である救いが成就する」

通りゃんせ 通りゃんせ  
ここはどここの細通じや  
天神さまの細道じや  
ちつと通して下しやんせ  
御用のないもの通しやせぬ  
この子の七つのお祝いに  
お札を納めにまいります  
行きはよいよい帰りはこわい  
こわいながらも  
通りゃんせ 通りゃんせ

「七つのお祝い：イザナギ、イザナミの時代から七千年紀に入るお祝いに

お札を納めに：その前に人類に産みの苦しみがある

行きはよいよい、帰りは怖い：その時は世の初めから現在に至るまでかつてなく今後もないような大きな患難が：決して戻らない

という説があることをお伝えしておきましょう。

生活の人ほど、呼吸に意識を向ける呼吸法が大事になります。吐く息に意識を向けて、しっかり

り吐き切るようにしましょう。寝る前に布団の上で行うと良いですよ。

## ゼロ場、ゼロ磁場とは何か

栗田 慶祐

零（ゼロ、0）は、 $-1$ と $+1$ の間の「無」を表す整数、または単なる数字の空位として使用されている。一般にマクロな現象を取り扱う場合における「零」は無であり、「無」には実体は無いと考えられている。しかし、古代の東洋では、例えば太極図（無、混沌）で示される様に陰と陽が交わって（加算して）諸物が生成する。つまり「無」を創造神とするイメージがあった様子である。他方、近代物理学のミクロの真空では、ZPF（ゼロポイント・フィールド）と言われるように、そこには電子と陽電子の対発生と対消滅があると云われている。

メタル（軟鋼）で実験した（1975、佐々木、越智）ところ、メタルの降伏点付近にマクロPKの発生点のある事がわかった。メタルに力を加えると、力に比例して（直線的に）変形する（弾性変形）が、閾値（変曲点、降伏点）に達すると、直線状変形から外れて塑性変形（永久変形）になる。

降伏点（変曲点）以下は弾性変形（結晶の原子間隔以内の変形）となり、降伏点以上は塑性変形（部分的に、原子間隔以上の変形がある）である。内部に発生する力（陰）と外部からの力（陽）とが拮抗対峙して、変曲点には、相殺零場（ゼロ場）が出来る。降伏点（変曲点）は、エネルギー一定の条件（積算値）で形成されている。また別の検討結果によると、このゼロ場（ゼロ点）は、マクロ現象とミクロ現象の変換、物質と精神の変換、超常現象生起などの異常現象の発生点でもある。

また、此処で陽と陰の力を繰り返して衝突させると、縦波（スカラー波）が発生する。スカラー波は、マクロPK（念力）時のサイ（気）の搬送波になっている。ところで、上記の「変曲点」を造る為には、異常現象が生起するその基板材料（場所）のエネルギー値を高めて、或一定値にする必要がある。つまり、異常現象はエネルギー

一定条件で生起する事になる。

筆者らは、体外の空間に存在している「オーブ・たまゆら」を変化させて（加算して）動的に念写像を造り、これをビデオ撮りする実験に成功している（2018）。この実験から得られたサイ（気）の実体は、陰・陽が拮抗対峙する（巴型の）光子 spin 対であった（動画、佐藤禎花師）。

他方、瞑想効果を向上させる為に開発されたクリスタル・セブン（CR-7）の実験・測定（1989）によって、上記のサイ（気）、つまり、陰・陽が拮抗対峙する光子 spin 対を、陰 spin（陰性）と陽 spin（陽性）に分離（2つに）する事に成功した。つまり、上記に示した陰と陽の拮抗対峙が、この実験・測定によって、確かめられたことになる。

実験室内で容易にゼロ場を造る方法として、無誘導コイル（NIC）を用いた零磁場がある。筆者らは、過去数年間にわたって、中国との共同研究として、数種類の零磁場が水、植物、卵、幼雛、淡水魚に与える影響の実験を実施した。結果をみると、(a) サイ（気）は微弱で、しかも不安定であり、弱い効果しか示さない。(b) サイ（気）には（+）の効果と（-）の効果があり、同一方向への加算性は弱い。(c) 物理的な条件に従わない傾向がある。(d) 植物類、鶏類、魚類等と相互作用がある。(e) 人間の意識と関係が深く、時間・空間の枠組みには適合しない性質がある。これらの(a)～(e)の結果は、サイ（気）の陰の力と陽の力が拮抗して（ゼロ場上で）いる事を意味しており、陰・陽の対峙そのものである事が判る。つまり、サイ（気）が諸環境、諸条件と、どのような内容で、物質（事柄）と関係を持っているか、の回答の一部を示している事になると思う。従って、サイ（気）の実用化と応用面を実施・計画する場合には、希望する片方のみに、サイ（気）が作用するように、ゼロ場のエネルギー値を考慮する事が望まれる。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 新型コロナウイルスの见えないことへの不安と见えない心の向かいかた

北陸日本サイ科学会会長 佐藤 禎花

人が人として生きるのに欠かせない事。心が  
おだやかに平安である事。ストレスのない、又  
は少ない状態で過ごす事。なかなか無理な事で  
すが、二十一世紀は心の時代と言われ、見え  
ない心が見えるあり方として表面に出て来まし  
た。

愛と調和に向かうのか、不安や恐怖、苦し  
みや悲しみの多い、ともすれば破壊に向かう  
のか。特に今現在、新型コロナウイルスとい  
う、とてつもない、目に見えない、手強い  
相手が世界を襲い、世界的に様々な出来事  
が表面化してきています。

毎日のテレビ中継は、コロナに関する見え  
ない事への恐怖と不安が映し出されています。  
そして実の所はそれぞれの仕事の仕方、生  
活のあり方、心・精神力のあり方、知恵の  
使い方、人との連携、大切な事、大切な物  
は何なのかを問われています。苦しい時  
ほど、辛い時こそ、悲しみの心がつる時  
に人々はどちらへ向かうのでしょうか。

一人では無理なのです。力を合わせて頑  
張ろうとする心が生まれ、それぞれの役割  
分担で、もちろん家庭内でも仕事も学校  
も地域社会でも、出来る限りの努力をし  
ながら、少しでも自分以外の人や、物事  
の為に出来る事から無理せず、役に立  
ち合う為の事をして行く事と思います。

世の中は、えっと思えるような状態に  
戻りつつあります。車が渋滞だったり、あ  
ちこち大勢の人達が行き交う様になりま  
した。どうか、基本であります手洗い・  
うがい・マスク・空気の入替え、個人  
々の気をつけるべきことをしっかりしま  
しょう。毎日ニュースの中に家族の殺人  
という痛ましい事件が流れてきています。  
本人にしか分からない事だと思いきや、

殺さないで下さい、死なないで下さい。  
途中でダメと思えば終わります。やり続  
けながら、時を待つのです。必ず道は開  
けると言うからです。

当たり前にきた事が当たり前でなくな  
り、物事のどんでん返しが起きていま  
す。今までがこうだったから、では済  
まされない大きく見直しやあり方が  
変わる時、変わらなければいけない  
時にきているのです。

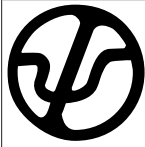
雑多な情報やストレスが充満して、常  
に脳内であれこれ余計なことを考  
えている状態が起り、ストレスでい  
っぱいになっています。マインドフル  
ネス・セルフケアという指導法の  
一つとして、禎花式呼吸法をお伝  
えています。

マインドフルネスとは、今、ここ  
にある事に意識を向ける事。今、  
目の前にある事に集中して、過  
去の記憶や未来に意識が向く  
のを可能な限り抑えることで、  
脳が休まり、脳疲労がとれ、  
頭がリセットされます。そう  
すると物事の判断力のアップ、  
集中力アップ、ストレスの減  
少、免疫力の向上へとつなが  
ります。マインドフルネスは、  
科学的に認められた脳の休  
息法です。呼吸に意識を向  
けると良いでしょう。セル  
フケアで30年以上皆さま  
にお伝えしてきた呼吸法  
が、ハーバード大学医学部  
で研究されている呼吸法  
と同じだったことを最近知  
りました。

### 禎花式呼吸法

4・4・8⇒ ①息を吐ききる ②息を4秒か  
け、鼻から吸う ③4秒かけて息を止める  
④8秒かけて息を吐ききる 口をすぼめるよ  
うに、お腹をへこませて息を出しきる

交感神経が優位となりやすいストレスの多い



# サイジャーナル

月刊  
3-1-2  
第455号

日本サイ科学会 令和3年1月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0509・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX (095 (883) 6159
--	--	--	---	--

## 年頭のご挨拶

会長 浪平 博人

新しい年を迎えるにあたり、日本サイ科学会の発展と皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



昨年はコロナの蔓延で異常な年でした。日本の被害は世界に比べれば数値的には軽いほうなのですが、それでも社会への影響は甚大でした。コロナ自体の害に加えて、それが揺り起こした情報技術(AI、IoT)の影響が今後の社会を変えていく可能性は計り知れないものです。

情報技術がもたらすものの本質は、これまで我々の社会では当然であった場所・時の制限を取り払

ったことです。会議をするにも、時間を合わし場所を確保し全員がそこに移動する必要がなくなりました。これだけで、移動を前提とした社会基盤すべてが変わってきます。すべてが同時に変わるので、非線形な激変になります。日を経るにつれ、巨大なうねりとして襲ってくるでしょう。

情報技術は人類自らが創り出したものとはいえ、人類はこのような文化・文明を変えるほどの急激な変化に耐えるのでしょうか。これに関連して、自分たちの得た大きすぎる殺傷能力を抑えるための適切な対処方法を生み出したものとして、オオカミの儀式が思い出されます。オオカミは強力な攻撃力での種族間の殺し合いを抑えるために、自分の弱いところを相手に見せると相手は攻撃できなくなるという一種の儀式を生み出しました。相手が首を見せると決して攻撃しないのです。

人類は、オオカミが進化の過程で生み出した平和の儀式を謙虚に

### 今月号の記事

- ◎ 年頭のご挨拶
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ サイジャーナル復刻版第1巻と佐々木茂美名誉会長の最新著書販売開始
- ◎ 関西サイ科学会一月研究会、二月研究会のお知らせ
- ◎ 占星学と運命創造学の研究分科会からのお知らせ
- ◎ 令和元年6月本部例会の報告Ⅱ
- ◎ 第四五三回関西サイ科学会報告
- ◎ 第11回スピリチュアル研究分科会の報告
- ◎ 念写を実現する為に(その3)

学び、無制限な情報技術の進化に制御の枠をかける知恵に気付きたいものです。

変化の波にできるだけ早く順応し、皆様の事なき年を祈ります。



◆ ◆  
新型コロナウイルス第3波により、一月の「第6回占星学と運命創造学の研究分科会」と二月本部例会は延期、休止となります。

また、三月は本部例会通常の休会となります。四月以降の本部例

会、分科会につきましては次号と公式サイトでお知らせ致します。

「心を科学する博物館」と

一般の御寄付御礼

(12/10受領分まで)

金二十五万円也 匿名様  
金一千円也 久保田昌治様

★サイジヤーナール復刻版第1巻  
[創刊号(1976年1月号)~第15号(1977年3月号)]販売開始のお知らせ  
価格 1000円(税別)

#### 【購入方法】

購入方法は以下の2つの方法があります。

(1) Amazonで「日本サイ科学会」で検索をかければ、書籍が表示され、注文できます。

(2) 一般書店で購入する方法  
書店に左記書籍情報を伝え、注文してください。

※プリント・オン・デマンド出版のため、店頭には並んでいません。

※書店によっては扱えない場合もあります。

#### 【書籍情報】

・ ISBN : 978-4-8150-2308-9  
・ 書名 : サイジヤーナール (PSI) 復刻版第1巻  
・ 著者名 : 日本サイ科学会  
・ 出版社名 : デザインエッグ社

★佐々木茂美先生の  
新刊本2冊のご紹介

◎佐々木茂美・苗鉄軍著「心と物質(念写と透視)」

電子書籍 (Kindle版)  
価格 1000円(税込)

◎佐々木茂美著「サイ(気)の計測と実用化」

電子書籍 (Kindle版)  
価格 2500円(税込)

Unlimited(読み放題)対象商品  
紙の本(デザインエッグ社発行、Amazon POD版)  
価格 1280円(税別)

※いずれの書籍もAmazonで「佐々木茂美」で検索すればヒットします。

関西日本サイ科学会  
一月研究集会のお知らせ

どうなる2021年、そして近未来社会は、新しい文明の始まりを予感す

講師 水口 清一氏

日時 令和3年1月16日(土)  
13時30分~17時(開場13:15)

会場 阿倍王子神社参集殿  
交通 ・ 阪堺電軌上町線「東天下  
茶屋」駅下車徒歩5分

・ 大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅から徒歩15分  
・ まつむし音楽堂から阿倍野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千円  
一般三千円(初回参加者二千円)  
学生一千円

懇親会・場所未定 会費三千円  
定員15名

問合せ06・6624・0559  
※関西日本サイ科学会の公式サイト申し込みフォームから、事前予約願います。

関西日本サイ科学会  
二月研究集会のお知らせ

宇宙の響きで生きる「ゼ口磁場発生装置」の神秘

講師 上森 三郎氏  
(一級建築士、ネオガイヤ株式会社代表取締役)

日時 令和3年2月20日(土)  
13時30分~17時(開場13:15)

会場 阿倍王子神社参集殿  
交通 ・ 阪堺電軌上町線「東天下  
茶屋」駅下車徒歩5分

・ 大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅から徒歩15分  
・ まつむし音楽堂から阿倍野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千円  
一般三千円(初回参加者二千円)  
学生一千円

講師を囲む懇親会(17:30~19:30)  
会場未定 会費三千円 定員10名  
問合せ06・6624・0559

※関西日本サイ科学会の公式サイト申し込みフォームから、事前予約願います。

★占星学と運命創造学の研究  
分科会からのお知らせ

令和3年1月17日(日)に開催が予定されておりました「第6回占星学と運命創造学の研究分科会」は残念ながら、新型コロナウイルス第3波により、本年8月以降に延期されることになりました。

これにより、参加者の皆様にお伝えする予定であった、様々な情報を早くお伝えすることができなくなりましたので、令和2年12月21日(木星と土星が水瓶座で会合)から配信が始まりましたメールマガジン「アストロハーモニック通信」(毎週月曜日に希望者のメールアドレスに無料配信)で、お伝えしていく所存です。

過去の分科会参加者にはすべて配信致しますが(配信停止はいつでもOK)、参加していない方も配信希望を歓迎致します。

office21@psi.mail-box.ne.jp宛てにお名前と「占星学のメールマガジン希望」と書いて送信願います。

「アストロハーモニック通信」の  
主な内容

- ・運命創造学に基づく指針
- ・アストロハーモニックチャートによる翌週の社会全体運診断(占星学的六曜)
- ・瀬尾泰範の今後の予測・社会情勢批評、読者からの質問に対するお答え(随時)
- ・西洋占星学とハーモニクス理論の基礎からのレッスン等です。

令和元年6月本部例会報告Ⅱ

マイクロPK現象の検出  
メカニズムについて

講師 小久保 秀之氏

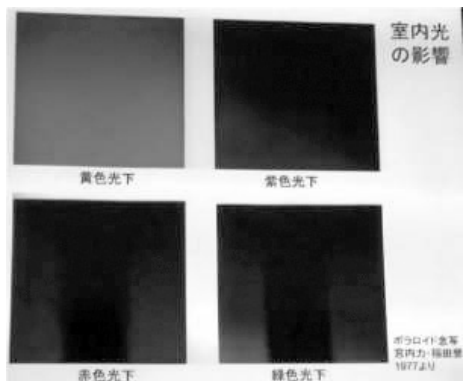


念写をするときに、周りの環境が影響することが分かりました。こちらは清田益章さんの連続8枚念写写真の内の4枚です。

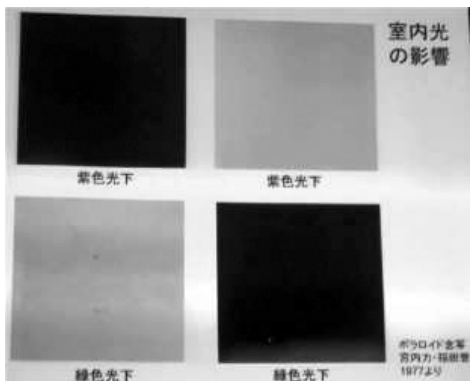


これを実験したのは笠原敏雄先生ですけれど、本当は真っ暗な所なんです。ポラロイド写真に光が一杯写り込んでいます。

念写の研究は宮内力氏とか稲田豊氏が一生懸命されておりまして。これはポラロイドフィルムへの念写ですが、室内光の影響を受けるらしいということが分かりました。以下の写真は天井にカラーセロファン等を使って、部屋の灯りの状態を変えたら、念写にどう影響するのかを実験したものです。

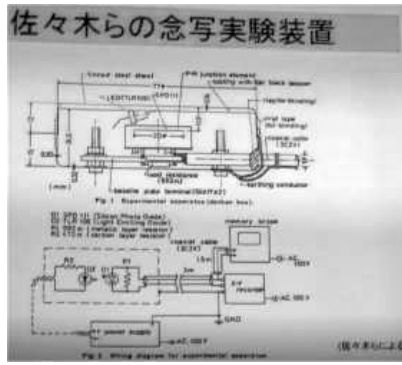


それぞれ黄色光、紫色光、赤色光、緑色光の下での写真を見ますと、室内光の色に影響を受けております。



ところが念力を発する被験者の調子が良いと、右の写真の紫色光や緑色光の下での写真のように真白になって、環境の効果は見えなくなりません。ですから、念写の程度が弱いときは環境の影響を受けていることが分かります。

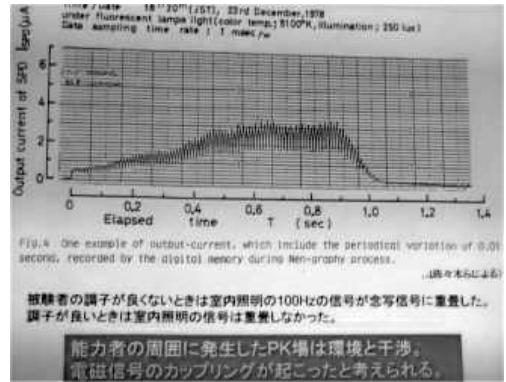
次に佐々木茂美先生の念写実験をご紹介します。いただきます。



太陽電池の装置を使った念写の実験においても、同様な結果が報告されております。

次のグラフは横軸が時間(秒)、縦軸が太陽電池の電流値(μA)ですが、念写信号の波形が記録されております。

被験者の調子が良くないときに



は、念写の大きい波形の上に細かいシグナルの波形が見られますが、これは室内照明の100ヘルツの信号が念写信号に重畳したと考えられます。被験者の調子が良いときには、室内照明の信号は重畳しなかったことが分かっております。それは、超能力者の周囲に発生したPK場が環境と干渉して、電磁信号のカップリングが起こったと考えられます。

この方は1970年代から80年代にかけて、イギリスのロンドン大学で少年、少女達のスプーン曲げ実験・研究をしたヘイス



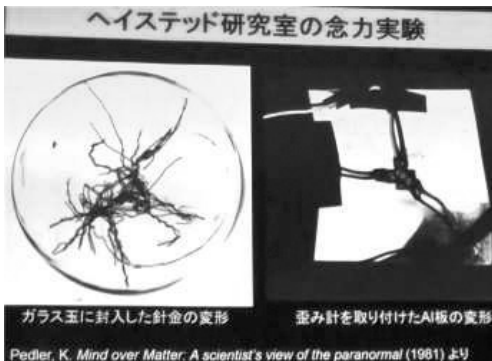
テッド博士です。

これがその当時のスプーン曲げの写真です。



スプーンのお皿のところまで曲がっています。スプーンの首のところは、てこの原理で私でも曲げたり、1回捻りくらはいできませんが、皿のところを曲げるのは、ちよつとできないですね。ですから相当PK能力の強い被験者が沢山いたことが分かります。

その他にも、ヘイステッド博士のところでは、いろいろな実験が行われています。ガラス玉の中に針金を封入しておいて、それをガラス玉の外から念力で、写真のように絡ませるのです。

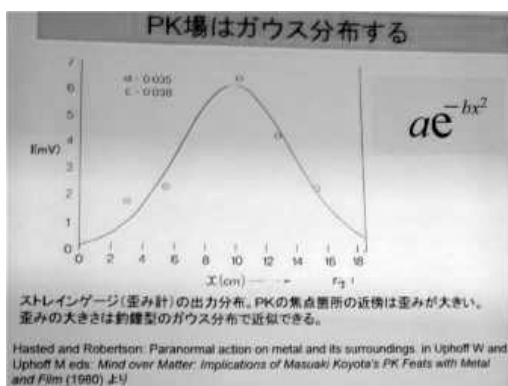


また、特定のアルミニウム板に歪み計を付けて、曲がるときにど

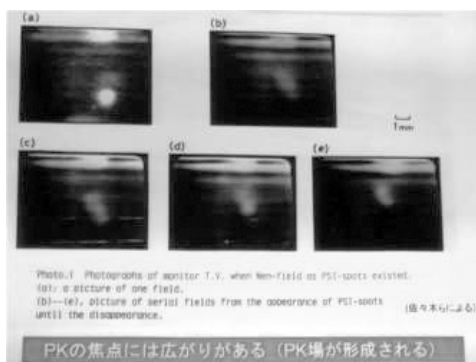
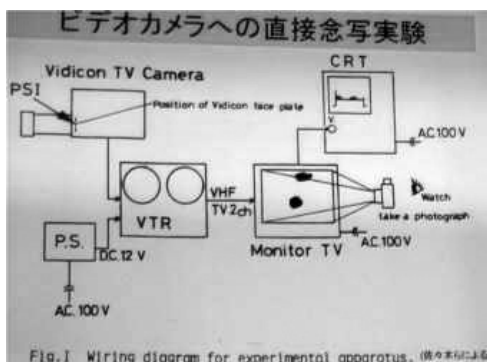


ういうふうにとどのくらい曲がるのかということ測定するということ、定量測定も行われています。

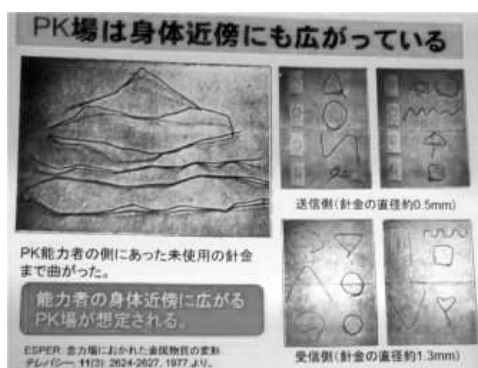
いろいろな被験者に様々なセンサーの付け方をして実験しております。横軸が距離(cm)、縦軸が歪み計の電圧(mV)ですが、PKの焦点箇所近傍の歪みが大きくなっており、その結果次のようなガウス分布で近似できると報告されております。



次の図は、佐々木茂美先生のビデオカメラへの直接念写実験の装置です。



右の写真は論文集「サイ科学」に掲載されておりますが、こういう



これは新潟の市村俊彦氏が主宰されていた超心理研究会の機関誌

うふうに念玉が写っております。この光の玉のようなものは、実際に光が発生したと解釈する方法と、撮像管の表面で電気的な状態が変わったのだと解釈する方法があります。取りあえず、そこに念力のフィールドができています。念玉は極小な単位ではなく、ある程度の大きさをもって、この場合は写っております。PKの焦点には広がりがあある、すなわちPK場が形成されるところは、ハイステッド博士の実験と同様な結果が出ております。

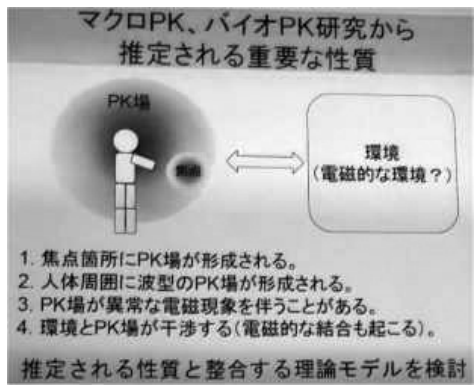
「テレパシー」に掲載されていた針金曲げの実験です。

東京にいるPK能力者(清田益章氏)に新潟から何種類かの針金の形を毎回テレパシーで送ります。PK能力者がその形を受けて、イメージしながら針金を上に放り投げて、念力でそれとほぼ同じ形に針金を曲げて落ちてくるという、お遊び的な実験でした。

そのとき、PK能力者の側にあつた針金まで触らずに曲がってしまったことが報告されています。つまり「曲がれ!」と言って放り投げた針金が曲がるような強い能力が発揮されているときは、投げた針金にPKの焦点があつていたとしても、それ以外にも身体の周囲の場に、念力の作用が及んでいるといえます。

- マクロPK、バイオPK研究から推定される重要な性質を述べます。
- 1. スプーン曲げや念写の焦点箇所数ミリから数センチのPK場が形成される
- 2. それと同時に能力者の周囲に波型のPK場が形成される
- 3. PK場が異常な電磁現象を伴

うことがある  
4. 環境とPK場が干渉する  
(電磁的な結合も起こる)



こういうマクロPK、バイオPKの研究から、重要な念力の性質が推定されますので、乱数発生器に対して、どうやって念力が作用しているのかにつきまして、以上の現象と矛盾のない、これらの性質と整合する理論モデルを考えてみたい。  
いきなり量子力学の観測問題を持ち出して、観測したときに状態が決まるんだと言っても、こういうことを説明できないので、説明できるものがほしいのです。

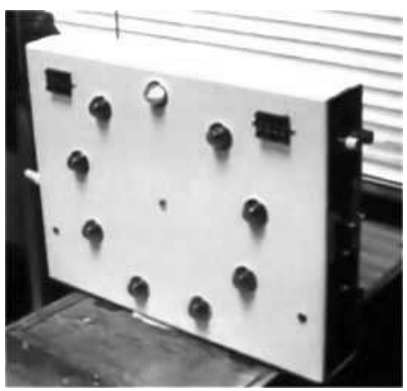
### 統計的手法によるPK検出

J.B.ラインをラスベガスのギャンブラーが訪問。サイコロの出目を念力で制御できると主張。サイコロを使ったPKの研究が始まる。

- 直接サイコロを投げる方法。
- 機械的に投げる方法。
- 電子回路でサイコロを模した方法。

雪崩装置を使った方法。乱数発生器(RNG)を使う方法。

さて次に乱数発生器につながる J. B. ライン博士の実験ですが、統計的な手法を使った念力の検出になります。J. B. ライン博士が著書「超心理学概説―心の科学の前線」を出版した後、非常に有名になり、ラスベガスのギャンブラーがライン博士を訪れました。彼は、「私はサイコロの目をコントロールできる」と主張したのです。ライン博士は興味をもって、サイコロを使ったPK実験を始めました。初期の頃は、直接6個のサイコロを投げる方法、その後機械的にサイコロを投げる方法、さらに電子回路でサイコロを投げる方



法を使いました。  
1980〜90年代は、パチンコ玉を使った雪崩れ装置を使った方法、その後電子的な乱数発生器

### フィールド意識の長期定点測定

- 国際総合研究機構(IRI)の上下階には韓国系カルト教団の施設があった。
- 土日には信者の子女も含めて数10人規模の行事。
- IRIの実験室にRNGを設置すれば、上下階の宗教行事に伴う集団の意識同調の週変動を測定できる可能性があった。

宗教施設	
測定地点 IRI	歯科医院
宗教施設	
宗教施設	
コンビニ	

この後、電気的な乱数発生器を使ったフィールド意識の長期定点測定についてお話しします。  
を使って、念力で光を右回り、あるいは左回りに回転させる装置もできました。

私がお前におりました国際総合研究機構は、雑居ビルの4階にあったのですが、その2階と3階の半分と5階に韓国系カルト教団の施設がありました。その教団のフィールド意識に焦点をあてることにしました。(続く)

## 第四五三回関西日本サイ 科学会研究集会報告

### 人生の質を高める『魂』リー ディング

講師 橋本 和哉氏

(医療法人春鳳会理事長、はし  
もと内科外科クリニック院長、  
医師、医学博士)

日時 11月21日(土)

会場 阿倍野市民学習センター

初めて会った人なのに以前にも  
会ったような気がする、そんな経  
験をおもちではないでしょうか？  
それはあなたの「魂」が過去世に  
おいて既に何度か会っているから  
かもしれない。「魂」はあなたの  
奥深い無意識のなかで相手の「魂」  
を感じ、気のおけない仲間かそう  
でないのか？まで瞬時に見分けて  
いるのです。また幼い頃からピア  
ノがうまく弾けるなど驚くような  
才能を発揮する子どもがいますが、  
これは過去世で何十年もピアノを  
弾いていたことを「魂」が覚えてい  
るからでしょう。才能とは何なの

か、ここからうかがい知ることが  
できます。

「魂」には何世代にもわたる過  
去世の歴史など莫大な情報が刻ま  
れています。もし「魂」の情報を  
読み解くことができたなら、人生が  
生きやすくなりますし、その質も  
きつと高まるにちがいありません。  
どんな仕事に向くか？誰を雇え  
ば良いか？誰と仲間になれば良  
いのか？などが判断できて良い  
ことづくめです。

講座では、「魂」リーディングに  
より上手くいった症例を紹介しま  
す。また実習を交え、「魂」リー  
ディングについて解説します。さ  
らに「魂」を複数個持っている人  
「魂」を身体から出したらどうな  
る、「魂」の大きさ、「魂」が喜ぶ事  
と私が喜ぶ事には微妙にずれがあ  
る、「魂」は宇宙を遍歴する、神の  
分け御霊(みたま)、など総合的な  
見地から、「魂」とは何か？を考  
え、どのようにしたら健康でイキ  
イキと生きられるのか、について、  
実習を交えて講演していただきま  
した。

講師のプロフィール  
橋本和哉(はしもと・かずや)氏

大阪府生れ。大阪大学医学部大学  
院修了。医師、医学博士。医療法  
人春鳳会理事長、はしもと内科外  
科クリニック院長。内科、神経内  
科、漢方などを専門とし、臨床に  
医療ヨガや気功を取り入れ、独自  
に開発した気当て診断、天賜気功  
で原因不明の疾患に対処やスピリ  
チュアルな診療もしている。

神経学会専門医、東洋医学会専門  
医、内科学会認定医、温泉療法医、  
NPO癒しと健康ネットワーク理  
事長、日本サイ科学会理事、関西  
日本サイ科学会副会長、ホリステ  
ィックスピリチュアル医学研究会  
理事。

著書に、「医師が語る霊障」(創芸  
社)、ほか医療ヨガに関する本な  
ど多数。

(講演内容)

スピリチュアルな世界では「魂」  
と言う言葉がしばしば出てきます  
が、たいていは自分自身の心のこ  
とや、ハイヤーセルフと言ったり、  
自分の本質と捉えています。

「魂」の定義自体があいまいな上  
に様々な解釈がありますが、ここ  
では私(橋本)が、「魂」と意識して  
気当て診断をした胸あたりにある

エネルギー体を魂として話を進め  
ます。

「魂」をチェックするには「魂」  
と意識して「気当て診断」をしま  
す。「気当て診断」法とはコウモリ  
が超音波を当てた跳ね返りで物を  
探るように、「気」(意識エネルギー  
)を当てて何があるかを探る方  
法です。

探りたい物をイメージしながら  
対象物に気を当てると、共鳴が  
あれば気が跳ね返ってくる感じ、  
共鳴がなければそれがありません。  
癌やウイルスなどの身体のこと、  
感情やトラウマ、霊、気パワ  
ースポット、食材の良し悪し、相  
性など、何を意識するかで、いろ  
んな分野で応用できます。詳しい  
内容については、気当て診断法  
(<https://kate-shindan.com/>)を  
参照願います。

胸のあたりでチェック反応があ  
り「死後も残る」、「輪廻転生をす  
る」、「私」という意識とは別物で、  
「魂」には「これまで生きて来た記  
憶がある」、などの反応があるよ  
うに思われます。

まずは「魂」の大小で検討でき  
ることがあります。

「魂」の大きさは、肉体の胸かそれより少し大きいのが一般的です。患者さんを診療していて思いますが、しばしば「魂」の小さい人がおられます。

一般に「魂」が小さいとき、その人の「魂」は喜んでおらず、辛い、またストレスの多い生活をしている人は「魂」が小さくなる傾向があります。時にものすごく小さい人がいますが、それだけ辛い人生を送っているのかもしれない。

中には規律的な生活をして、人のお役に立っている人でも、それが良いことだと思つてやっている人などに「魂」の小さな人がいます。規律的な生活も、「魂」のレベルでは本当に良いのかと疑問に思つてしまいます。

逆に、「魂」が大きい人は、充実したワクワクした生き方をしていと思われれます。その人が喜び、また充実感のある時に「魂」は大きくなる傾向があります。

しかし、生理的あるいは肉体的な喜び、例えば美味しい物を食べたとか、美しい男女と接して喜んだとしても「魂」は大きくはならないようですが、「魂」が喜ぶと

はどういうものかを考えなければなりません。

たいていの人の「魂」は胸の中心にあるのですが、ごくたまに中心から左右のいずれかにずれた「魂」をもつ人がいます。会場にもそのような人がおられました。

「魂」がその人に入るのを躊躇（ためら）っているケースもありましたが、それは「魂」がその人の肉体的エネルギーを嫌がっていると考えられるでしょう。また、憑依など、他の「気」エネルギーに押されているケースもありました。この場合は、押している「気」エネルギーを修復するだけで「魂」は中心に戻ります。

「魂」には、年齢というのもあります。「魂」の年齢を「気当て診断」でチェックして分かったのは、五千年くらいだと若い方で、一億五千年から二億年となると齢をとっていると判断できるのです。「魂」の若い人ほどいろいろなことに挑戦したがる傾向があり、「魂」の年齢が高い人ほど「魂」の知恵や知識は多いと判断されます。また、「魂」の傷をチェックしたら、反応が見られることがあります。おそらく、

「魂」が攻撃されたり、「魂」を入れていた人が辛い経験をしたのかなどと推定されるのですが、「魂」の年齢の高い人に多い傾向があります。そういった場合には「魂」を癒すエネルギーが必要かと思われま

す。チャクラとはヨガでよく言われるエネルギーセンターのことですが、会陰部にある第一チャクラから順に身体のセンターを上がり、頭頂にある第七チャクラまで達します。そのようなチャクラと「魂」は繋がっているのではないかとと思われる現象があります。

「魂」の位置をチェックして、その場所の「気」エネルギーを両手で掴み前方に出すと、第一から第七までのチャクラも繋がって前方に出ます。「魂」を出している時間が数秒ならあまり問題ないのですが、20秒を超えて長くなると全身の気エネルギーが低下してきます。おそらく「魂」はチャクラからエネルギーをもらっているのではないかと思われま

す。会場でも「魂」を前方へ出す実習をしました。そのようにして「魂」を長時間身体から出して

おくことは危険と考えられます。そのような訳で、「魂を前方に出す」をさらに進めて、「魂が抜ける」とどうなるか？を文献的に検討しました。

死んだら「魂は抜ける」と言われます。それを逆手にとって「魂が抜けると死ぬ」とよく言われます。しかし、文献上からみて「魂」は死なないと思われま

す。シャーマンが「魂」を出して霊界などで神や霊に合うことは、文献的にも知られていますが、一般の人でも、びっくりしたり、高い所から落ちるなどで「魂」をどこかに落とすことがあると言われて

います。こうした脱魂現象についてですが、沖縄では「魂」は「マブイ」と呼ばれよく記載されています。脱魂状態では、意識はぼんやり、倦怠感、眠い、微熱などの症状があり、ユタの呪文○○（人の名前）のマブヤー ウーティークヨー」で抜けた魂を拾いに行くと言われて

います。さらに興味深いことに、落とした「魂」を拾つて戻すと先ほどの症状が直ぐに改善するのだそうです。

ところで、亡くなった人の写真では「魂」はどうなっているか？

ですが、生きている人の写真には「魂」の反応があります。これには異論はないと思います。

人が死ぬと「魂」は肉体から抜けると言われますが、では、死後、その人の写真からも「魂」の反応は消えるのでしょうか。「気当て診断」をすると、亡くなると生前の写真からも「魂」は抜けていると判断されます。作家の太宰治や夏目漱石の写真では「魂」の反応が消えています。不思議なことに亡くなってからの写真にも「魂」の反応がある人も居ます。たとえば念写研究された福来友吉博士は死後の写真にも魂の反応があります。これが何故、どのような意味があるのか、についてはまだ自分なりに納得のいく説明はできていません。

複数の「魂」を持つ人もいました。一般の人は「魂」を一つ持っているだけですが、ごく稀に「魂」を2個以上持っている人がいます。どういう意味かは症例経験が少なく未だよく分かっていませんが、いろいろなことに興味を持って活動されている人に興味を持って魂が入りこんだのでは？と思っ

どこで生まれた「魂」か？は適応障害を考える上で役に立ちます。その人の「魂」が地球で生まれたか、あるいは地球外の宇宙で生まれたか、についてですが、地球生まれの「魂」の場合はここが地球なのであまり問題になりません。宇宙生まれの「魂」は地球での適応障害が問題となります。特に地球への転生回数が少ない場合は「魂」が地球のことを全く学習していないが故に、地球に馴染めず適応障害、自閉症を起こしがちです。

よく「インディゴチルドレン」は地球を救うためにこの地球にやって来たと言われ、そのような人もいますが、多くのケースでは、地球に馴染めないで悩んでいて、ご本人もその理由が分からないのです。

そのようなケースでは、初めて地球に転生した「魂」である事を知ってもらい、地球での対処法を伝えています。

ここで、「魂」の再会回数に移ります。皆さんも経験があると思うのですが、初めて会ったのに初めて会った気がしない、まるで同窓会でもしているような雰囲気にな

ったことがありますか？ たった一度会っただけなのに初めて会った気がしない人がいる。その理由は、すでに過去世で何度か「魂」が会っているからです。逆に過去世で会っていない人とは、今世で何度会っても疎遠な感じがするものです。

人に会う場合は、その人との「魂」の再会回数をチェックしてみると興味深いことが分かります。一般に「魂」の再会回数が多い人ほど懐かしさも倍増します。また再会回数がそれほど多くなくても親しくすごした過去世があれば懐かしさが生じます。ただし、ごく稀に、再会回数が多くても敵対している「魂」もあるので注意が必要です。

このような事実を応用すれば、協力者を「魂」の視点から選ぶことができます。過去世で複数回会った人から協力者を選べば、馴染みややすく事細かに説明しなくてもお互いに分かります。その後に性格や適性などを検討すれば、共に働く時にもしつくりくるし、長く勤めてもらえる傾向にあります。もし、過去世に会ったことがない人を選ぶと、同じように働いて

いてもいつまでも疎遠な感じがするので、雇われる人も雇う人も楽しくないと思います。

ちなみに私の「はしもと内科外科クリニック」では人を採用するにあたりまずは写真で「魂」をチェックします。そのためか私のクリニックでは和気藹々とした雰囲気が出ていて、働くのが楽しいと言う職員もいます。

才能も、「魂」を読み取ることで分かります。才能が有る人は大して努力しなくても物事を達成してしまいます。逆に才能がない人は同じ成果を出すにもかなりの努力を強いられます。例えば3歳くらいでピアノをスラスラと弾ける子どもがいます。「魂」の観点から、才能とは過去世で、そのことをどれだけやったか？ということと思われ

ます。たとえば、日本人は英語を喋るのが得意でないことが多いのですが、中には英語がペラペラの人もいます。そんな人は大抵、「魂」が過去世で英語を喋っていた記憶があるのです。

このように過去世でおこなった回数が多いほど、努力少なく達成できるし、逆に、過去世でやって

いないことをするには、かなりの苦労が必要なのです。適職を検討する場合、過去世でそのことをおこなったかどうか、をチェックすると生きやすくなります。進路指導相談では「魂」をベースに進めるのがよいのではないのでしょうか。

「私」と「魂」との関係も見ておきましょう。

「魂」とは何か？といった根源的な質問に答えるのはかなり難しいですが、一般的に、生き生きと充実感のある時は「魂」も大きくなります。

一方、「魂」が喜んでいても、「私」にその意味が分からない時があります。以下、私(橋本)の体験ですが、「魂」だけが喜び「私」がよく分からなかった例です。

橋本の「魂」が喜ぶ仏像を検討したところ、出てきたのが、興福寺 東金堂 維摩居士でした。橋本、本人は写真でこの像を見て別に喜びはなく、何のことか分からないというのが正直な感想でした。実物を見たら違うのでは、と奈良県興福寺に実物を見に行きました。

結果、実物を見ても「私」の意識ではよく分からなかったのです

が、私の「魂」は大きくなり確かに喜んでいました。きつと「魂」に刻まれた過去世において何かあったのだろうと思います。

また、「魂」が喜んでいても、「私」には分からない例として「第3の涙」があります。大自然を見たときとか、聖なるものを見た時とか、悲しい、嬉しいを遙かに超えた次元で、「私」はその理由がよく分からずに涙を流すといった現象です。このように「魂」の喜びと自分の喜びが違うこともあることから、少なくとも「魂」は「私」という概念のものとは異質と思われれます。「私」は個を維持するための便宜上の意識であって、「魂」は「私」に乗っかっているいろいろな経験をすること、たとえばタクシーの運転手が「私」で、「魂」は乗客との解釈が今の時点ではしつくりするようです。今後も「魂」に関する知見を集め、これをさらに拡げて検討すべきであると考えます。

さて、「魂」を喜ばせて生き生きと生きる方法ですが、先ずは意識して生き生きと充実感のあることを実行すれば良いでしょう。これは既に解説した通りです。

さらにここでは簡単に出来る方

法をお伝えします。一つは愛する人と向き合ってハグすることです。背後からハグしても効果は減弱します。

それから「魂」の小さな人には「魂振り」を勧めています。神道では「魂振り」という言葉があるのですが、ここでは橋本独自のやり方をお伝えします。

上下の起伏を起こしながら、物理的に左右に身体を振るよう指導しています。ちょうど赤ちゃんを振ってあやすのと似ています。そうした踊りをする時「魂」は大きくなることを体験的に知りました。ひと通りの実習と解説を終えてから、講演の最後に公開で個人相談をしました。相談事のある参加者に前のフロアに出て来てもらい、その相談に私が答え、これを観てもらおうといった実習です。人材の採用やパートナーとの相性などの相談に、数名の方が出て来られました。

雇用するにはどうか？ 複数の候補者の写真から、「魂」の関係をベースにチェックして最適の人材をアドバイス。また、交際相手についても写真をもとに「魂」の関係をベースにチェックしてアドバ

イスしました。「魂」に「気当て」してその反応を診断する人生相談も行いました。

転居についての質問もありました。「魂」に「気当て」したら良いとの反応あるのですが40点くらいと鈍い。よくよく尋ねてみると、親御さんが今の住居の近くに居て、引越すると遠方になるのでどうするか悩んでいるようでした。親のことや仕事をどうするか、などもうすこし明確にしたらまた相談をされるよう伝えました。他の公開個人相談も行いましたが、記憶に残っているものだけを記載させていただきました。

コロナ対策を万全にしてください。役員の皆様、また多数の参加者の皆様、ありがとうございます。

## 第11回スピリチュアル研究 分科会報告

人生に奇跡を起こすサレンドーの法則

## 講師 刀根 健氏

## 刀根 健氏のプロフィール

## 略歴

OFFICE LEELA (オフィスリーラ) 代表。

東京電機大学理工学部卒業。大手商社勤務を経て、教育系企業に。心理カウンセリングの資格取得コースの開発や人事部門での教育・研修・制度開発を担当。

研修会社へ講師として転職し、防衛省や国土交通省など官公庁を始め、NNTなどの企業や病院を中心にコミュニケーションやリーダーシップ研修を通じ2万人以上の指導を行う。

また、ボクシングジムのトレーナーとしてもプロボクサーの指導・育成を行い、3名の日本ランカーを育てる。

癌になったのを契機に2018年に「独立」、OFFICE LEELAを設立、現在に至る

## 著作

「僕は、死なない」ソフトバンククリエティブ 2019年

「ストローク・ライフのすすめ」

フォーメンズ出版 2008年

## (講演内容)

2016年9月1日、僕は「肺癌ステージ4」の宣告を受けました。

自分的には何の不調も感じておらず、たまたま見つかった心臓の不整脈からの検査で発覚したのです。

しかし、癌が見つかったとき、もうすでに肺の中だけでなく、肺のリンパや骨にも転移があり「ステージ4」の状態でした。

ドクターに「治りますか？」と聞きましたが「治りません」と答えられました。

そして「肺癌は癌の中でも難しい病気で、抗がん剤が効く可能性は4割」と告げられました。

「6割は効かないのですか」

「はいそうです。そしてがん細胞は抗がん剤に必ず耐性を持ちますから、いずれ効かなくなります。そうなったら、また抗がん剤を変えます。その抗がん剤も効く可能性は4割です」とのことでした。僕のがん細胞から採取した遺伝子には特殊な遺伝子はなく、通常の抗がん剤しか適用できないとのこと

でした。

僕はいろいろと悩んだ結果、「治らない」と言っている治療は受けないことに決めました。

通常の抗がん剤治療を受けると「がんで死ぬか」「抗がん剤の副作用で死ぬか」どちらかしかないように感じたからです。

僕は通常医療ではなく、東洋医療や食事療法などの代替医療に賭けました。

そして、徹底的に考え、調べ、話を聞き、代替治療の道を進み始めました。

代替医療を実践しているクリニックやドクターを訪ね、本を30冊以上読み、サプリを調べ、生還者に会い：僕は様々なことをやりました。出来ることはお金をかけてすべてやりました。

その期間は約9か月に及びました。僕の心はいつも崖っぷちでした。振り返るとそこには『死』が待っています。『死』という奈落の底がいつも足元にあり、1センチでも後ずさったら真つ逆さまに転落してしまいそうな気持ちでした。ですからその「恐怖」に飲み込まれないように常に「ポジティブ」を意識し続けました。

いつも「俺は治る」「がんは消える」「がんを消す」「この戦い、負けるわけにはいかない」「勝つしかないんだ」。

しかし、人はいつも意識を集中し続けることは出来ません。ふと気づくと、ポジティブの反対のネガティブに引きずり込まれてしまいました。

そう、ポジティブとネガティブは同じ曲線の右と左なのです。右に意識を集中すると、同じエネルギーが左にも集中します。そしてそれは無意識に格納されてしまうのです。

です。その頃の僕はポジティブとネガティブという極端な両極を大きく揺れ動いていました。これはとても疲れましたが、本人は「サバイバル」「死ぬかもしれない」という恐怖に支配されているので、全く気付かなかったのです。ただ、本当に疲れました。

そしてだんだんと身体の具合が悪くなってきました。

ステージ4の宣告を受けたとき「年を越せるのだろうか」と思いましたが、それはなんとか実現することが出来ました。

しかし、年が明けて2017年の1月には首のリンパが腫れだしてコメ粒ほどの転移が見つかりました。代替医療クリニックのドクターからは「転移ですね」と告げられました。

1月末には左の座骨がジンジンと痛み出し、柔らかな椅子にしか座れなくなりました。

2月には左の股関節が痛み出し、足を引きずるようになりました。肺は常に圧迫されたような感じになり、大きく息をすることが困難になってきました。

しかし僕は心の中では「これは治っている証拠だ」「これは好転反応だ」と自分に言い聞かせていました。

心が少しでもネガティブに振れると、あつという間に暗闇と絶望に持っていかれそうだったので、必死でした。

3月に入ると階段を上るのがきつくなり、エスカレーターを探すようになりました。

4月には体中がだるくなり、起きていることが辛くなってきました。

しかし、僕は経過観察にはいきませんでした。最初に抗がん剤治

療を断った大病院では「うちの治療を断るのであれば、私たちがやれることはありません。経過観察も致しません。お好きなどころで勝手にやってください」とのことでしたので、そのままになっていたのです。

そして5月下旬、頼んでいたサブリの配達時に、自分の名前をサインしようとしたときに、自分の名前の漢字が思い出せなくなって愕然としました。何十年も書いていた自分の名前を忘れてしまったのです。

そしてそれは「ひらがな」にも及びました。「く」がどっちに曲がっているのか分からない。「き」がどっちにふくらむのかわからない。さらに同じころ、右目の視野が狭くなりました。目が見えなくなってきたのです。「視野欠損」でした。ネットで調べるとこれは緑内障の症状でしたが「脳腫瘍」でも同じ症状がでるとのことでした。

僕は心の中で「いや違う、これは緑内障だ。きっと明日になれば治つて」と言い聞かせましたが、翌日もその翌日も、どんどん視野が狭くなっていったのでした。「これはまずいことが起きてい

る」さすがの僕もそう思い、不整脈を定期観察していただいていた循環器の先生に肺のCTを撮影してもらったところ「肺は悪くなっている」「肝臓にも転移の可能性がある」そして「脳も怪しい」とのことでした。

循環器の先生は「これはそろそろちゃんとしたところで診てもらった方がいいよ」とアドバイスをいただき、僕が通っているクリニックの紹介で本郷の東大病院へ行くとになりました。

東大病院のドクターは僕のCT画像を見ながら言いました。

「肺癌はだいぶ進んでいます、ありますが、いまずぐにどうというレベルではありません。しかし、問題は脳です」

そういうと、脳のCTを指さしました。

「脳がこれだけ腫れています」

僕の脳は4分の1ほど腫れあがり、脳のしわが無くなっています。

「これだけ腫れているということ、相当大きな腫瘍があると思われ、脳は難しいところですから。脳は難しいところですが、呼吸が止まるかもしれません」

呼吸が…止まる…来週？

ドクターは続けました。

「医者が100人いるとすれば、100人全員が入院を勧めるレベルです。どうされますか？」

ドクターは僕が1回標準治療を断つたいわゆる「難しい患者」であることを気に留めていただき、この提案をしてくれたのでした。「血液検査をした30分後に入院するかどうかのお返事を聞かせてください」

僕は一回退出し、血液検査をしたのちに、また診察室の前の待合の椅子に座り、天井を見上げました。

「やれることは、全部やった」

「あれもこれも、考えて、調べて、やって、やってやりつくした…」

「そして、すべてが無駄だった…」

「すべて、はね返された」

「完全なる、KO負けだ…」

しかし、そのとき僕に訪れたのは『絶望』ではなく『解放』だったのです。

それまでの僕は圧力釜の中で下から火であぶられているような状態でした。死の恐怖、未来への不安、そういった言語を絶するスト



レスの空間に閉じ込められていたのです。

それが一気に青空の下へ解放された気分でした。

気持ちいい

そして、つづいて言葉として出てきたのは

自分で考えて、調べて、計画立てて、行動して、やってやってやりつくしてダメだったんだから、もう、自分でできることは何もない

すべて、お任せするしかないじゃないか：

そうだ、もうお任せしよう

今から振り返ると、そのときの僕は『思考ゼロ』『ノーマインド』の状態だったでしょう。

とにかく、スッキリとして気持ちが良かったのです。

そしてドクターに入院すること伝え、帰宅しました。そして心配して待っていた長男に入院する経緯を伝えました。

すると長男が言いました。

「父さん、もう楽しむしかないよ」そう、そうだ、僕の人生はあと残り少ししかないだろう。でも、残りの時間を楽しむことは出来るんだ、そう、残り時間を徹底的に楽しんでやろう。

そう思ったら心の底からワクワクしてきたのでした。

それからFacebookで入院することを公表しました。僕は近しい人にしか癌であることを言っていない人でした。するとたくさんの人たちからメッセージをいただきました。自分で抱え込む必要など、最初からなかったのです。それをやっていたのは僕のエゴでした。

そして入院するまでの4日間には本当に「神の時間割」とも呼べるような不思議な出来事が次々に続きました。詳しくは僕の著書「僕は、死なない。」をお読みください。そして、その4日間が終わったころ、僕は「僕は、死なない」「僕は、治る」「僕の癌は、消える」という心の底からの確信を得たのです。

入院は6月13日でした。入院するときにはもうすでに「治る確信」がありましたから、入院時のアンケートで「病状について」「入院について」という2つのアンケート

項目の両方に「全く心配していない」にしろしをつけたとき、担当の看護師さんが不思議そうに言いました。

「これを両方ともここにしろしをつけた人、初めてなのですが、どういうご心境なのですか」

僕は笑いながら答えました。

「僕は治るって確信があるんです」きつと看護師さんは変な患者が来たと思ったでしょうね(笑)。

その後、1週間ほどの脳の放射線治療を受け終わったころの深夜にドクターがベッドサイドにニコニコしながらやってきました。

「刀根さん、生体検査の結果が出まして、刀根さんの遺伝子にALKが見つかっただけです！」

ALKとは肺腺癌患者の約4%しか持っていない珍しい遺伝子で、この遺伝子を持っていると、それに適合する分子標的薬という薬が使用できるのです。

しかし、このALKは最初の大病院でも調べていたはず：しかし2か月半経ってもフィードバックがなかったもので、僕はつきり自分にはないものだと思っていました。

僕はドクターの言葉を聞いてガ

ツポーズをしました。その心の裏では「やっぱり：あたりまえだよ」と言っている自分もいました。

その晩遅く僕はお手洗いに出かけ、便器に座って空を見上げました。そのときふと言葉が湧いてきました。

生かされた：生き残ったのではなく、生かされた：ありがとうございます。

ありがとうございます。

僕は便器に座って泣きました。そして翌日、正式なドクターからの診察結果として僕のALKの適合率がこれまた珍しい100%であることが分かり、副作用も少なく、服用してからわずか約10日で退院できることになりました。退院の日は、これもまた何かの導きなのでしょう、24回目の結婚記念日でした。

こうして2017年7月10日に僕は妻と一緒に約1か月間入院していた東大病院を退院しました。その翌々日には南伊勢のヒーラーを訪ね、大自然の中でヒーリング

とエネルギーを充電し18日に帰省、19日にCT撮影、20日に診察となりました。

そして、20日の診察で僕のCTを見ていたドクターが言いました。「癌が顕著に消失していますね」そう、あれだけ全身にあった僕の癌が、ほとんど消えていたのです。僕の癌は上から脳(3センチ)、両目(網膜)、首のリンパ、肺のリンパ、右肺(数百個)、左肺(大きいのがゴロゴロ)、肝臓。腎臓(左右)、脾臓、頸椎・肋骨、肩甲骨・背骨・腰椎・骨盤。座骨、股関節・大腿骨と、全身癌だらけだったのです。

これらが見事にたった20日間で消失していました。

これが約3年半前に起こった、僕の癌からの生還ストーリーです。

僕の癌がこれだけきれいに消えてしまったことの原因は、僕なりにいくつか考えてみますと、

- ①まず、徹底した食事療法で血液がきれいになっていったこと
- ②心の中にたまったネガティブな感情を排出したこと
- ③すべては魂の計画だと、腑に落としたこと

④「自分」を落とし、すべてをお任せモードに切り替えたことだと考えています。

僕たちは「自我」で生きています。しかし、ほんとうの僕たちは「自我」を超えた存在です。自我は考えます。自我は執着します。自我は抵抗します。自我は判断します。なぜなら自我はこの人間社会に適合するために作られたプログラムだからです。

しかし、僕たちはいつのまにか自我≠自分になってしまい、自我のプログラムに飲み込まれて、不安や恐れ、後悔や心配にとりつかれています。

自我は思考です。そして思考は常に「過去」と「未来」に意識をフォーカスします。つまり、いま・ここにはいないのです。

僕がドクターから「来週にでも呼吸が止まる可能性があります」と言われて、思考停止に陥ったとき、僕の自我が崩壊しました。

それまで「頑張ってきた自分」「必死になってきた自分」「恐怖や不安・心配に占領されてきた自分」が一気に壊れたのです。そしてそこに現れたのは、自我

(小我)を超えた大我(全体)だったのではないのでしょうか。あの気持ちよさ、心地よさ、開放感は素晴らしいものでした。

それまで必死にしがみついていたからこそ、その開放のギャップが大きかったのではないかと思っています。

こうして僕は「自分は自我ではない」という稀有な体験をするこゝとが出来ました。自我も自分の大事な一部ですが、あくまでこの3次元世界を生きるためのプログラムであって、ほんとうの自分ではありません。そのことを知っているか、知らないかでは大きな違いがあると思います。

そして、僕だけでなく、だれもがみんなそうなのです。

自我の中で生きていると、自我は視野が狭く、すぐに行き詰まり、苦しみを生み出します。ブッダは苦しみの原因を「生・老・病・死」と解説していますが、これはすべて自我が生み出す幻想です。

「いまここに生きている」その「いま」に意識が集中し、いまの豊かさを受け取るとき、頭の中に展開していた「苦しみ」という幻想は消えていくのです。

僕たちは「大いなる全体」の一部分です。小さな自我が大いなる全体をコントロールしようとするのは不可能ですが、自我は視野が狭く、なおかつ自分しか見えていないためにそういうことをやろうとします。

自分が大いなる全体の一部であることを自覚し、余計な自我で出しゃばらず、全体にお任せして生きる、それが僕が理想としている「サレンダー」の生き方です。老子の「無為自然」ともつながる生き方だと、勝手に思っています。

僕の癌は現在は「寛解状態」ですが、ドクターは「必ず再発します」という見解を解いていません。それは僕にもドクターにも分かりません。しかし僕は先のこととは考えず、いまここを楽しくワクワクと気楽にお任せモードで生きていきたいと思っています。

その結果、あと30年くらいこの3次元世界に存在出来たら、もう本当に本望です(笑)。



いのでリラックスと無意識から来る変数（雑音）の増加を意味するのであろう。

また、通常人も訓練すれば1)～4)を得る事ができる。従って通常人に関して、密教六字真言を唱えた時の音声振動と脈波を測定し、カオス解析を行う事により、未知現象を生起させる為の前提として、雑念の減少程度（意識集中の程度、コヒーレンシー）とリラックス（無意識、雑念の増加）の程度等を判断することが出来る。つまり、密教六字音声読誦によって6個所のチャクラを活性化させ、カオスとしての「ゆらぎ」を増し、意識と無意識の両者が強く拮抗対峙する様に、訓練することが要望されている（サイ科学、Vol.31、No.1、pp.9-17、2009、等参照）。具体的な条件設定は、脳波を出来るだけ下げて（ $\alpha$ 波、 $\theta$ 波の境目まで）零意識（変性意識状態、ASC）になり、意識と無意識を強く拮抗対峙させた後、無意識層に刷り込んでおいたイメージ（願い事）を意識に昇らせてサイ（気）現象を生起させる事がのぞまれている。

### (3) マクロPK（念力）

意識と体外にある物質とが、直接に相互作用しあう現象である。なかでも、意識による物の変化が研究対象になる。念力の存在は、古くから知られていたが、どのような機構で生起するかについては、不明であった。著者らは、メタルベンディング、透視、念写、ゼロ磁場、パワー・スポット等の実験研究を続けてきた。それらの中から生まれたモデルに「相殺ゼロ場仮説」がある。これがより普遍的な仮説であれば、物質と意識の両者に適用されるはずである。ここでは、対象を「意識側」にうつして、検討する。

意識的な「相殺ゼロ場」とは、物質を対峙させて相殺ゼロを造る。相殺ゼロとは、（陰のちから）+（陽のちから）=0（ゼロ）をいう。離散的に（原子内電子の量子飛躍の様に）、それぞれの陰、陽の力を増すと、ゼロの値の累積が生ずる。この離散的な「ゼロの値の累積値」が閾値（不安定点、変曲点）に達すると、1) マクロとミクロ、ならびに 2) 意識と物質、の変換。3) マ

クロPK発生、等の諸変化が生ずる。

1) としては、たとえば「カシミール効果」がある。物質の相殺ゼロを進めると、接触局部の接点では、マクロ現象がミクロ現象に変わる事になる。つまり、マクロの固体（例、金属）同士を対峙させて加圧すると、遂には、構成する要素（分子、原子、素粒子）先端の原子間結合力が作用し合って、逆に引力が発生して、くっつくことになる。これを「カシミール効果」と言う、これは、マクロ現象「物質」がミクロ現象「素粒子」に変わる事を示しているのであろう。

2) としては、点状のゼロ場では、意識と物質は、両者に共通した「ゼロ」の場を介して、交流しあう。ただし両者は、ともに素粒子状である。この理由として、意識は脳活動に関係があり、脳は物質である。上に述べた様に、物質のより深い所では、オーブも脳も、同様に微細化が進み、両者は素粒子状であり、また、容易に変換が生ずる、と判断できる。3) として、両者は素粒子状で、共通な性質を持つので、共振や共鳴が起き得る、つまり「マクロPK」が、生起する。仲介する物質はサイ（気）であり、素粒子群（光子群）でもある。これがシューマンレゾナンス（地球の共振7.8Hz）をキャリアーとして、両者間に同調（共鳴、共振）、を生じさせるのであろう（マクロPK）。

さきに、上記の（1-2）で触れた様に、特異現象（マクロPK）が生起した時の生体内では、「緊張とリラックス」、換言すれば「陽と陰」が同時に進行している。つまり体内でも「物質に類似した相殺ゼロ場」が形成されている事が推定できる。これらは「意識」と「無意識」。「交感神経」と「副交感神経」の拮抗対峙を意味するのであろう。

緊張とリラックスを対峙させて「相殺ゼロ」を体内に創り、これを離散的に累積する。体内に形成された「相殺ゼロ」と、体外のオーブ上の「相殺ゼロ」を同調（共振、共鳴）させる事により、意識とオーブ間の情報交換が可能になる（マクロPKが生起する）。



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## 念写を実現する為に(その3)

栗田 慶祐 苗 鉄軍

### (1) 「オーブ・たまゆら」と「念写」

筆者らは、「オーブ・たまゆら」の動画を変型して「念写像」を造り、その形成過程をビデオ撮影する事に成功している(佐藤師)。この念写成功の基には、マイクロ念写(念球)と透視の実験があり、条件設定として湿度、温度、場所、並びに変性意識状態(ASC)の調整等がある。しかし、通常人の場合には、努力しても、如何にしても成功しない場合がある。成功に向けての努力例を紹介する。

### (2) 六字真言読誦による心身の強化

東洋には、体内を流れるサイ(気)を測定する方法として「脈診(手首の脈波)」がある。意識の科学的な解明は現在のところ不可能なので、著者らは、体内を流れる気(サイ)の流れを、「指尖脈波(指先)」をもちいて、体内の意識とその働きの面から検討することにした。

1000年以上もの永い期間にわたって修行(訓練)が継続されており、実技において最高と思われるチベット密教(医学)では、修行者の修行の過程でサイ能力(マクロPK等)の得られることは至極当然である、と言われている。つまり、修行・訓練を行う事により、「願い事」を得る為の超常能力が得られる。例えば、上級訓練者(南上師、Master: 佐藤禎花師、SDKなど)が密教六字真言を唱えた時の音声振動解析、——①唵(ong、オン)、②嘛(ma、マ)、③呢(ni、ニ)、④叭(bai、ベ)、⑤咪(mi、メ)、

⑥吽(hong、フン)(この内容は、身体の上部から下方へかけての6個所のチャクラに対応している)——、をカオス解析して「フラクタル次元D2」等を求める事から始める。

例えば、1) 音声の順番①-②-③-④-⑤-⑥に対応して、D2は、↓小-↑大-↓小-↑大-↓小-↑大、という様に、交互にリズムを伴って変化している。

2) この時のD2は3.82以下になる。

3) 音声と同時に測定した指尖脈波(体内の気血の循環に関係)のカオス解析結果によると、Lyapunov指数(カオスが生起するか、否かの判定)は次第に大になっている(カオスに成る)。

また、4) 指尖脈波の解析からは交感神経並びに副交感神経が、同時に、次第に増加している。これらの実施と解析を別の人達(非訓練者、通常人)にも同様に行って比較・検討したが、通常人(非訓練者)の場合には、リズムは無く、D2はそれよりも大であり、3)、4)に見られる様な変化は存在しない。なお、以上1)、2)のD2は、別に、相関次元とも言い、カオスを生み出すのに必要な変数の数を意味している。また3)のLyapunov指数は「揺らぎ」を意味し、カオスになる事への変化傾向を示している。さらに4)は、緊張とリラックスを同時に進行させる事を意味している。解釈であるが、D2の減少の傾向は、雑念の数(変数)を減少させる事により意識を集中させ、そして、意識を零にする。次のリズム変動後のD2の増加は、意識は極薄



# サイジヤナル

月刊  
3-3・4  
第456号

日本サイ科学会 令和3年3月1日発行

本部 〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 郵便振替 00100-2-15344 日本サイ科学会  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp

<b>東 北</b> 〒981-0904 仙台市青葉区 旭ヶ丘1-36-1 アサビル201号 佐佐木 康 二 ☎ 022 (279) 0908・FAX 022 (274) 0097	<b>中 部</b> 〒455-0053 名古屋市港区 名四町113 眞 野 博 英 ☎ 090-9196-2963	<b>北 陸</b> 〒920-0031 金沢市広岡2-7-25 プレミスト金沢駅西口1 804号 佐 藤 禎 花 ☎ 076 (234) 2034	<b>関 西</b> 〒545-0034 大阪市阿倍野区 阿倍野元町1-2 和 田 高 幸 ☎ 06 (6624) 0569・FAX 06 (6624) 5061	<b>九 州</b> 〒851-2122 長崎県西彼杵郡 長与町本川内16-6 森 安 政 仁 ☎ 095 (883) 6048・FAX (095) (883) 6159
--	--	--	---	---

## 四月本部例会のお知らせ

### 会員の体験意見発表と討論の会

日時 令和3年4月18日(日)  
午後1時30分～4時30分  
会場 北とぴあ9階902会議室  
交通 J R 京浜東北線王子駅下車  
徒歩2分、ホーム最北端(赤羽寄り)の階段を下り改札口を出て見える高層ビル  
会費 一〇〇〇円

新型コロナウイルスの第3波により、残念ながら12月の「会員の体験意見発表と討論の会」が中止となりました。1月7日に発令された2回目の緊急事態宣言により、感染者数は減少しており、日本におけるワクチン接種も始まりました。また、感染者数の変動はあり、油断はできませんが、未開催の12月の会を改めて開催致します。毎年恒例となっている一人の講師の講演ではなく、参加者の皆様からのUFO、超常現象、心霊現象、オーブ等サイ現象に関する目撃・体験や意見の発表、それら

## ◎事務局からのお知らせ

※今月は年度替わりですので、「会費納入のお願い」の通知と郵便振替用紙が同封されています。いろいろ出費の多い時期で恐縮ですが、日本サイ科学会の活動は皆様の年会費で支えられておりますので、早めのお振り込みをよろしくお願い致します。

※また、日本サイ科学会は近年、会計が厳しくなっておりますので、少しでも御寄付が戴きましたら助かります。恐縮ですが御寄付をいただける方は、同封の郵便振替用紙の該当欄にその金額を記入し、年会費に追加して、お振り込みをお願い致します。

テーマにした意見交換・討論等、気楽な感じで懇談会を開催致します。

皆様の中で、ご自分で撮った不思議な写真、ビデオ映像等をお持ちの方や、UFO、超常現象、心霊現象、オーブ等サイ現象で発表したいことがありますら、是非事務局にメールでご連絡願います。  
office21@psij.mail-box.ne.jp

## 今月号の記事

- ◎ 四月本部例会のお知らせ
- ◎ 事務局からのお知らせ
- ◎ 御寄付御礼
- ◎ 「心を科学する博物館」アーカイブについてのお知らせ
- ◎ 「ムー3月号」オーブ記事掲載
- ◎ 関西日本サイ科学会三月研究集会のお知らせ
- ◎ 第42回宇宙生命研究分科会予告
- ◎ 第12回スピリチュアル研究分科会のお知らせ
- ◎ 令和元年6月本部例会の報告Ⅲ
- ◎ 第四五四回関西サイ科学会報告
- ◎ 『バクトロン仮説』(政木和三博士)と「反重力」
- ◎ 本部例会ビデオ映像販売
- ◎ サイ(気)による念写像の物質化(その1)
- ◎ サイ現象はアクシオンによって起きている!

特別講師はおりませんが、参加者の皆様の自由な発言でいつも楽しい会になりますし、終了後の懇親会も面白い話題で盛り上がりま

す。  
参加費は、会員、一般とも千円ですので、気楽にご参加願います。

※感染者数が急増した場合は、本部例会、分科会等の中止もあり得ますので、ご参加前に公式サイトをご覧ください。

※3月と5月の本部例会は通常のお休みとなります。

「心を科学する博物館」と  
一般の御寄付御礼  
(2/10受領分まで)

金一万七千円也 小林 信正 様

◎「心を科学する博物館」アーカイブについてのお知らせ

「心を科学する博物館」のアーカイブが充実してきましたので、お知らせ致します。

「サイジヤナル創刊号」(1976年1月号)から、「394号」(2010年11・12月号)までの目次と、「395号」(2011年1・2月号)、「444号」(20

19年3・4月号)までの目次+本文のPDFファイルが掲載されておりますので、過去のサイジヤナルに興味のある会員の皆様はチェック願います。

<http://psi-science.org/kokoro/psi/psi-backnumber.html>

◎「ムー3月号」オーブ記事掲載

月刊「ムー3月号」に本会幹事の小澤佳彦氏が書かれた記事が掲載されました。

●最新サイキック・レポート

「カオス解析で判明した念球のメカニズム オーブは念写だった!」(90頁〜95頁)

佐々木茂美先生と苗鉄軍先生の共著「心と物質(念写と透視)」の解説を、福来友吉博士の念写写真や、清田益章氏の念球写真、小澤佳彦氏のオーブ写真、佐藤禎花先生が撮られた動画映像写真等も用いて、時系列的に並べて書き下ろされています。

会員の皆様には楽しめる読み物になっていきたいと思いますので、是非ご覧ください。

※「ムー3月号」はアマゾンのKindle版でも読むことが出来ます。

関西日本サイ科学会  
三月研究集会のお知らせ

出口王仁三郎と霊界物語

講師 出口 孝樹氏

日時 令和3年3月20日(土)  
13時30分〜17時(開場13:15)  
会場 阿倍王子神社参集殿  
交通 ・阪堺電軌上町線「東天下茶屋」駅下車徒歩5分

・大阪メトロ御堂筋線「昭和町」駅から徒歩15分  
・まつむし音楽堂から阿倍野筋沿いに徒歩10分

会費 会員及び同伴の家族二千元  
一般三千元(初回参加者二千元)  
学生一千元

講師を囲む懇親会(17:30〜19:30)  
会場未定会費三千元 定員10名

問合せ06・6624・0559  
※関西日本サイ科学会の公式サイト申し込みフォームから、事前予約願います。

講演内容

出口王仁三郎(明治4年〜昭和23年)は、稀代の宗教家であり、京都府綾部市を発祥地とする新宗教『大本』の教祖の一人です(もう一人の教祖は出口直二なお開祖)。書画、陶芸、歌の道にも通じておりそれぞれに膨大な数の作品を残しています。

大正10年と昭和10年の二度に亘り国家から弾圧を受け、当時の世間からは、国賊、逆賊、詐欺師、怪物などと呼ばれました。戦後から近年にかけては、宗教ブームやスピリチュアルブームなどの影響もあって王仁三郎に対する評価も変化しました。予言者、霊能者などと神秘的に称されたり、破天荒な行動と気宇壮大な人柄から、大化け物、巨人などと呼ばれることもあります。没後73年を経た今日もなお、その言葉には収まりき

らないほどの存在感を放っていません。

今回は、いくつもの顔を持つ出口王仁三郎を様々な角度から捉えて解説し、王仁三郎のおおよその輪郭を感じとっていただくとともに、その宗教思想の核心ともいえる『霊界物語』(全81巻83冊)についてお話し申し上げたいと思います。もちろん83冊にもおよぶ『霊界物語』を一日で説明し尽くすことは不可能ですが、その内容であるところの、宇宙の創造・神々の地位や因縁・神と人との関係・霊界の真相・人生の目的と使命・哲学・宗教・政治・経済・教育・芸術・恋愛等々の中から、いくつかのストーリーをピックアップしてお話しさせていただきます。出口王仁三郎の魂に触れていただく良き機会になれば幸いです。

◎出口孝樹(でぐちこうき)氏のプロフィール

1969年京都市生まれ。出口王仁三郎が著した壮大なスピリチュアルストーリー『霊界物語』(全81巻83冊)の勉強会を全国各地で開催している。大本宣伝使。大本信徒連合会代表役員。『霊界物語コ

ミックス』などを監修。

※関西日本サイ科学会四月研究会につきましては未定ですが、関西日本サイ科学会の公式サイトをときどきチェック願います。

### 第42回宇宙生命研究分科会

第3回ソクラテスシンポジウム  
テーマ「宇宙と国家」

日時 令和3年3月28日(日)

10:00~16:00(9:30開場)

会場 北沢タウンホールスカイサ

ロン(世田谷区北沢2・8・18)

交通 小田急線・京王井の頭線

下北沢駅北口徒歩5分

小田急バス北沢タウンホー

ル系統 下61(駒沢陸橋一

北沢タウンホール)終点

参加費 一般 二千元

学生/サイ・サトル会員 一千元

宇宙人0円(但し受付の要認可)

開会宣言 竹本良

「宇宙人時代の国家とは？」

常深信彦選考委員長

「第3回ソクラテス賞について」

① 港マコ(イベント構成作家)

「宇宙人の思考」

② ゆかり(メンタルトレーナー)

「子育てママから見たトランプ、

コロナ、国家」

③ 布施純郎(自然療法内科医)

「コロナの陰謀と未来医療」

④ 村上正海(村上水軍歴史保存会)

「村上水軍と宇宙」

⑤ UCO(アカシックリーダー)

「人間存在と宇宙と国家」

⑥ ミラクルもも(イラストレーター)

「世の中がマトリックスだと

気が付いた2020年」

⑦ スジャータ女史(ラジオパーソ

ナリテイ)

「レムリアの政治と宇宙」

⑧ 佐伯恵美(スピリチュアル\*オ

ーガナイザー)

「現象界における宇宙と国家」

⑨ みちよスピリチュアル(スピリ

チュアル\*カウンセラ)

⑩ 松島幸樹(マナーズサウンドセ

ラピスト)

「隠された真実 映画(未知との

遭遇)とマナーズサウンド」

⑪ 水月千歳(ライトランゲージト

ランスレーター)・黒米真紀(リ

ンパ・療法師・ジュエルセラピ

スト(つば療法師))

「霊性を開く、宇宙語」

⑫ 神尾学(エソテリック\*サイエ

ンス\*スクール主宰)

「秘教的エネルギー宇宙論より、

これからの人類と国家の進路

を考える」

ほか

パネルディスカッション

「宇宙と国家」

基調講演「エイリアン ブルース」

蘆三(アッシー)

閉会宣言 阿久津淳

「国家は中宇宙(メドコスム)！」

※プログラム時間等詳細はこちら  
をご覧ください。

[http://takemoto.marginalbox.com/  
event/socrates-210328/](http://takemoto.marginalbox.com/event/socrates-210328/)

第12回スピリチュアル研究  
分科会のお知らせ

テーマ

「心霊能力の検証と開発法」

講師 小林 永周氏

日時 令和3年5月23日(日)

午後1時30分～4時30分

会場 北とびあ7階701会議室

交通 J R 京浜東北線王子駅下車

徒歩2分、ホーム最北端(赤

羽寄り)の階段を下り改札

口を出て見える高層ビル

会費 会員 一千元 (当日入会可)

一般 二千元 学生 一千元

\*事前参加申し込みは不要です。

\*当日会場にて直接、現金にて参

加費をお支払い下さい。

(講演内容)

霊能者というと何となく胡散臭く眉をひそめる人々がいる反面、妄信して金品を騙される者さえいます。

確かに目に見えない心霊的なものは現代の科学機器では捉えることが出来ず、客観的に検証するのは困難であります。

古今東西の預言者や教祖、シャーマンとか、現代においても霊視

や霊聴、霊言など優れた心霊能力を持った人々から怪しい自称能力者等々、ピンからキリまで様々に存在しています。

私は63年間、これらの心霊能力の真偽について好奇心を抱き、テレビ局の番組制作に携わっていた立場から興味津々、内外の心霊能力者330人の取材を通して、時には実験、検証や脳内でのメカニズムの究明にも努めてきました。

その折の実験、検証の映像を通して誰でも持っていると思われる潜在能力開発法の一部を披露し、さらにインチキ霊能者に騙されないための心得についてもお話したいと思っています。

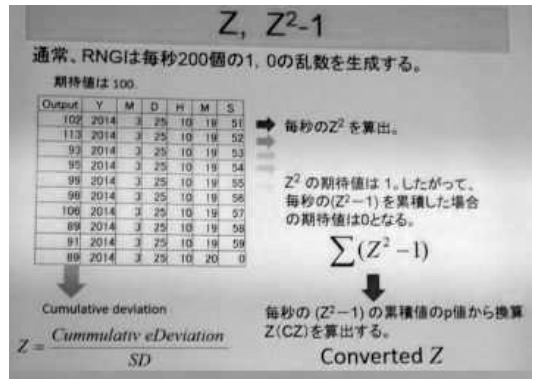
令和元年6月本部例会報告Ⅲ

マイクロPK現象の検出  
メカニズムについて

講師 小久保 秀之氏



通常、乱数発生器(RNG)は1秒間に200個の1、0を生成します。偏りができたかどうかは、1が沢山出たか、0が沢山出たかをトータルで計算して、図のZの数値を出します。ある瞬間がどうかは1秒ごとにZの2乗を出します。Zの2乗の期待値は正規分布から1となります。それをそのまま足していくと、無限に大きくなるので、Zの2乗から1を引くと0になって、それを累積加えた数値をp値とします。そのままでは扱いにくいので、その累積値から換算Z(CZ)を求めます。冒頭でご紹介した地球意識計画(Global Consciousness Project)の9・11の偏りもこの換算Zで計算したものです。



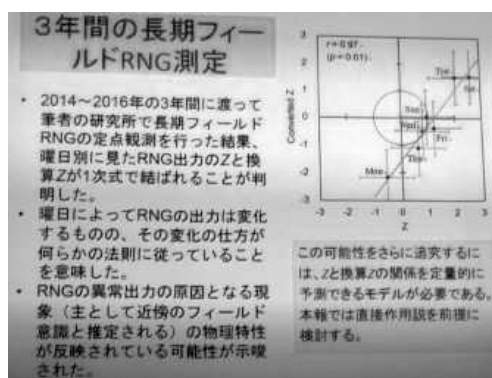
ですから1秒ごとの偏りをすべからず分析していつ、0からどれくらい離れているかを見ます。乱数発生器で1に偏る方がいいのか、0に偏る方がいいのか、というような素朴な議論があると思いますが、Zの2乗なのでどちらに偏っても構わないという考え方です。同じビルに入っているカルト教団について、2014年から2016年までの3年間、月曜から土曜日まで毎日24時間のRNGの定点観測を行って、曜日によるRNGの出力の変化が、何らかの法則に従っていることが分かりました。



横軸に累積Z、縦軸に換算Zのグラフを描くと、月曜日から日曜日にかけて、右肩上がりの直線上に並びます。

この直線(特性直線と呼ぶ)は、カルト教団に集まっている方々の集団的な無意識(念力)の特徴を表しているのだらうと解釈しております。以前ブラジル等の宗教儀式に参加して、RNGを測定し、グラフを描くと右肩下がりの特性直線になりました。

フィールド意識の感情(清水・石川モデル)は、横軸に快・不快軸(Z)、縦軸に覚醒軸(換算Z)とすると、4つの象限が「驚き・

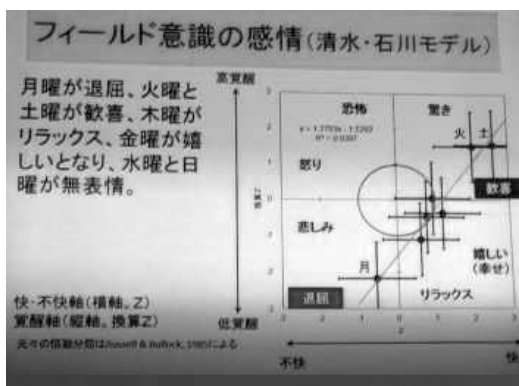


「ブルーマンデー」、火曜と土曜が歓喜、木曜がリラックス、金曜がうれしい、水星と日曜が無表情となります。月曜日は退屈だけど、週末は楽しいよね、という感じでしょう。

特性直線が第3象限↓第4象限↓第1象限に抜けているのは、全体として教会に来るような人々は、第2象限の「恐怖・怒り」から離れていると解釈されます。

歓喜、「恐怖・怒り」↓「悲しみ・退屈」、「うれしい・リラックス」に分けられます。

これを見ますと、月曜は退屈、「ブルーマンデー」、火曜と土曜が歓喜、木曜がリラックス、金曜がうれしい、水星と日曜が無表情となります。月曜日は退屈だけど、週末は楽しいよね、という感じでしょう。



「PK検出の仮説」は次の3つに大別されます。

1. 直接RNG(物理乱数発生器)にPKが働いて、出力が変わる

↓直接作用説

2. 最終的に出力された乱数に、直接PKが作用する

↓Goal-oriented仮説、観測理論

3. 偏りが生じるタイミングを予知して、そのタイミングでRNGを作動させる↓決定増大理論

2と3は、マクロPK、バイオPKから推定されるPKの性質を

### PK検出の仮説

物理乱数発生器(RNG)はどのようにしてPK(psychokinesis)を検出しているか? RNGのPK検出機構の仮説は次の3つに大別できる。

1. 直接RNGにPKが働いて出力が変わる(特に呼び名がないので、ここでは直接作用説とする)。
2. 最終的に出力された乱数に直接PKが作用する(Goal-oriented仮説、観測理論)。
3. 偏りが生じるタイミングを予知してそのタイミングでRNGを作動させる(決定増大理論)。

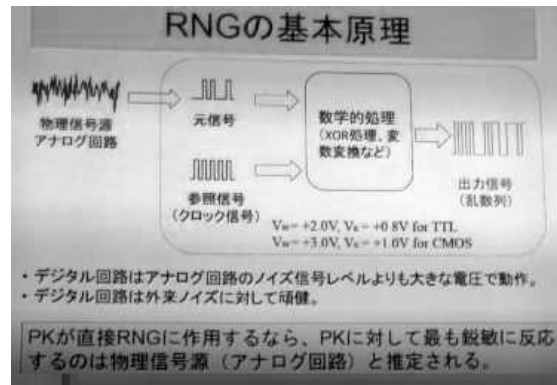
観測理論や決定増大理論は、マクロPK、バイオPKから推定されるPKの性質を説明しがたい。

RNG出力乱数のZや換算Zを定量的に議論できるモデルが必要

説明しがたいのです。

RNG出力乱数のZや、換算Zを定量的に議論できるモデルが必要となります。

RNGの発生は、最初は放射性同位体を使っていましたが、今は電気回路の熱雑音等を使っています。アナログ信号をデジタル信号に直して、さらに数学的処理をして、出力信号(乱数)を発生しています。したがって、PKはアナログ信号に働いているのですが、デジタル信号に変換する過程で、



### XOR

超心理学で使われている多くのRNGは、XOR処理のみを行う。

XOR処理は、参照信号を使って、次のように元信号を変換する。

1, 1 → 0	1, 0 → 1	元信号	10111001111
0, 1 → 1	0, 0 → 0	参照信号	10101010101
		出力信号	00010011010

ここでは最も簡単な場合を検討する。

1. 直接作用説を仮定。
2. クロック信号を参照信号とするXOR処理のみ。

反応が弱められると考えられます。

超心理学で使われている多くのRNGは、XOR処理のみを行います。XOR処理というのは、右図のように、元信号と参照信号の組み合わせで、1・1が0、1・0が1、0・1が1、0・0が0の出力信号を出します。

出力異常には次の3つのパターンが挙げられます。

### 出力異常の3パターン

RNGにPKが作用した場合の出力異常は、次の3パターンがある。

(A) 出力信号に全く偏りが無い。  
 (B) 0が異常に多い。  
 (C) 1が異常に多い。

(A) 出力信号に全く偏りが無い。	(B) 0が異常に多い。	(C) 1が異常に多い。
Original 111111111	Original 101010101	Original 010101010
Reference 101010101	Reference 101010101	Reference 101010101
Output 010101010	Output 000000000	Output 111111111
元信号は1または0のみ。	元信号は参照信号と同位相のクロック信号。	元信号は参照信号と逆位相のクロック信号。
出力信号はクロック信号になる。2=0で2=0となる。	出力信号は0のみになる。2=0で2=0となる。	出力信号は1のみになる。2=0で2=0となる。

- A. 出力信号に全く偏りが無い。
- B. 0が異常に多い。
- C. 1が異常に多い。

それらは元信号と出力信号の関係が右図の3つの場合になります。したがって、モデルはどんな物理現象が、どのような元信号の異常を起こすのかを説明する必要があります。1970年代以降の実験研究を基に、ありそうな物理機構を検討してみます。

初期段階で熱雑音は1、0に変

### (A) 出力信号に偏りが無い、すなわち元信号が1ばかり、あるいは0ばかり。

RNGの物理信号源として熱雑音を考える。初期段階で熱雑音は1、0に変換され、元信号となる。熱雑音に関わるアナログ回路の部分に直接PKが作用すると何が起こるか考える。もし物理信号源とそのアナログ回路にPKが直接作用し、

- (A-1) 熱雑音が異常に小さくなると元信号は0ばかりになる。
- (A-2) 熱雑音が異常に大きくなると元信号は1ばかりになる。
- (A-3) PKが検出可能な電気信号を生じさせれば、元信号は1ばかりとなる。

換され、元信号となる。熱雑音に関わるアナログ回路の部分に直接PKが作用すると何が起こるかを考える。

もし、物理信号源とそのアナログ回路の部分に直接PKが作用し、

- A1. 熱雑音が異常に小さくなる
- と、元信号は0ばかりになる。
- A2. 熱雑音が異常に大きくなる
- と、元信号は1ばかりになる。
- A3. PKが検出可能な電気信号を生じさせれば、元信号は1ばかりになる。

結論としては、RNGはとても感度が悪いということになります。

### (B) RNGの出力に0が異常にたくさん出る、すなわち、元信号が参照クロック信号と同位相のクロック信号になっている。

- 優れたPK能力者であっても、PKの意図的な制御は容易でない。物理信号源の信号をPKで高周波のクロック信号と同調させることは、さらに困難と思われる。
- 特にフィールドRNG実験は、その場にいる複数の人の無意識的なPKの集積的効果を検出するので、参照クロック信号との同調を起こすような精密制御はほとんど不可能に思える。
- しかし、PK実験でRNGの出力異常が観察されるという事実から、実際に同調が起こっていると考えなければならない。
- そこで、PKによる異常電磁現象が発生すれば、物理信号源と参照クロック信号との同調が必然的に発生する仕組みを考える。

優れたPK能力者であっても、PKの意図的な制御は容易ではありません。物理信号源の信号をPKで高周波のクロック信号と同調させることは、さらに困難と思われ

ます。ただ、PK能力者がPKにより、異常電磁現象を発生させる、例えば、物理信号源と参照クロック信号を同調させる場を作れば、同調が必然的に発生することになります。

## 人はRNG出力をどうやって制御するか？

- CAWモデルでは、被験者はRNGの出力異常を起こすために、PKを精密制御して参照クロック信号に合わせる必要が無い。PKをRNGに作用させるだけで出力異常が発生する。
- もしRNGの出力を意図した方向に偏らせたいなら、声の大きさや声の高さを変えるようにPKの出し方を変えて、PK場の波長や減衰率、あるいは位置を少しだけ変えればよい。
- 適切なフィードバック情報が与えられるなら、被験者がRNGの出力を意図した方向に偏らせることが可能と考えられる。



RNG (物理乱数発生器) 内に生じるPK場に、カップリング、アナログ信号異常、波形の場という3つの性質を仮定することで、RNGの出力異常を説明できる。このモデルをCAWモデルと呼ぶことにします。

CAWモデルでは、被験者はRNGの出力異常を起こすために、PKを精密制御して参照クロック信号に合わせる必要がありません。PKをRNGに作用させるだけで出力異常が発生します。

適切なフィードバック情報が与えられるなら、被験者がRNGの

## 今後の課題

- CAWモデルではRNGの異常出力を3通りに場合分けするので、各場合の発生確率と持続時間という計6個の(包括的)変数で異常出力を説明することになる。
- しかし、5変数の場合は連立方程式を解析的に解けたが、6変数の場合がまだ解けていない。
- 出力データから逆問題でアプローチするより、RNGの内部の信号を直接記録の方が現実的と思われる。

- RNGの内部の信号を記録・検討する。
- PK検出用のアナログ回路の開発を検討する。

出力を意図した方向に偏らせることが可能と考えられます。

CAWモデルではRNGの異常出力を3通りに場合分けするので、各場合の発生確率と持続時間という計6個の変数で異常出力を説明することになります。5変数の場合は連立方程式を解析的に解けましたが、6変数の場合がまだ解けていません。

しかし、出力データから逆問題でアプローチするより、RNG内部の元信号を直接記録解析する方が、現実的と思われる。

また、PK検出用のアナログ回路の開発を検討した方がベストだと思われる。

## 第四五四回関西日本サイ科学会研究集会報告

どうなる2021年、そして近未来社会は、新しい文明の始まりを予感

講師 水口 清一氏

日時 令和3年1月16日(土)  
会場 阿倍王子神社参集殿

今、世界は政治、経済、加えてコロナ感染で大変革の時代を迎えています。米中戦争で世界はどうなっていくのでしょうか。

我が国日本も菅義偉首相が新しい体制に向かってスタートを切りました。「これからどうなるのだろうか」と心配がつきないですね。ところで、今回の人類社会の大変革はいつときの混乱ではありませぬ。現在はあらゆる周期現象の集中地点、つまり大変化(変革)の

入り口に立っています。大袈裟に言えば宇宙規模での「新しい文明の始まり」といえるかもしれませぬ。

ここで、マクロ的俯瞰的に地球規模での出来事の周期を眺めてみると・・

氷河期12000年周期(寒冷期の時代に入る)

人類文明2500年周期(戦いの時代から調和の時代へ)

西洋文明と東洋文明800年周期(アジアの時代)

覇権国120年周期(アメリカの覇権国の終焉)

これらの周期が一点に集中している時代(転換期)なのです。一点と言ってもある日突然やってくると言う意味ではありません。それぞれの周期には誤差があります。これらの周期の波が干渉し重なり合いながら大異変が近づいてくるのです。

「景気がいいとか悪いとか、政治の舵取りがいいとか悪いとか、金持ちであるとか貧乏であるとか」、そんなスケールの小さな話ではありません。これは大宇宙レベルでの営みの話です。

とはいえ、どんな大異変が起こっても「世界が終わる」わけではありませんが、ミクロの話も大切ですので、近未来についてもあわせて予測してみたいと思います。



#### ◎水口清一氏プロフィール

AImanager研究所長、1960年代より人間の無限の可能性を引き出すため、右脳開発や速読などの加速学習法、夢の実現法、超能力やシンクロを起こす方法などの潜在能力開発、未来予知法、「意識場」による次世代の会社経営・管理法など、先駆的なセミナーやプログラムを開発してきた。

大学時代は探検部に所属、全国の間々を探索。熊野で言霊と禪の行を修め、東洋の神秘に触れる。東洋思想にもとづく独自の視点に

よる未来予知には定評があり、テレビ、新聞、週刊誌、ラジオなどマスコミでも取り上げられた。

「夢のプラットフォーム」を主宰。AImanager研究所・所長。潜在能力の開発 催眠法、イメージコントロール、超意識、言霊、数霊、場のマネジメント、創造性開発、瞑想、東洋思想、コミュニケーションづくり、未来予知、夢の実現法などを専門分野として先駆的なプログラムを開発。セミナーや企業研修など幅広く活動している。

著書に「潜在意識の大活用」、「パトロール社会と意識進化」、「未来予知能力の開発」、「人はみんな魔法使い」、「人生は魔法の世界だ」、「90日で願いが叶う魔法の本」、「これから日本の時代になる理由(わけ)」など多数。

#### 『バクトロン仮説』(政木和三博士)と「反重力」

関西日本サイ科学会会長

和田 高幸

1970年代後半、初期のPS

学会(現日本サイ科学会)大阪支部(木村六郎支部長)では、大阪科学技術センターの一室で月例の研究集会が行われていたが、会場では毎回政木和三氏(大阪大学工学部工作センター長)の姿をお見かけした。政木博士は炊飯器やエレキギター、バイオライトなど数々の電化製品の発明者として知られるが、医学部に在籍、筋電位についても研究している。そのためか、超能力者として来日したユリ・ゲラー氏に触発されてブームとなった「スプーン曲げ」に興味をもったようだ。その過程で生成したのが、いわゆる「バクトロン仮説」である。

「バクトロン」とは真空を満たす微細な粒子を想定した造語だが、さまざまな物質を通過する際、その量(エネルギー)や方向をコントロールすることで物質の結合力を緩めたり、また浮遊させたりできるといふものだ。コントロールする条件として、彼は「精神波」の存在をも仮定している。そういったアイデアをまとめた『メモ』(青焼きのコピー…かなり劣化している)が整理中の資料から出てきたので、たとえばUFO(いわゆる反重力

機関)とか彼の発明による治療器「超強力神経波磁力線」とその延長線上にある「低周波治療器」などの関連で思うところを述べたいと思う。

(資料)

[http://adies.jp/kps/data/masaki\\_bactron.pdf](http://adies.jp/kps/data/masaki_bactron.pdf)

#### 治療器「超強力神経波磁力線」

私事、白内障の手術を受けることになった昨年夏、術前検査で初期の膀胱がんが見つかり処置することになったが、その後これを知った当会員K氏が政木博士の発明品「超強力神経波磁力線」を寄贈してくれた。効能はともかく、これを契機として、わたしは「反重力」、あるいは「磁場」とか「超伝導」についてあらためて考えてみた。

「重力」あるいは「引力」からの解放は、人類の直立二足歩行、また重量物を宇宙空間へ運搬する際のロケット燃料「液体水素」の発明(アポロ計画)などエポックメイキングな出来事とかかわっている。小宇宙としての人体を克服す

れば、大宇宙を自由自在に航海するのも夢ではなくなるだろう。

### 「真空」を満たす媒質「バクトロン」

さて、真空で何もないと考えられている宇宙空間だが、重力(引力)、あるいは光を一種の波動と仮定するならば、それを伝える媒質(媒質)がなければならぬ。宇宙空間を満たす媒体として、かつては「エーテル」(Ether)が想定されたが、「バクトロン」(超微粒子)はこれにわかるものかもしれない。とはいっても仮説であるから、もちろん発見に至ったわけではない。

ある物体周辺にある「バクトロン」を取り去れば、その物体に引力がなくなる。つまり「無重力」となるが、バクトロンが、一般的に反重力機関と想定される「空飛ぶ円盤」いわゆるUFOの動力として用いられているのではないかと、という仮説も成立するだろう。ある方向に重力波の送受口をあげれば、その推力により一定方向への飛行が継続できると推察されるからである。

### 「スプーン曲げ」の原理

引力は「バクトロン」によって生じる物質間の「結合力」ともいえようが、この力に抗う粒子として政木博士は「精神波」を仮定している。「精神波」は光に似た波動性の粒子と考えられているが、光粒子より小さく、しかし「バクトロン」に比べると相当大きな質量をもっているらしい。そのため、金属など物質内に精神波を注入すれば、その分だけバクトロンが押し出されて希薄となる。そして結合力が弱く、柔らかくなる。これが「スプーン曲げ」の原理と考えられるが、この仮説を受け入れられるならば、いわゆる「超能力者」たちは、強い「精神波」を出せる人物といえるのではないだろうか。

### 「空飛ぶ円盤」と「超伝導」技術

重力は強い結合力を伴うが、偏在する「バクトロン」の量を減少させれば「結合力」を緩めることができるはずだ。つまり「反重力」的作用であるが、わたしは「空飛ぶ円盤」と目前数メートルの至近距離で接近遭遇、撮影した経験を

もっている。そのとき、直観的に、「リニアモーターカー」という印象をもったことが思い出される。

「反重力」が「磁気」と関連があるのかどうか不明であるが、磁気の反発を利用して空中浮揚する「リニアモーターカー」には「超伝導」現象が応用されている。空中を音もなく飛行、鋭角でターンする「空飛ぶ円盤」は、空気(大気)との摩擦を度外視した超伝導現象であろうことは否定できない。空中にブカブカと静止するさまは、かつて日航が開発してお蔵入りになった超伝導飛行船「HSSST」と酷似するが、「リニアモーターカー」にしても「空飛ぶ円盤」にしても、すでに半世紀ほど前にこういった技術が現実のものとなっていたことをあらためて確認したいと思う。

### 「大宇宙」と「小宇宙」(人体)

それはともかく、政木博士が実用化した「超強力神経波磁力線」治療器は、重力(結合、緊張)と反重力(弛緩)にかかわっているようだ。「バクトロン」の関与については未知数だが、症状により効

果は異なることが推測される。

結論として、『バクトロン仮説』が、人体(小宇宙)における「緊張」と「弛緩」にまで発展させるヒントとなったことが、このメモから推察できるのである。

◆ ◆  
**本部例会ビデオ映像販売のお知らせ**

ハイビジョン映像・音声ファイル(約3時間)を記録したUSBメモリでお送りしますので、ほとんどのデスクトップあるいはノート型のウインドウズ・パソコンで見ることができます。

価格 1本につき 二五〇〇円  
 (送料含む)

※御注文はメールまたはFAXで左記に掲載のメールアドレス(またはFAX番号)に、「20※※年〇月〇〇〇氏ビデオ購入希望」と記して、郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いて、御注文願います。2週間以内に発送致します。

office21@psij.mail-box.ne.jp  
 FAX047・330・4091

お支払いは、到着後同封の郵便振替用紙で8日以内にお振り込みただければ、結構です。  
以下のビデオ映像から、御注文願います。

◎2013年4月本部例会

講師 大野 百合子氏

「宇宙図書館(アカシックレコード)から見た世界の仕組みと私たち—あなたは誰なのか—」

◎2013年5月本部例会

講師 浪平 博人氏

「イメージによる瞬間教育」

◎2013年6月本部例会

講師 松原 秀樹氏

「アレルギーを治す秘訣」

◎2013年7月本部例会

講師 酒向 猛氏

「千鳥学説を知るために」

◎2013年9月本部例会

講師 奥野 節子氏

「ブラジルの奇跡のヒーラー  
ジョン・オブ・ゴッド」

◎2013年10月第23回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと自然治癒力」

◎2013年11月本部例会

講師 小久保 秀之氏

「生体センサによるサイ研究

—超能力研究の最前線—

◎2014年1月本部例会

講師 小川 博章氏

「魂の発見」

◎2014年4月本部例会

講師 西川 真知子氏

「生命の智慧 アーユルヴェーダ—アーユルヴェーダから見る生命のすばらしさ—」

◎2014年5月本部例会

講師 岩根 和郎氏

「般若心経とサイ科学」

◎2014年6月本部例会

講師 秦 西平氏

「気と生命哲学と哲学」

◎2014年7月本部例会

講師 小林 信正氏

「ラップ現象の究明—オーブとの関連性について—」

◎2014年9月本部例会

講師 石川 允朗氏

「死後の世界と輪廻転生についての一考察」

◎2014年10月第24回全国大会

シンポジウムテーマ

「サイと天変地異」

◎2014年11月本部例会

講師 坂井 洋一氏

「日本人は知らない!縄文日本の驚くべき真実」

◎2015年1月本部例会

講師 英国からの特別ゲスト

「THE SOURCE CODES  
ソースコードは何ですか?」

◎2015年4月本部例会

講師 根本 泰行氏

「水からの伝言」と「新しい水の科学」

◎2015年5月本部例会

講師 水華 氏

「君を見放したりはしない—宇宙神技点描画家—水華の世界(ヒカルランド)」

◎2015年6月本部例会

講師 上部 一馬氏

「巨大地震を1週間前につかめ」

◎2015年9月本部例会

講師 末武 信宏氏

「先端アンチエイジング医療&超人を生む自律神経の開発」

◎2015年7月本部例会

講師 飛沢 誠一氏

「見えない世界の情報を如何に活用するか?」

◎2015年9月本部例会

講師 山田 欽子氏

「あなたの人生が楽しくなる  
インド占星術」

◎2015年10月第25回全国大会

シンポジウムテーマ

「あの世と多次元世界」

◎2015年11月本部例会

講師 坪井 香讓氏

「野性と霊性・ヒトの原点  
『直立二足歩行』から問う」

◎2016年1月本部例会

講師 佐々木 茂美氏

「オーブ研究の現状報告」

◎2016年2月本部例会

講師 正木 晃氏

「霊魂観の現在」

◎2016年4月本部例会

講師 沖田 祐美子氏

「神々の謎」

◎2016年5月本部例会

講師 河野 貴美子氏

「意識、無意識、そして潜在能力を脳の観点からどこまで解明できるか?」

◎2016年6月本部例会

講師 エスパー・小林 氏

「運」がつく人、「霊」が憑く人」

◎2016年9月本部例会

講師 志賀 一雅氏

「7.8Hzのスローα波の驚異」

◎2016年10月

創立40周年記念大会

シンポジウムテーマ

「地球外知的生命: UFOと宇宙

対(光子)であり、変成意識状態(ASC)付近で、目隠し(非肉眼)で物を見る時に、無意識層から「意識体として、体外に放出されて、物を見る」。つまり「念」はspin対(光子)であり、視覚を持っている。意識体の視覚とはなにか。

### 6-2) その2

1)の(4)をみる。霊媒はASCに入り、失神状態になって霊の媒介をする人。超能力者は、ASC付近になって(脳波を7~8Hz)、サイ(気)

を用いて特異効能を示す人。両者の比較検討が必要である。ただし共通項は多い。

### 6-3) その3

福来先生の(念)、欧米の(霊)、筆者らの(サイ・気)の比較検討が望まれている。

ご指導いただいた品川次郎先生にお礼申し上げます。

- 
- 人(宇宙人サミット)」
- ◎2016年12月本部例会  
講師 藤枝伸二氏  
「藤枝流健康増進法」
- ◎2017年2月本部例会  
講師 秋山佳胤氏  
「私たちの存在の本質について、波動的、物質的視点から考える」
- ◎2017年4月本部例会  
講師 池川明氏  
「子供達の出産前の記憶が教えてくれること」
- 「子供サミット」  
生れる前の記憶を持っている子供たちと、たいわ士の南山みどりさんのたいけんトーク会
- ◎2017年6月本部例会  
講師 大高ゆうこ氏  
「自分も知らない自分と出会うー夢のチカラ」
- 講師 小林敦氏  
「人類の存亡を分けるもの」
- ◎2017年9月本部例会  
講師 石川允朗氏  
「健康で長生きすることを科学的と心霊的、そしてSWIIについての実演」
- ◎2017年10月第26回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「AIを乗り越えるのは? AI「人工知能」vs PSI「サイ能力」」
- ◎2018年2月本部例会  
講師 篠浦伸禎氏  
「覚醒下手術から始まる統合医療」
- ◎2018年4月本部例会  
講師 七沢智樹氏  
「ロゴストロンシステムが拓く未来」
- ◎2018年6月本部例会  
講師 由井寅子氏  
「体・心・魂を三位一体で治療に導く未来の医学『ZENホメオパシー』」
- ◎2018年7月本部例会  
講師 清水浦安氏  
愛宕なみ氏  
「天界に帰還した中村天風先生が今の日本人に伝えたいこと」
- ◎2018年9月本部例会  
講師 秋山真人氏  
「40年余の宇宙文明コンタクトから判ってきたこと、異星人と意識」
- ◎2018年10月第27回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「水と健康」
- ◎2019年2月本部例会  
講師 東中川徹氏  
「エビジェネティクスとは何か?」
- ◎2019年4月本部例会  
講師 佐々木茂美氏  
佐藤禎花氏
- ◎2019年9月本部例会  
講師 志賀一雅氏  
「脳波とバンアレン帯との共鳴について」
- ◎2019年10月第28回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「スピリチュアル・ヒーリング」
- ◎2020年2月本部例会  
講師 アマナ(呉清恵)氏  
「カタカムナ潜在物理」を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド」
- ◎2020年9月本部例会  
講師 山崎正男氏  
「多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(iPT意識)」
- ◎2020年10月第29回全国大会  
シンポジウムテーマ「サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘いも含めて」
- 苗鉄軍氏  
「オーブ研究の最近について」
- ◎2019年6月本部例会  
講師 小久保秀之氏  
「マイクロPK現象の発生メカニズムについて」
- ◎2019年9月本部例会  
講師 志賀一雅氏  
「脳波とバンアレン帯との共鳴について」
- ◎2019年10月第28回全国大会  
シンポジウムテーマ  
「スピリチュアル・ヒーリング」
- ◎2020年2月本部例会  
講師 アマナ(呉清恵)氏  
「カタカムナ潜在物理」を基にした生命創造の基礎構造(仮説)による意識体ゼロ化を可能にするヒーリングメソッド」
- ◎2020年9月本部例会  
講師 山崎正男氏  
「多能性幹意識の誘導による超能力の覚醒とシーター波の脳波(iPT意識)」
- ◎2020年10月第29回全国大会  
シンポジウムテーマ「サイと免疫力」ガン・ウイルスとの闘いも含めて」

よって計測されることになる。——計画通りに実験は、進められる。——有難うございました。——テスト終了後は、クルマで、調布市の実験室から都内の足立区の自宅まで送ることになる。そして、実験者が、調布の自宅に着く頃になると、夜が明け始める。

## 5) 念写 (物質化) の進行

サイ (気) は空間に充満している。念写実験に際しては、撮影者に関係した特殊なサイ・気 (ユング、統合的無意識) を集める必要がある。個性、カルマ、家族、民族、地域、人種等も関係している。また、念写像は、物質 (オーブ) と素粒子 (陰陽サイ spin 対) の集合体でもある。癖もある。これらはオーブ出現の状況をみれば分かる。

初めに、撮影場所の選定が必要になる。(1) サイ (気) が存在している場所：聖地 (神社、仏閣等)、パワースポットなど。さらには蜜集した市街地・住宅地の上空、高速道路の上空、など。多少埃っぽい場所が良い。ただし、これらには、濃淡がある。

5-1) (B) と (A) の間にある [マクロPK] によって念写が進行する。

ただし、意識体 (サイ・気) の視覚による位置の確認が必要である。(B) は対象になるオーブ (物質、実体) でイオンボールとも言われている。(A) は被験者の意識である。サイ (気) を集めるためには、(1) 湿度：家庭用のキリフキで噴霧を造り、キリが消えたあと (1~8秒後)。(2) 温度 (気温は 14~16℃)。(3) 実験者自身の準備：瞑想、呼吸法、催眠などで、脳波を 7~8Hz に下げる事を、練習する。これらを揃えると、オーブの出現率は、従来の 1/150 から 1/3 にまで上昇する。実験中の注意事項として、(4) B の念写像 (オーブ) は白色 (マンセル色表示で、各光の強さ等しい事)。さらに、(5) オーブ (念写像) の周りには、ノイズ状の微小オーブ (念球) が取り巻いていて、しかも白色である事。つまり、撮影者 (A) (能力者) から放出される陰陽サイ spin 対と、(B) の意識体 (オーブ) とが共振する (同調する) 事によって念写の形成が進行する。つまり、この時、オーブ周辺にあるノイズ状オーブ (白色、念球) の加入 (加算) が必要になる。

5-2) 「マクロ量子重ねあわせ」によって、念

写像形成が進行する。

量子は原子核を構成する陽子、中性子、電子などの総称で、光も量子の一種なので光子という。量子の不思議な性質は粒子性と波動性の二つの性質を兼ね備えていることにある。電子はフェルミ粒子なので、停止している時は反発しあうが、移動しているときは光子になるので、互いに引き合い、ボース粒子となる。また電子には「量子もつれ (絡み合い)」、または「観測問題」などがある。波長などの異なる波が「絡み合い (重ね合わせ)」になっているので、波動としてのシュレーディンガー方程式を正確に決めることは出来ない。しかし、観測すれば、「重ね合わせ」は瞬間的に壊れて、一点に収束して、点 (実像) が確率的に定まることになる。

以上はミクロな量子の現象である。最近は、マクロな空間でも「重ね合わせ」が問題にされている。つまり「BEC」である。ただし、問題もある。室温で、レーザー光もない雰囲気では、BEC がどの様にすれば生成出来るかが問われている。いま、かりに室温でも BEC が可能であると

する。あらゆる量子状態は、2つ以上の異なる波の重ね合わせで表すことが出来る。例えば、福来先生の「念」は、時間や空間を超えて宇宙に充満している、という。「念」はサイ (気) であろう、と判断している。先述したが、A は被験者の意識、B は念写像である。A には B の波が、B には A の波が「重ね合わせ、絡み合い」になっているだろう、そして、観測によって、B が実体化され、物質化が進むことになる、と考える。ただし、この場合にも、念写像を加算・形成させるノイズ状の白色オーブ (物質化の素材) の存在が必要になる。この様な手法によっても、念写形成が進む事になる。

## 6) 検討並びに討論

筆者は、次記の様に考えております。実験結果が少ないので、成否が不明です。検討と討論をお願いします。

### 6-1) その1

1) の (1) をみる。福来先生は、結論として、{念} は、願いを持ったエネルギーであり、時間や空間を超えて宇宙・空間に充満している、とした。筆者らは、(念) はサイ (気) を意味していると判断している。サイ (気) は、陰陽サイ spin



「透視と念写」が発見された。それから約110年を経た今、私達は、3日月型の月の念写像を体外の空間に形成させる実験を行っている。福来先生は、(7) 念写の「念」は、時間を超える(遙か昔の弘法大師像の念写が可能)、空間を越える(遠くの、月の裏側の念写像が可能)、願いを叶える[数枚重ねの乾板の任意の枚数目に、任意の念写像を念写する]等から、念写の「念」は、時間を超えて宇宙・空間に充滿している、また、(8) 透視や念写の研究を進めると、「霊」の本質が分かる様になるだろう、と解説している。なお、これらの福来先生の実験結果は、欧米の「霊の物質化現象」に類似している様に思われる。

## 2) 透視・念写実験

筆者らの実験をみる。(1) 呼吸法などを用いて被験者の脳波(思考)の自由度を下げ、変性意識状態(ASC)付近になり、目隠しをして、非肉眼で物を見る(透視の実験)。すると、(2) 大脳の無意識層から「サイ(気)」が体外に放出されて意識体を形成する、つまり意識体にも視覚が移り、向こう側からも物を見ることになる。(3) 判断が難しい文字や図形を見る場合には、(放出した)向側にいる意識体から、こちら側にある事物を見ることになる。これには多くの実例がある。例えば、(4) 透視時には、鏡像が出現する(佐々木ら)。同様に、(5) 念写時にも鏡像が出現する(福来、佐々木)。ここに、鏡像とは、右と左が逆で、上下は其の儘(正像)である事を意味している。つまり、視点が向こう側に移った場合(鏡像)と、こちら側にもある場合(正像)、つまり、場合に依じて、視点が2箇所になることを意味している。なお、(6) 三日月型の月の念写像の画像解析によると、意識体を構成する要素は、陰陽のサイ spin 対(光子)である事がわかった。

応用例としては、例えば、(7) 念写実験の場合には、体外にある意識体(向こう側、B)と意識(こちら側、A、大脳皮質)の間で「マクロPK」並びに「マクロ量子もつれ」が成立する事によって、情報の交換が行われ、念写形成(三日月型念写像)が進行する、と判断している。

## 3) 念写像(実像)の形成

量子は原子核を構成する陽子、中性子、電子などの総称である。電子は動いている時は光

子になるので、波としての光も量子の一種である。最近は、マクロな空間でも量子の波の「重ね合わせ」が生起する事が解ってきた。例えば、ボース・アインシュタイン凝縮(BEC)がある。室温での量子の運動は様々であるが、極低温(絶対零度付近)になると、運動は縮小して、あたかも一個の量子の様に振る舞う。そして量子重ね合わせ(絡み合い)の崩壊による固定化(場所、時間)が起きる。その結果として、AとBの間で念写が進行する。——ただし、問題がある。どのようにして、室温でプラズマ光が無い環境で、BECが生ずるのか、——が問われている。

他方、今回の三日月型の月の動念写の場合には、変性意識状態(ASC)付近になった能力者(A)から放出された意識体{サイ(気)}が、体外にあるオーブ(B)に付着して(依り代として)、念写像になる。そして、AとBとの間のマクロPK(念力)、つまり同調、共振によって念写が形成・進行することになる。

## 4) 念球の実現

透視の場合と同様に、念球(念写の小型)を扱う。この時、体外に放出される意識体(サイ・気)は球状化(直径約1mm)した陰陽サイ spin 対(光子対)群である。

清田益章さん(少年時)の場合をみる。実験者は小川雄二、佐々木茂美。例えば、或る土曜日の午後。昼間はボール投げ、ふざけ合う、等で学生と遊ぶ。簡単な夕食を済ませたのち、実験室内でテスト開始となる。超常現象を見たいという観察者(学生、数名)と雑談をしている。2~3時間も待たされると、あきらめて帰る学生もいる。終電車近くになる。すると、テストは本番になる。私たちは、サイ(気)の出現を促すために、例えば「くみ上げポンプの呼び水効果」を用いている。念球の出現付近になる(勘で分かる)。清田さんは実験を続けている。しかし(サイ・気)は出現してこない。——変性意識状態(ASC)付近になると——実験者は、暗缶内(光と電磁波を遮断した缶内に太陽電池と発光ダイオードを入れた)内のダイオードから既知の光(商用電源、光)を出して、——驚いてみせる(あー出たー)。——すると、(びっくりして)これに釣られて、清田さんの無意識層から(サイ・気)つまり(意識体、念球)が、体外に放出される。そして、念球は、測定装置に

きてX線に変わり吹き出し状に泳いだ後右側の隅に50円玉の像半分が感光した姿になっている。なおこれらの念写写真はいずれもネガ像なので濃い方が感光が進んでいる。

X線は自然でも存在するので長い間金物を歯科用フィルムの未開封パック上に載せておけばその金物の像の形が抜けるように感光することも考えられる。そこで念のため、歯科用フィルムの未開封パックを、念写をしようとする人が傍にいない状態で、念写に要する時間と同時間放置した後現像してみたが、やはりそのような感光は見られなかった。



写真1

左が磁場非印加で念写したもの  
右が磁場印加で念写したもの

(※モノクロ印刷物になると明暗の区別がつかなくなる可能性があるので、グレースケール画像の黒白の階調0~255で示すと、左ではほとんどの画素が階調50に集中しているのに対し、右では階調1~50まで分布し平均45になっている)



写真2

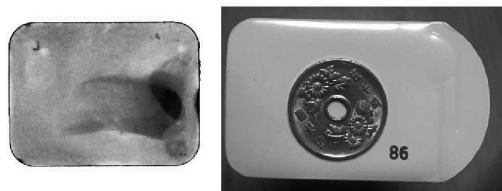


写真3

## サイ(気)による念写像の物質化(その1)

栗田 慶祐

### 1) はじめに

心霊現象研究の開始は、ニューヨーク州の「ハイズヴィルの幽霊屋敷」のラップ音(叩音)の発見(1848)であると言われている。実験は続けられており、多くの結論が得られた。一例として、(1) 霊は煙の塊のような希薄な物質であり、普通は、肉眼では見えない。そして、時間が経過すると、煙のごとく消えて無くなる。しかし、(2) 霊媒の作用によって霊が幻化した時、つまり魂が霊媒から霊に移った場合には、普通と同じように、吾人にも見えるようになる。なお、(3) 霊媒とは、霊の媒介をする超能力者の事で、

脳波を変性意識状態(ASC)まで下げて失神状態となり、魂を霊に移す人のことである。さらに、(4) 霊から分現した幻化相と力化相とが、陰陽2面のごとく交互に呼応して物質を生み出す。(5) 無尽の霊は、宇宙空間の一切空間に偏在していて、念ずれば念に相応する様相を出現させることが出来る、これらが心霊現象の根本原則である、という。以上は、(6) 失神状態の霊媒(の魂)が、霊の媒介になる事によって、様々な心霊現象を生起させている事を意味しているのであろう。

日本では、福来友吉博士によって1910年に

アクション場  $\psi(x, t)$  が満たす方程式

$$\left[ \frac{1}{c^2} \frac{\partial^2}{\partial t^2} - \nabla^2 + \left( \frac{mc}{\hbar} \right)^2 \right] \psi(x, t) = 0$$

と一致する。ここで  $m$  はアクションの質量である。散乱理論でよくやるように

$$\psi(x, t) = \phi(x) \exp(-E/\hbar \cdot t)$$

とにおいて、アクションが H. Forwald のサイコロの被覆  $x=0$  から  $z$  までアクションのエネルギー  $E$  と同程度の、一定値の障壁ポテンシャルにより非弾性散乱された結果、被覆を含むサイコロが得たエネルギーとして、

$$\phi(z) = E_m [1 - \exp(-mc/\hbar \cdot z)]$$

の形で H. Forwald による念力実験式が導ける。その際 H. Forwald が発見した材料によらない普遍定数  $a=0.00655 [\mu^{-1}]$  が上述のアクションの質量  $m$  の観測値から再現されるのである。上記全国大会では「念力はまず  $\pi$  中間子タキオンに働く」と述べたが  $\pi$  中間子とアクションは量子物理学でいう混合 (Mixing) の関係を構成しており、磁流の分布定数回路的には下流と上流の関係にあたることがわかった。

筆者はすでに「念力計」の開発に成功しており、それを用いた実験などを通して、念力に成功するには、相手 (ターゲット) に意識を送るだけでなくターゲットの位置を透視することも重要であることがわかっている。そこで透視など ESP もアクションによるのではないかと考え、当方得意のスカラー波発生技術を用いたアクション場供給下で、3桁または4桁の数値をコンピュータの乱数で特定時間後に発生する装置立てを用意し、事前にその数値を予知透視する実験を2万回ほど行い、予知透視に成功したケースが偶然確率をどれだけ上回っているか統計学上の検定を行った結果、 $p$  値=10のマイナス56乗で予知透視能力が発揮されていることが確認された。

以前このジャーナルでもご説明したように、(とくにターゲットを残像ができるまでみつめる方式の場合) 念写は、右眼と左眼から出る二つのスカラー波の交差領域における縦波成分から横波成分 (つまり光) への変換分が感光したものだ。アクション波はスカラー波のひとつだ

が、サイズから考えて視覚野のミニコラム構造など、そのニューロンの7回貫通型Gタンパク共役受容体群からアクション波が出ているとみられる。こうしたことから、念写もアクション波 (アクション量子) によると考えられる。

アクションは軽くまた基本的に重力相互作用しかなないのでなかなか「見る」ことができないが、磁力線に触れるとフォトン (光子) に変わるといわれている。つまり磁力線のもとでフォトンが湧き出すようにみえる。この現象を利用してアクション波が効率よく横波成分に変換されるよう、念写用フィルム (歯科用フィルムを使用) の近傍に磁場をつくることを考えた。因みに最初の念写能力者長尾郁子の丸亀市は地磁気の鉛直成分が四国の中では最も強い地区である。

検討の結果、一様な磁場 (平行な磁力線の場) があると人体からのアクション波が効率よく横波成分に変換されることがわかった。それを作るためにはヘルムホルツコイルを用いる方法もあるが、電流など外部からエネルギーを注入すると誤解を招くおそれがあるので、理科実験で用いるような棒磁石を複数束ねて作る方法を用いた。このN極側の端面上に未開封の歯科用フィルムを置いた場合と素の場合 (磁場非印加の場合) を比較するのである。もちろん歯科用フィルムはX線フィルムである。

ターゲットとしては金物を歯科用フィルムの未開封パック上に載せて、残像ができるまで凝視する方法で念写を試みた。こうすれば、未開封パックの内側で両眼からのアクション波の焦点ができてX線に変われればその金物の像の形に感光し、未開封パックの外側、両眼に近い方でアクション波の焦点ができてX線に変われればその金物の像の形が抜けるように感光するはずである。

実際、東北日本サイ科学会のメンバーなどこれまで延べ60名弱の人にこの実験をしていただいたが、その9割で磁場を用いた方が明らかに感光が進んでいた (写真1のサンプル参照)。そして約5割でターゲットの金物の姿が明確に写っていた。写真2と3にターゲットの金物を50円玉にした場合の結果を示す。写真2は50円玉の部分が感光が抑えられそれ以外が感光しているサンプルを示す。写真3は50円玉の部分が感光しているサンプルである。このケースでは未開封パック内にアクション波の焦点がで



〒271-0047 千葉県松戸市西馬橋幸町41-506 日本サイ科学会発行  
電話 047-347-3546 FAX 047-330-4091 E-mail office21@psij.mail-box.ne.jp  
公式サイト <http://psi-science.org> ML申し込み先 office21@psij.mail-box.ne.jp

## サイ現象はアクションによって起きている!

東北日本サイ科学会会長 佐佐木 康二

PK、ESPなどいわゆるサイ現象は、宇宙物理学でいわれているダークマターの最有力候補でもあるアクション量子によって起きているのではないかと、そんなことが明らかとなってきた。

アクションは素粒子物理学において標準模型の未解決問題を解消するためにその存在が期待されている公式的には未発見の素粒子であるが、既にノーベル賞が与えられているヒッグス粒子のその位相から出る量子(南部-ゴールドストーン粒子)であり、間接的観測ではあるものの独立に複数の研究グループにおいて共通の質量値が求められている存在である。

この話は筆者研究中の「磁流理論」と実験によるものなのでこし説明を要する。

磁流理論は時空の表式であるローレンツ変換が通信線や電力線を表す分布定数回路と同じ形をしていることに注目した理論。分布定数回路は神経系の簡単表現であることから意識を含む物理を扱えるのではないかと考えた。分布定数回路は複素数(複素電圧や複素電流)を扱うモデルであるため時空の理論としての分布定数回路(磁流の分布定数回路と呼んでいる)は必然的にタキオンも含むことになる。現在のところ一般に神経系の電圧、電流はとくに脳波を考えれば意識の状態を表すと考えられている。この状態は数学的に電圧や電流を各軸にとった状態空間に表示される。このような場合脳波は状態空間の渦軌道として表示される。したがって磁流の分布定数回路の状態空間に表示される軌道の角運動量は時空の意識を表しているともみることができる。この渦=意識の発想は古代からある人類の英知や哲学というコナトゥス(conatus)という概念に一致する。この意識の状態を変化させる力が意志力である。したがっ

て時空の角運動量分布を変化させる力は宇宙の意志(意図)であるとみることもできる。磁流の分布定数回路は我々自身も含むので、我々の意志による角運動量の変化はその一部として起きているともみることができる。それが念力(念動力)だろうというのが磁流理論の考え方である。

磁流理論では我々を含む時空は磁流の分布定数回路で表されるタキオン・エーテル(タキオンでできたストカスティックなエーテル)で出来ていると考える。そのように考えると、実際、この宇宙にある粒子はタキオン・エーテルの渦であり渦にならなかったタキオンは重力などいわれる4つの相互作用をつくっていることをそこから量子論のシュレーディンガー方程式や各相互作用の方程式を導くことで示すことができること、そしてその一環としてH.Forwaldによる「サイコロの位置決めテスト」(1950~1960年代)における念力のエネルギーEについての実験式

$$E = E_m (1 - e^{-az})$$

も導くことができることは、第2~4回の日本サイ科学会全国大会(1990~1992年)でも述べた。ここでzはサイコロの被覆の厚さ、aは被覆の種類によらない定数で $a=0.00655 [\mu^{-1}]$ である(H.Forwaldの念力実験式については「サイ科学」Vol.1, No.3 (1976) pp22-27参照)。

上述のような意識でもあるタキオン・エーテルの角運動量の変化としての運動量と圧力の場は、現代物理学という電磁ポテンシャル(ベクトル・ポテンシャルとスカラー・ポテンシャルと呼んでいるもの)を含んでいるともみることができる。このポテンシャルが満たすクライン・ゴルドン方程式は磁流の分布定数回路から導かれ、